

特別  
'ル' 3  
3617  
64



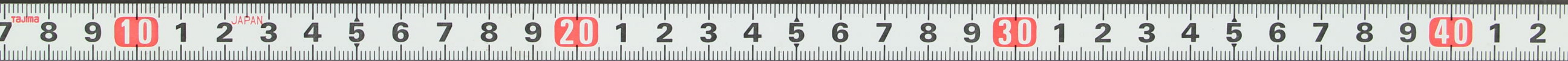
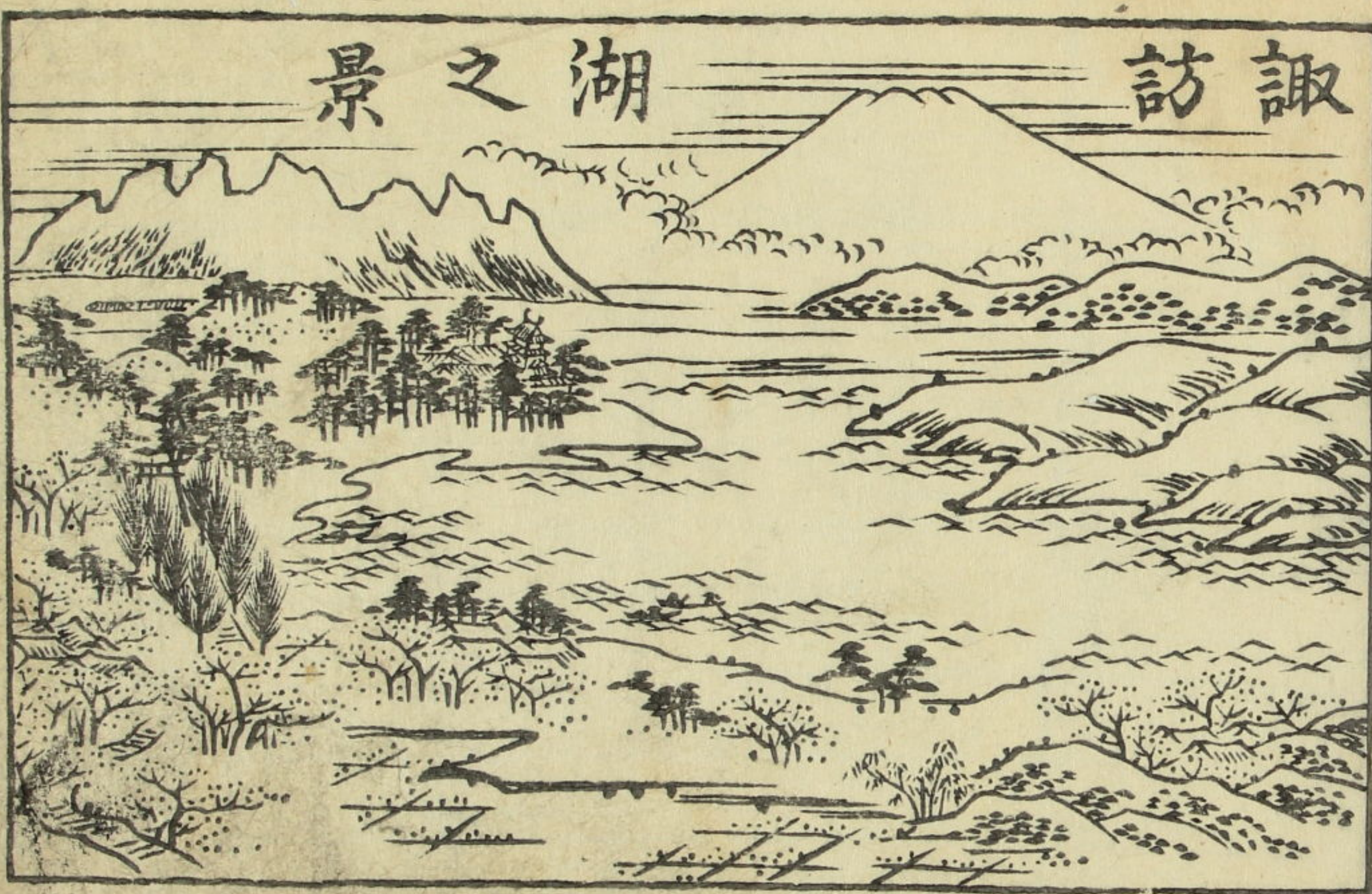




岐ノ蘆路安見  
繪圖

岐蘆路を妻く記せる書ハ  
貝原先生の本名録れ記せ  
子種堂の本名懐宝經の妻書  
乃之今此二書ふより門々  
深きと正しき事さうふ  
是し程まこと安からん  
乃之宿より宿のありと一紙乃  
一面小後果に記し程と本名録  
安見繪圖と号するの  
葉揚編

諏訪湖之景

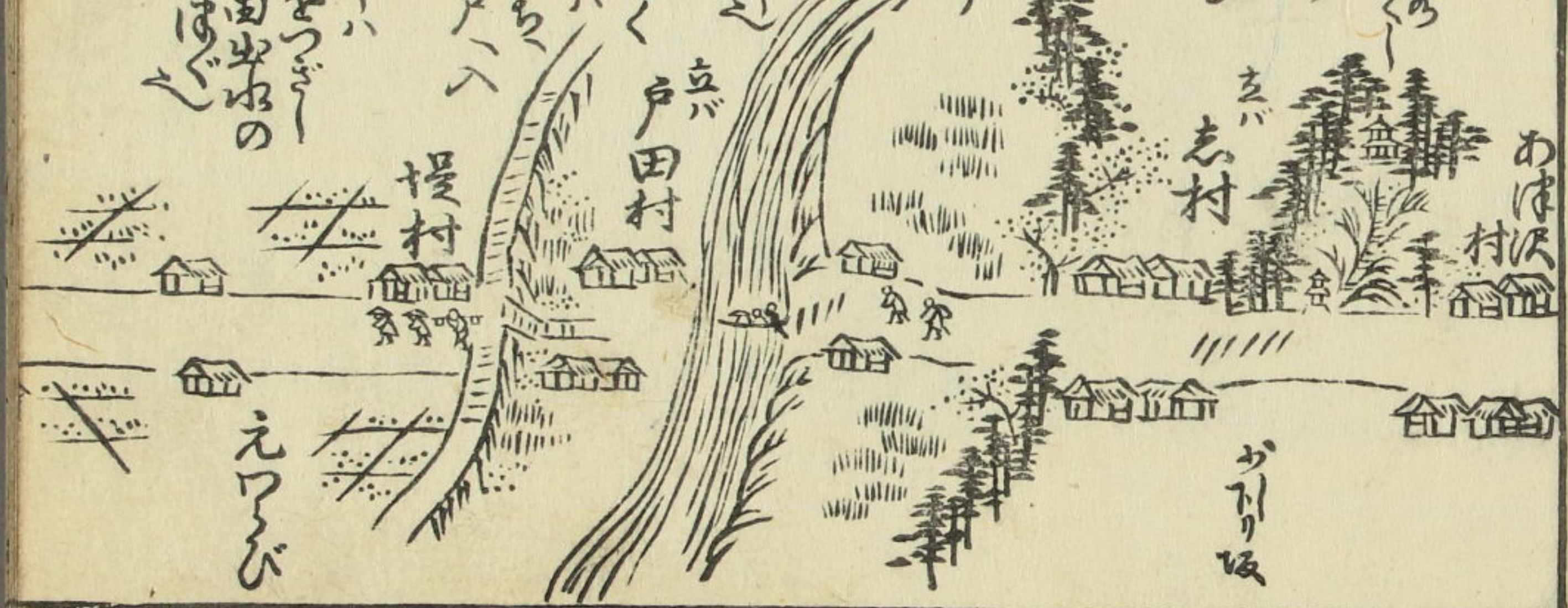




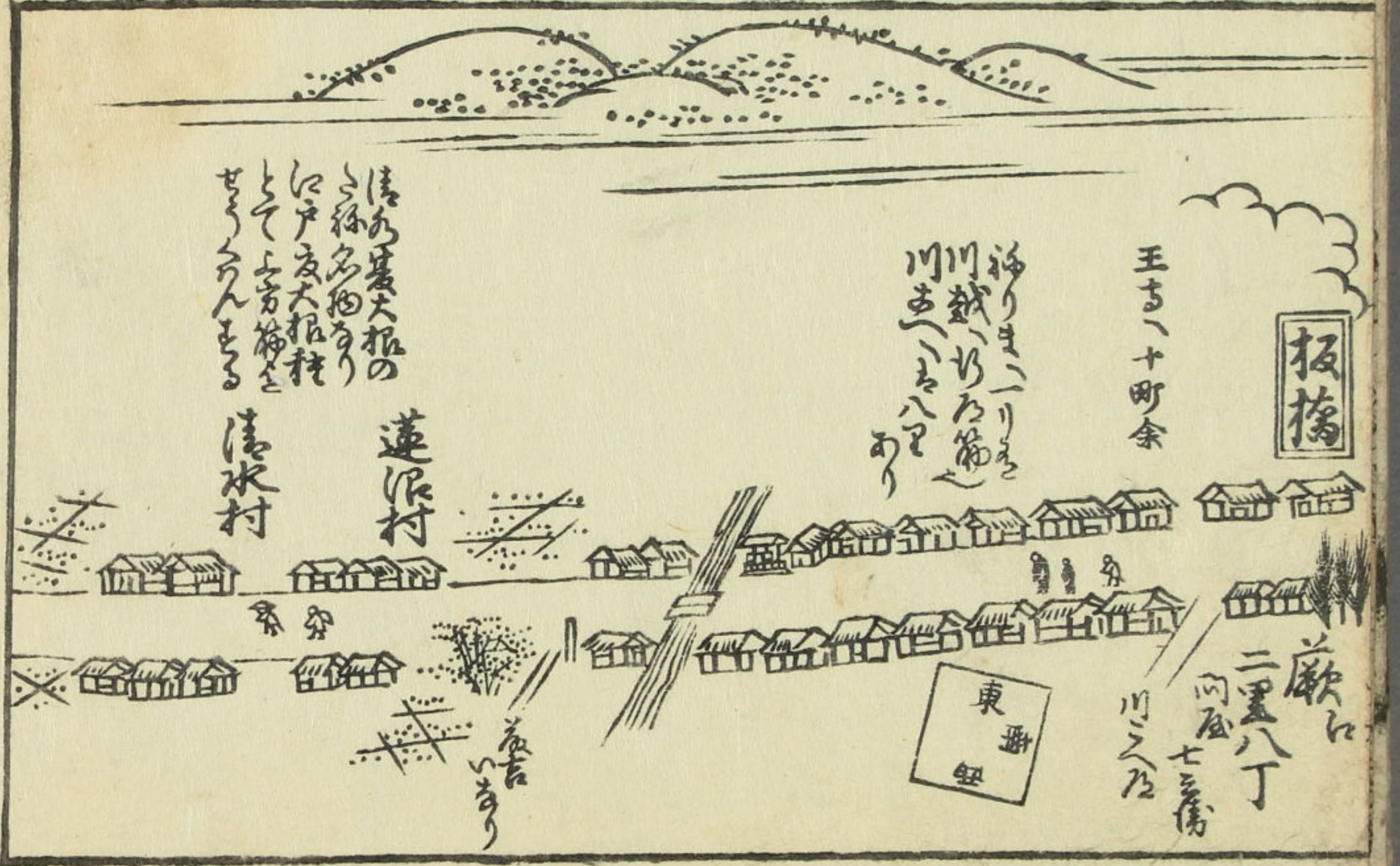




坂下は清あり  
 高村の音あり  
 戸田川の上を  
 入る川とて  
 水はわらわら  
 流せし川下  
 清茶角田川  
 戸田川舟渡  
 堤  
 戸田村  
 堤村  
 元  
 元  
 元

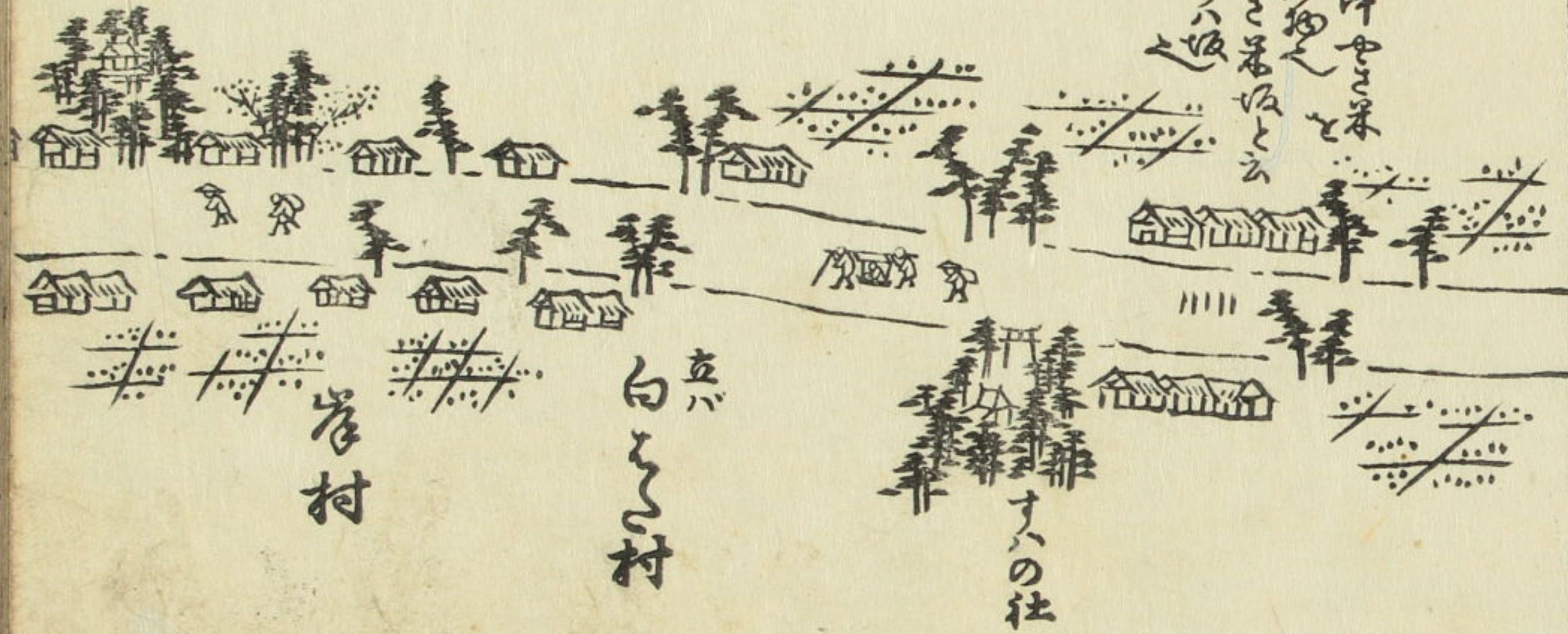


清あり大板の  
 川越は八丁  
 王子十町余  
 蓮沼村  
 清水村  
 東  
 二里八丁  
 川  
 東  
 東  
 東



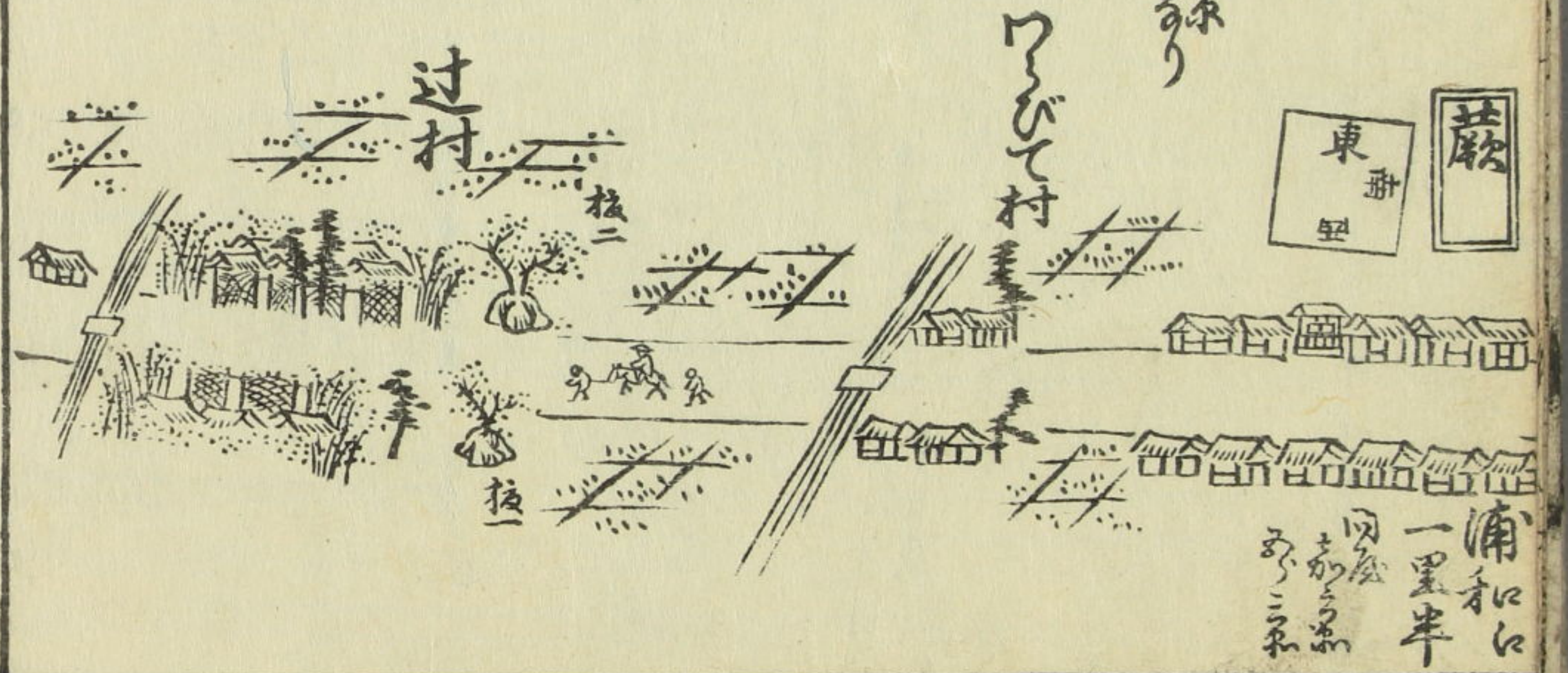


月の天  
女上秋堂

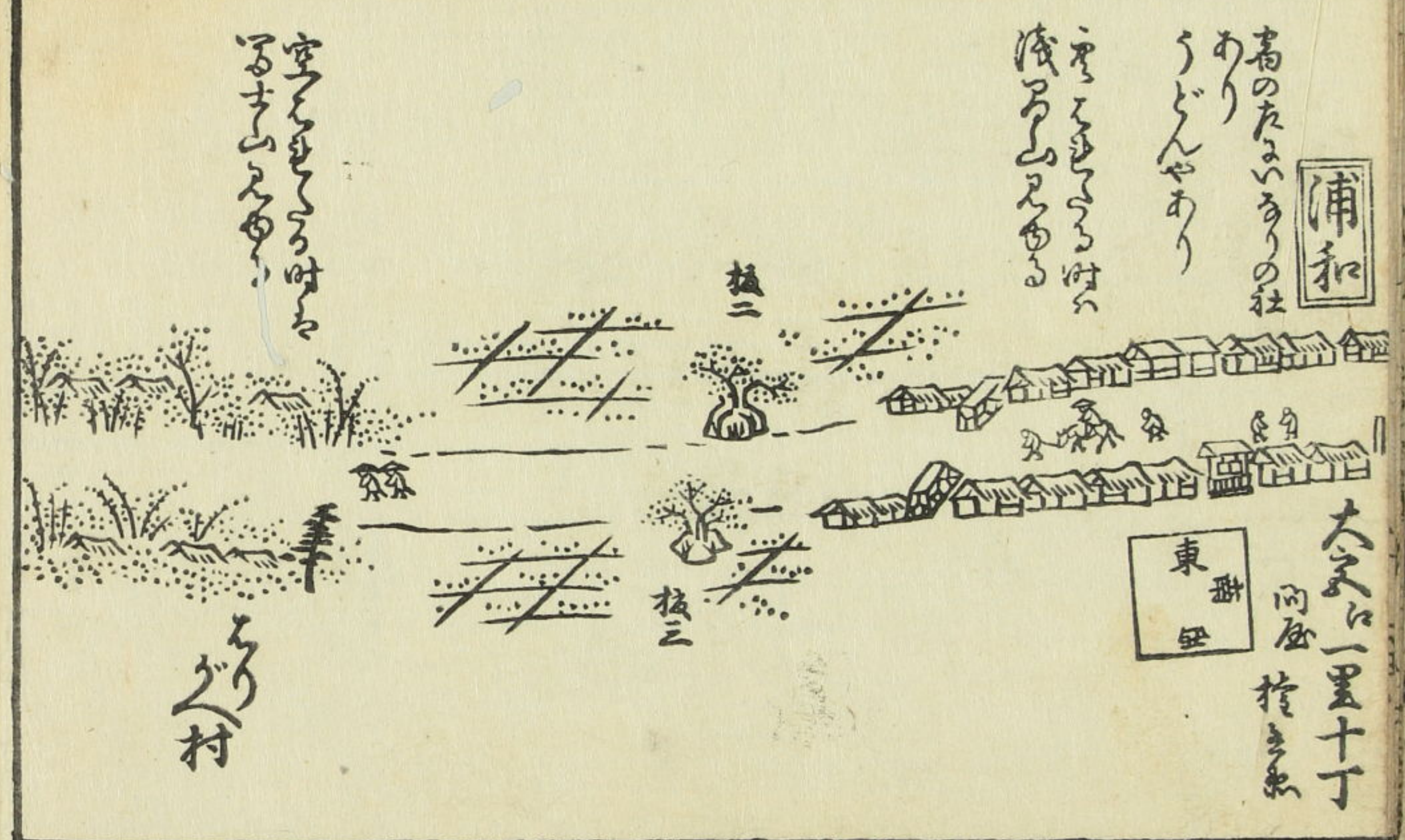


はな 年中やと木  
春より名物と  
ふゆのやと名物と云  
かえく〜の坂

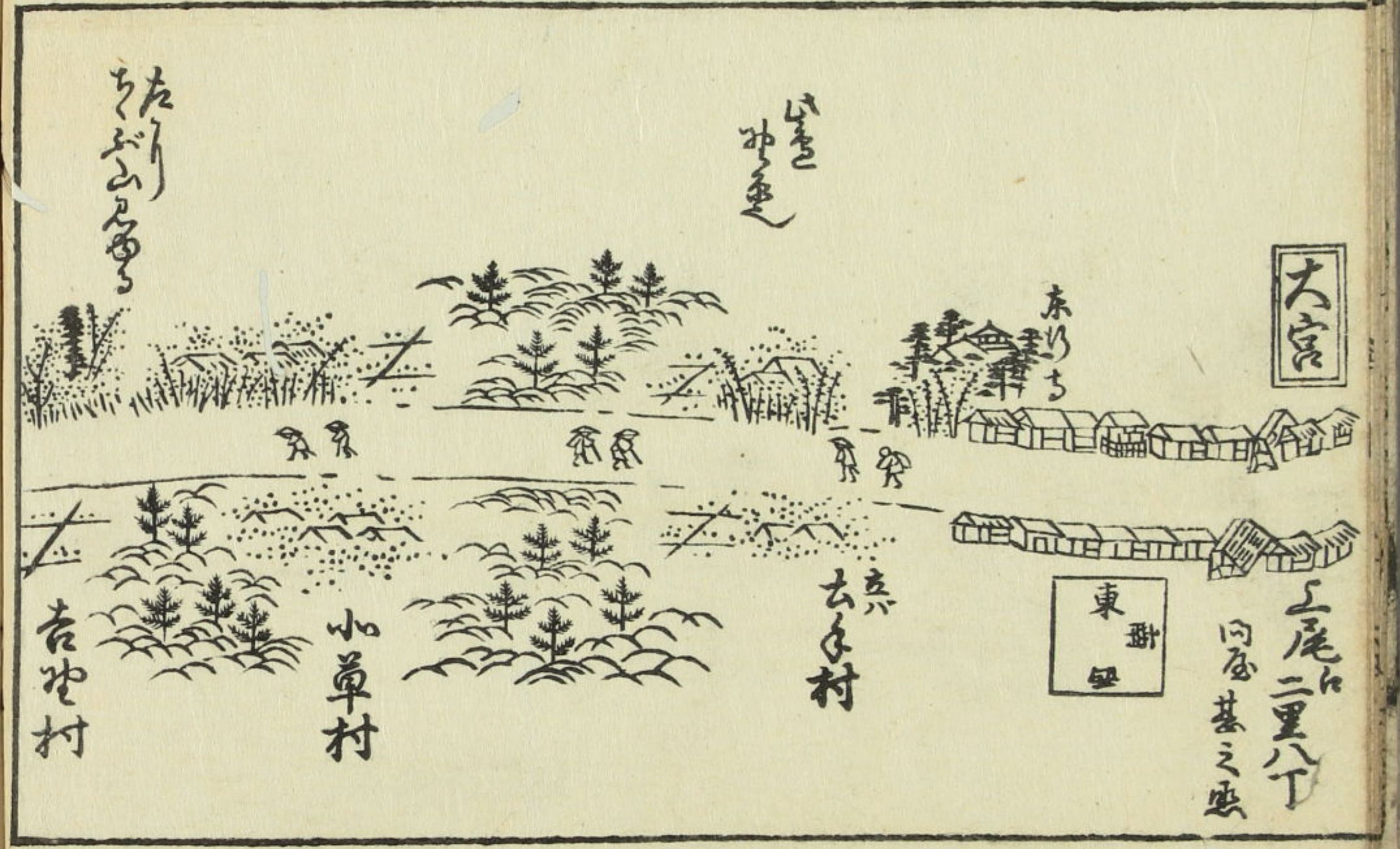
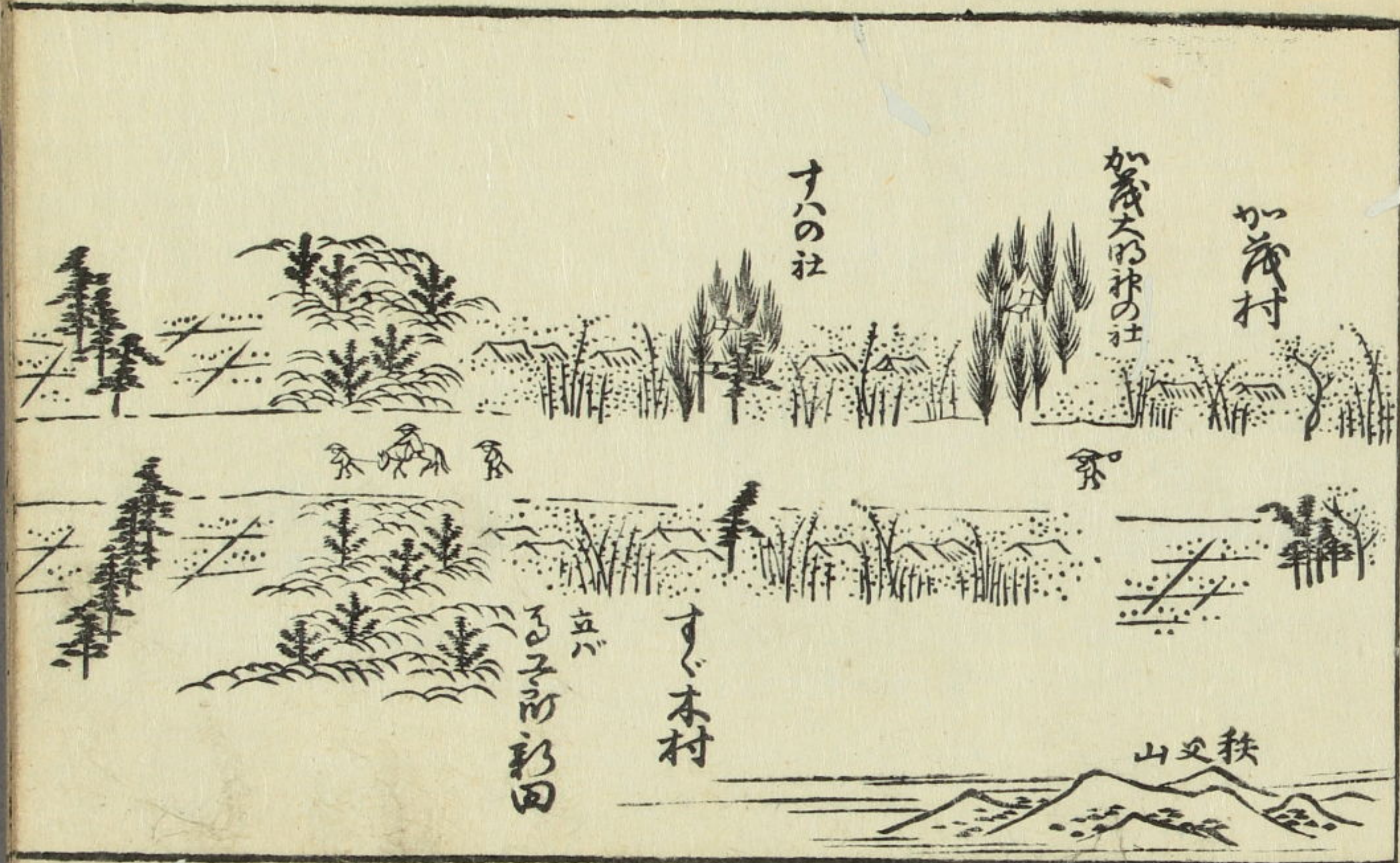
いさ  
晴地ゆき  
あり









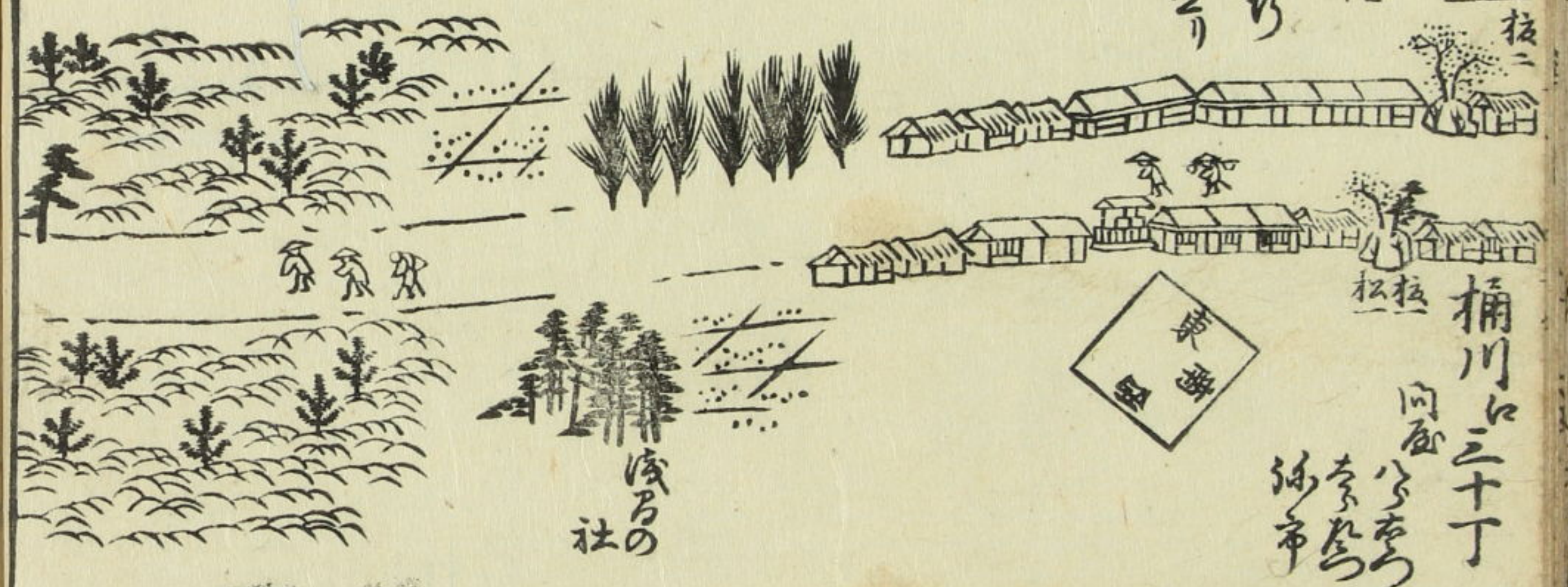




上尾

左の方川越乃  
右の方岩附り  
乃あり二と  
なり

はまごやまへ



桶川二十丁

同屋  
寺あり  
海市

後乃  
社

左よりいん山  
松の林あり  
らいんのみ  
あり



町屋村



桶川

通りの中  
天王の文

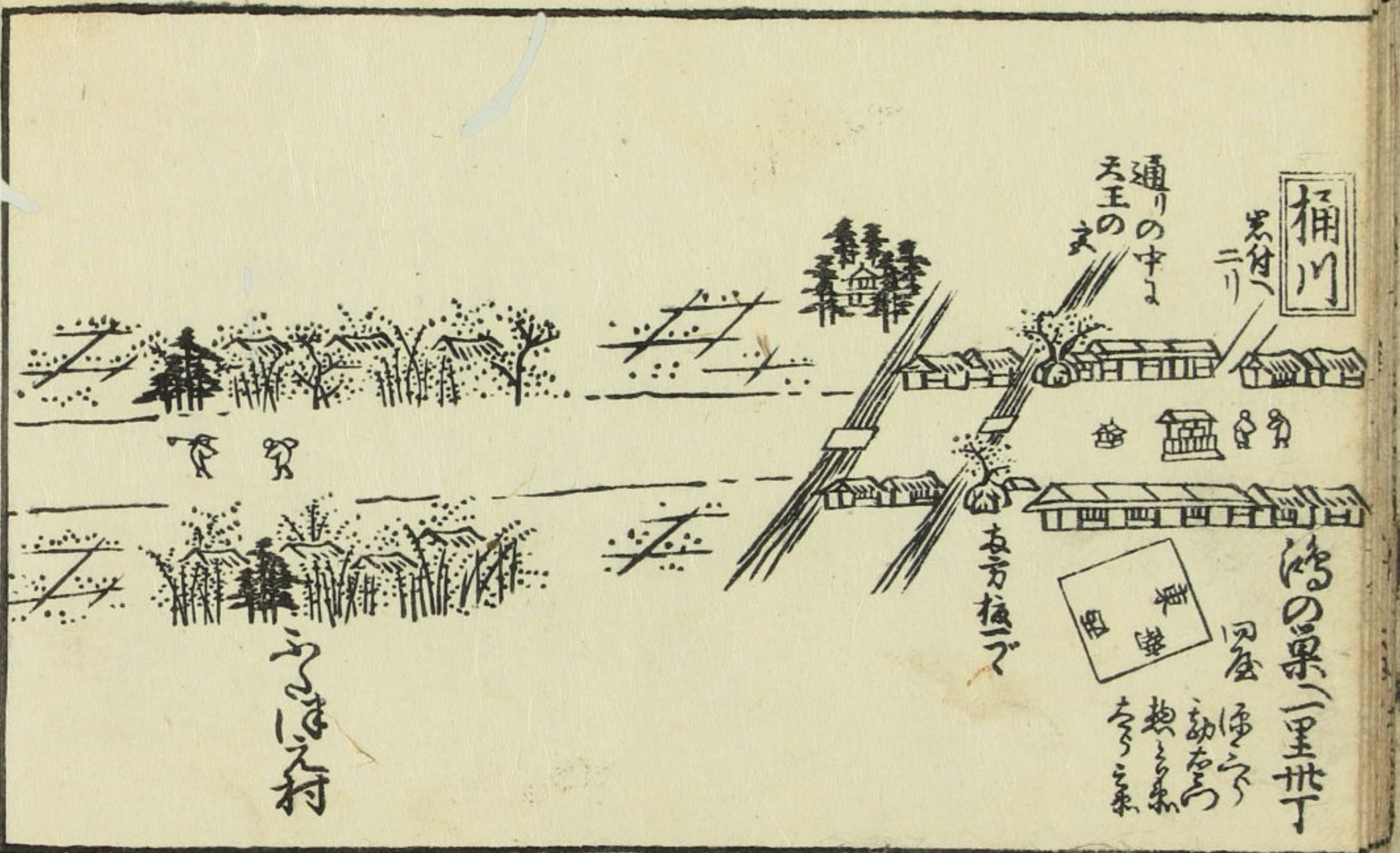
三ツ

徳の果一里世丁

田舎

たうま

お方様で



うはえ村

けりり  
誇るこり  
羽生あり

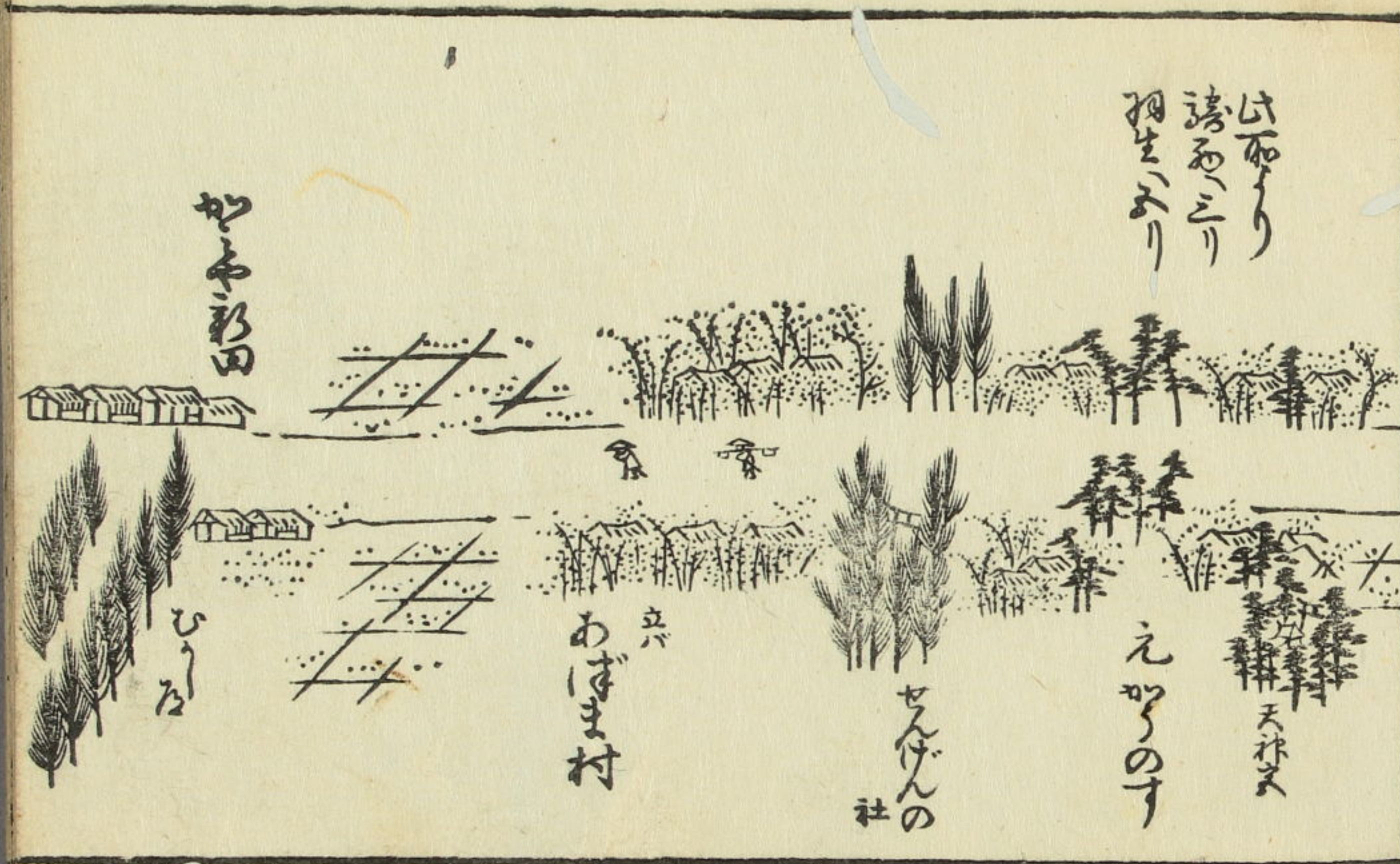
えがりのす

天林

せんげんの社

あばま村

かき新田







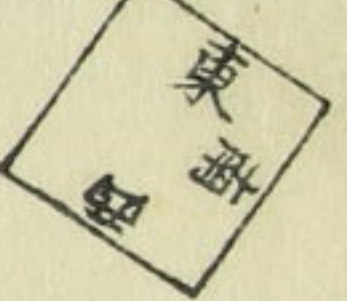


徳谷

徳谷の北に  
徳谷の南に  
徳谷の東に  
徳谷の西に

徳谷の北に  
徳谷の南に  
徳谷の東に  
徳谷の西に

徳谷の北に  
徳谷の南に  
徳谷の東に  
徳谷の西に



下石系

石上系

一本村

新橋村

新橋村

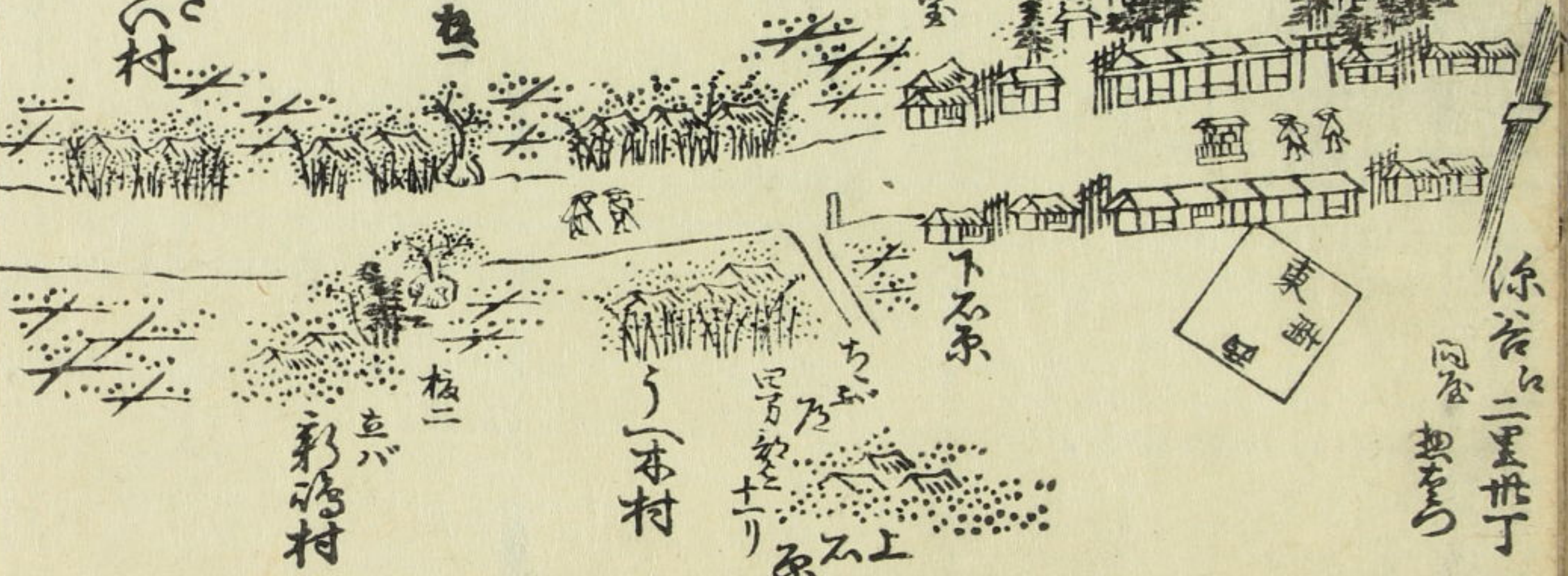
宮柳村

新橋村

かご村

東方村

一ツツ  
東方板  
ニツツ





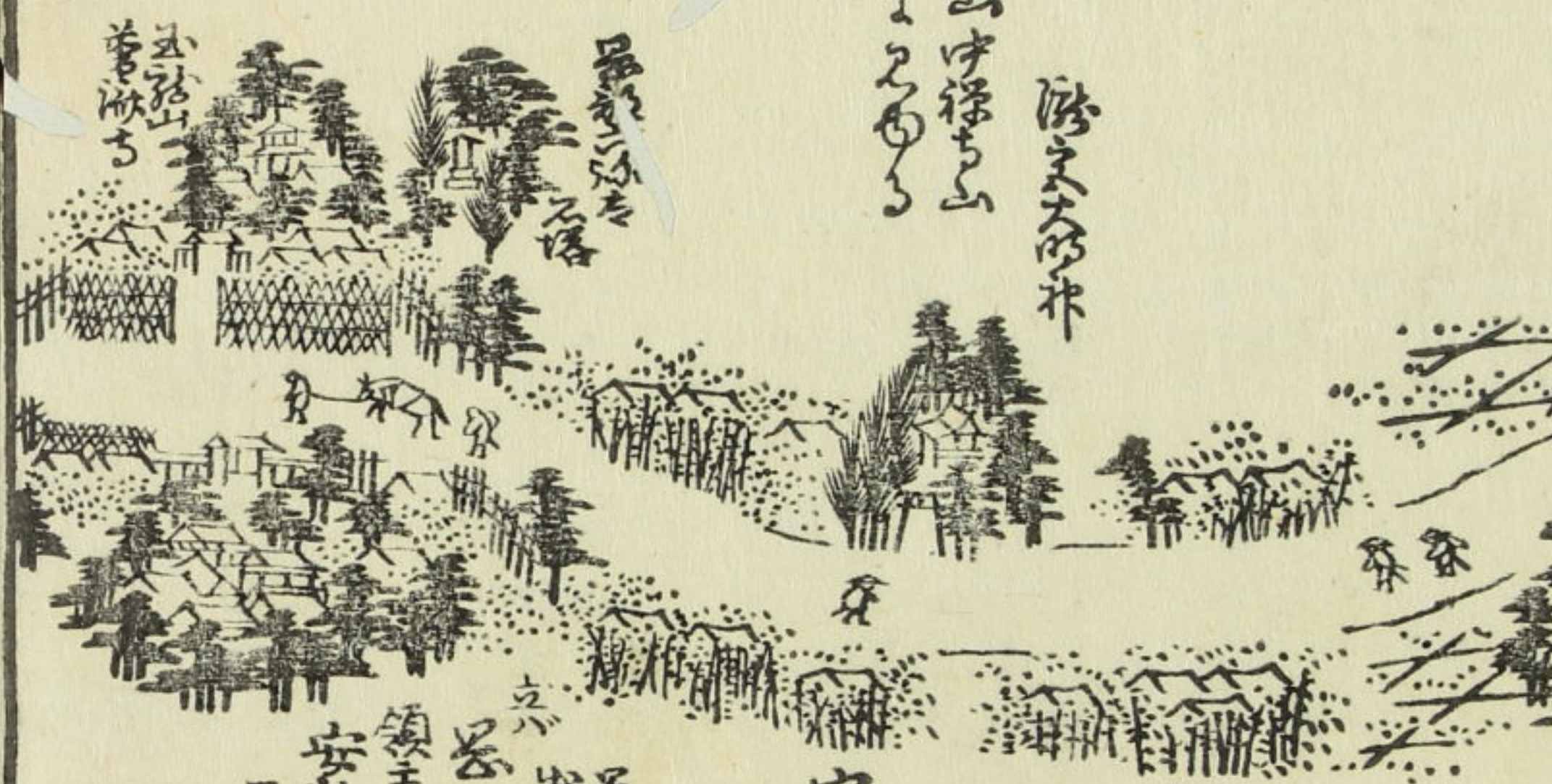
深谷

所の屋中  
天王の  
あり

本庄に  
二里廿九丁  
問屋  
十番系

深谷の  
水

日光山は  
深谷の  
山



如也村

宿の根村

深谷の  
地  
安部丹波守  
二万石余

深谷村

深谷の  
山

左の  
山

右の  
山

長村

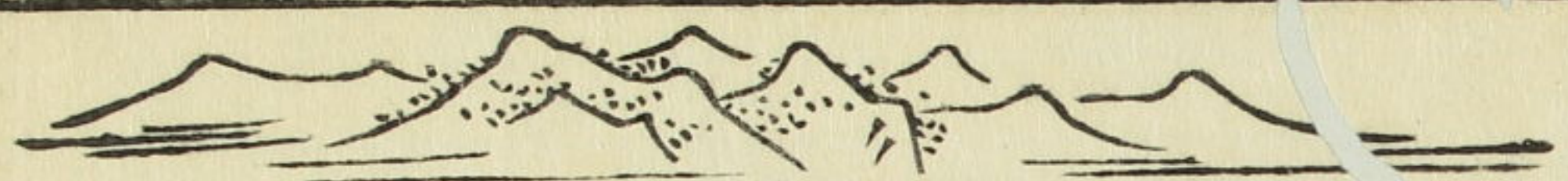
新田、四ノ  
世田、三ノ

小山川

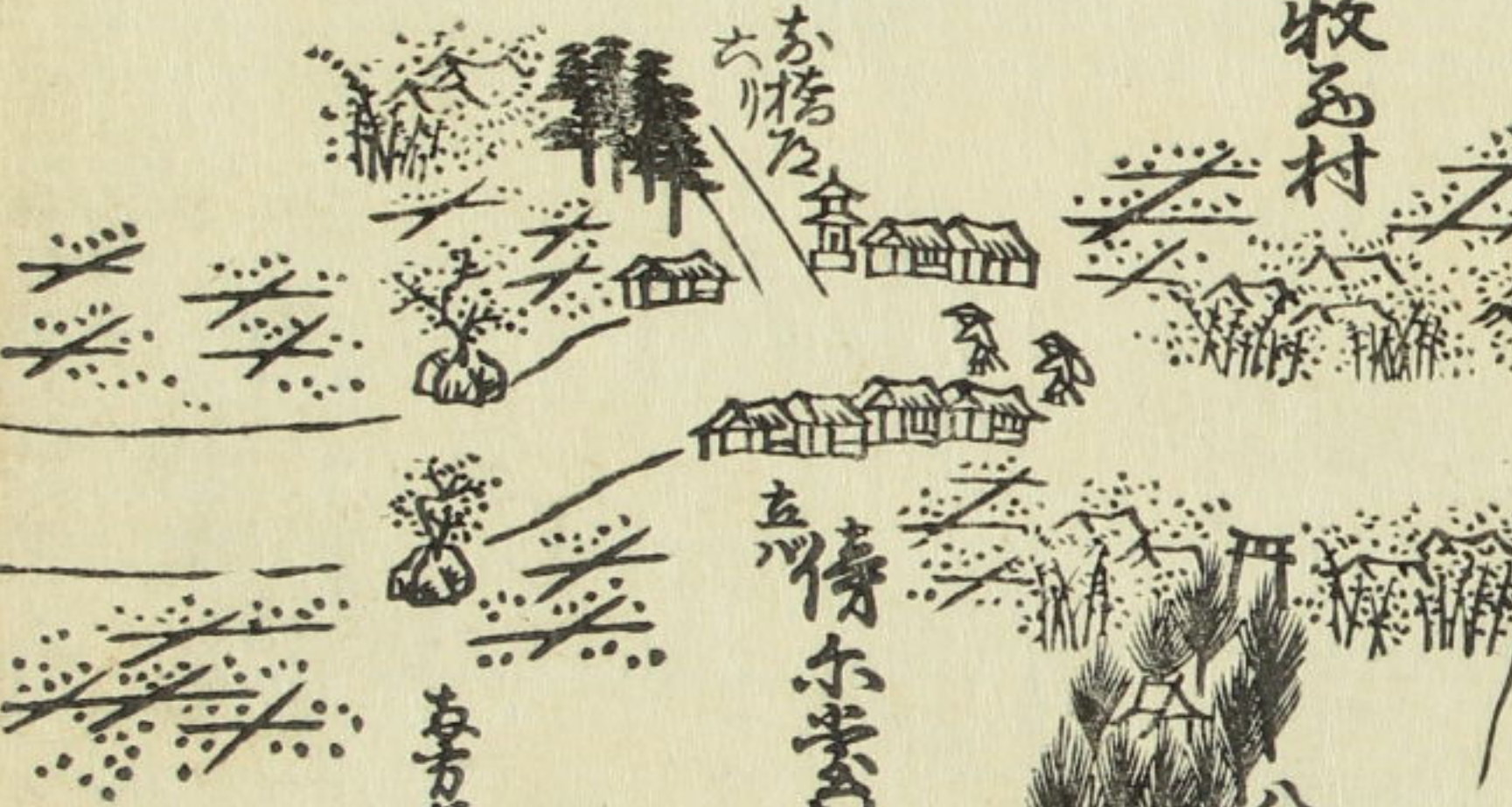
牧名村

侍  
村

左の  
山



赤松山  
山





本庄

おのの林本  
中より  
庄日念礼市立

全獲の神

伊香保  
又いまたの  
山く  
とも

新町  
二里  
伊香保

小ざら

小樽村

万年寺村

石井村



天正年中  
徳川を将監  
小糸氏政と  
合戦し  
西より

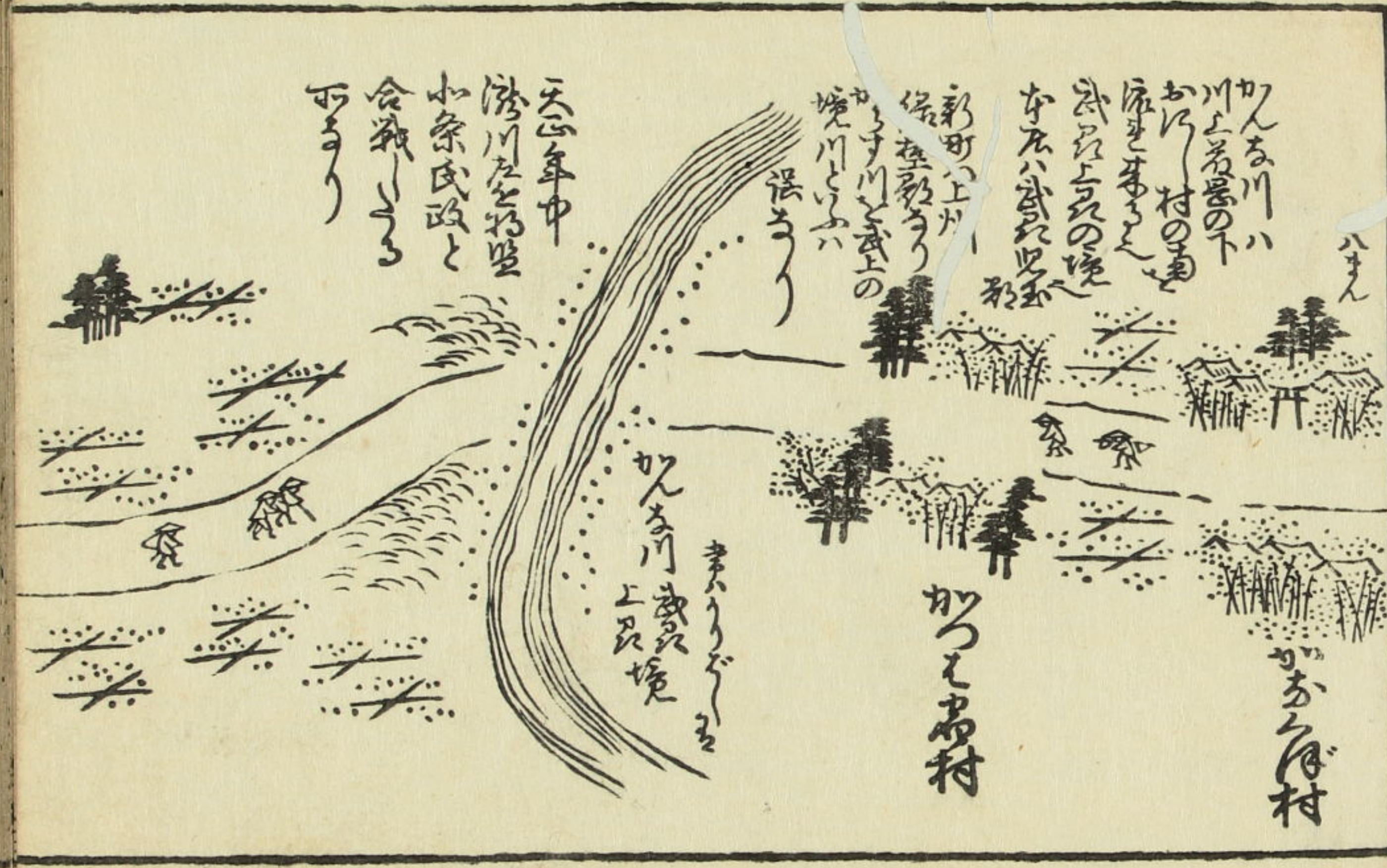
かゝる川ハ  
川上若器の下  
おの村の通  
原をす  
武蔵上原の境  
おの武蔵野  
新町の上  
保持の  
かゝる川と武上  
境川といふ  
深さ

八まん

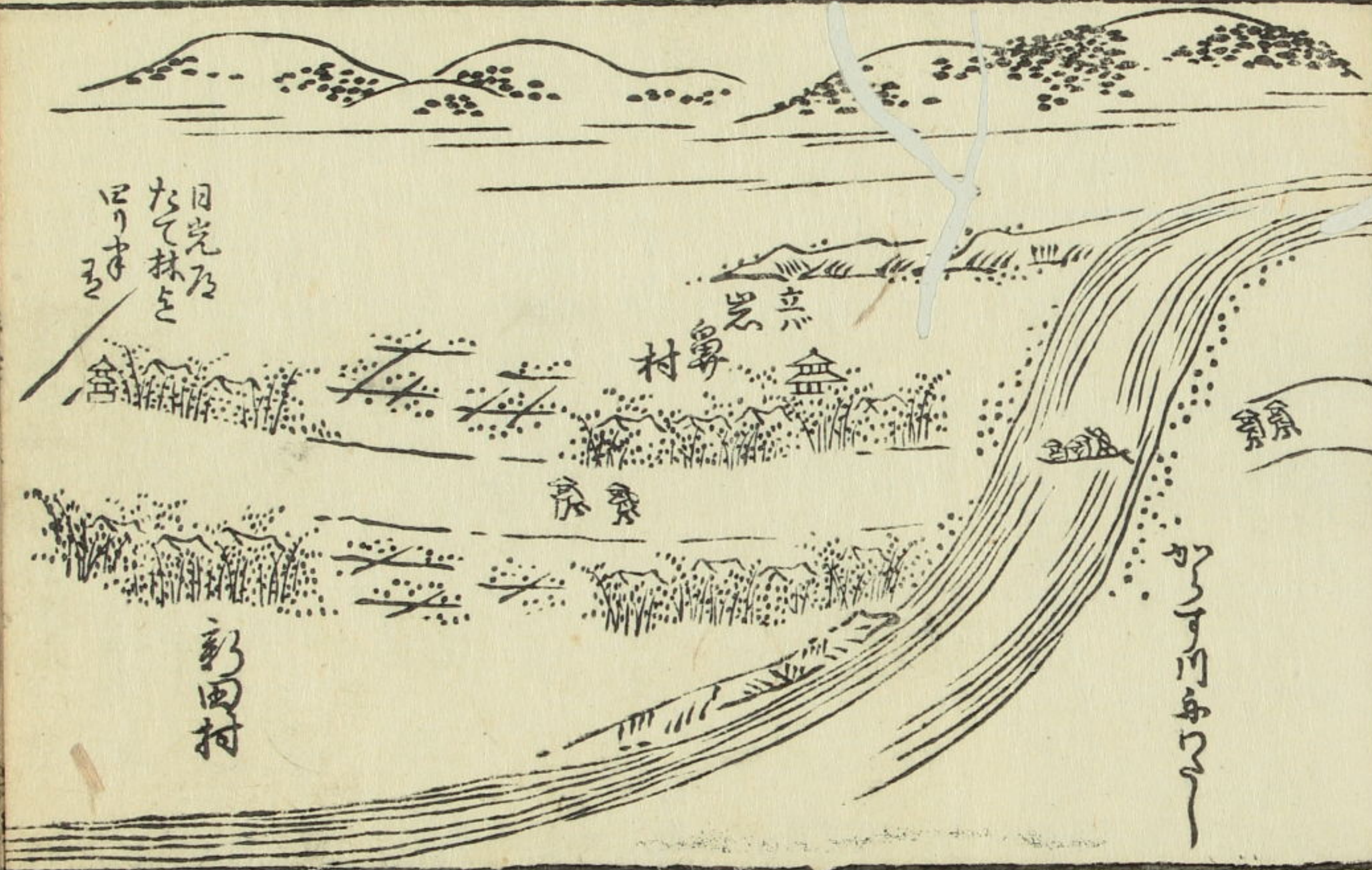
かゝる川  
上原境

かゝる村

かゝる村





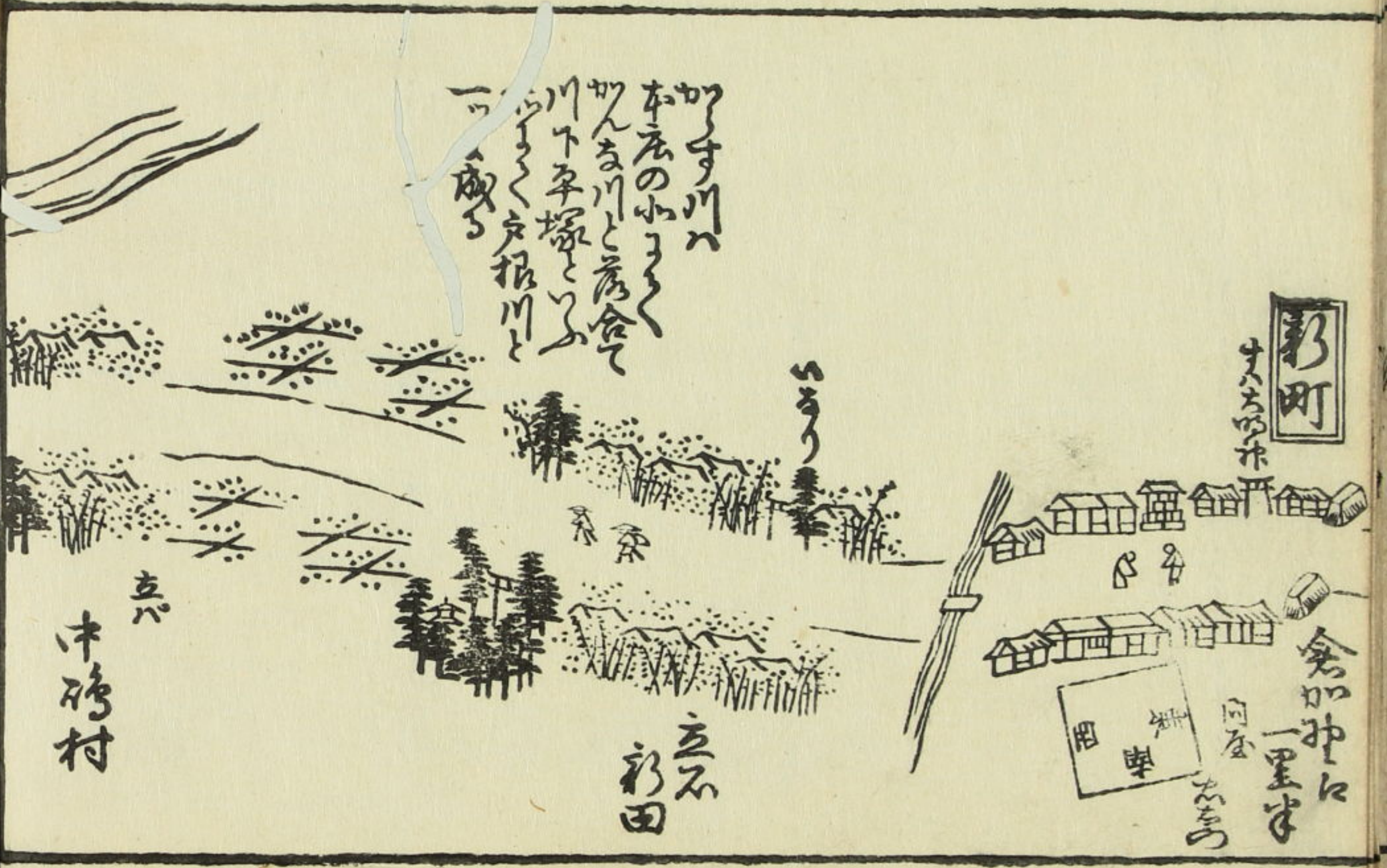


日光乃  
たて林と  
口りす

岩立  
村

新田村

かす川



かす川ハ  
本店の川とく  
かんま川と爲合  
川下平塚と  
くく大坂川と  
一處

新田

中橋村

立石  
新田

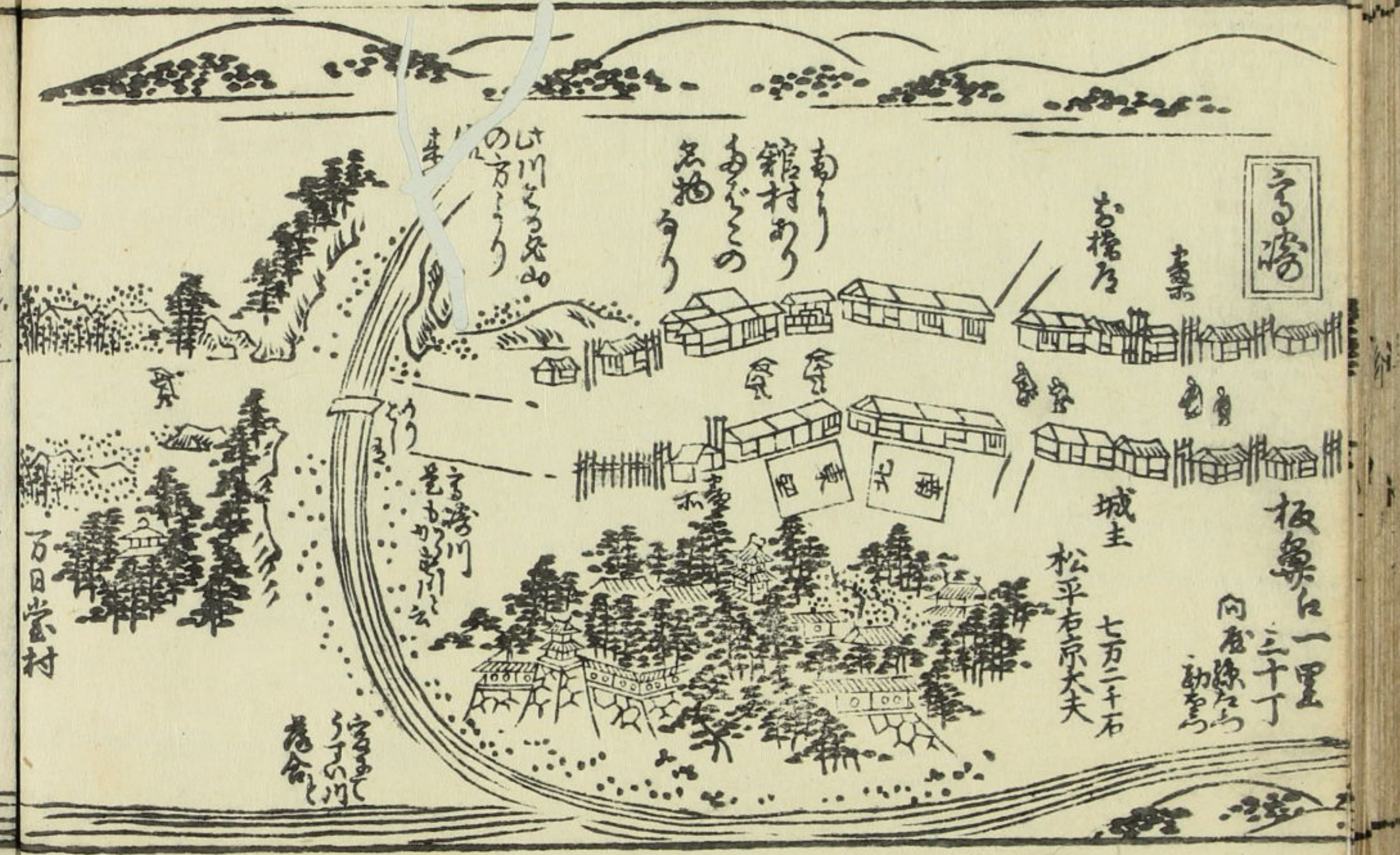
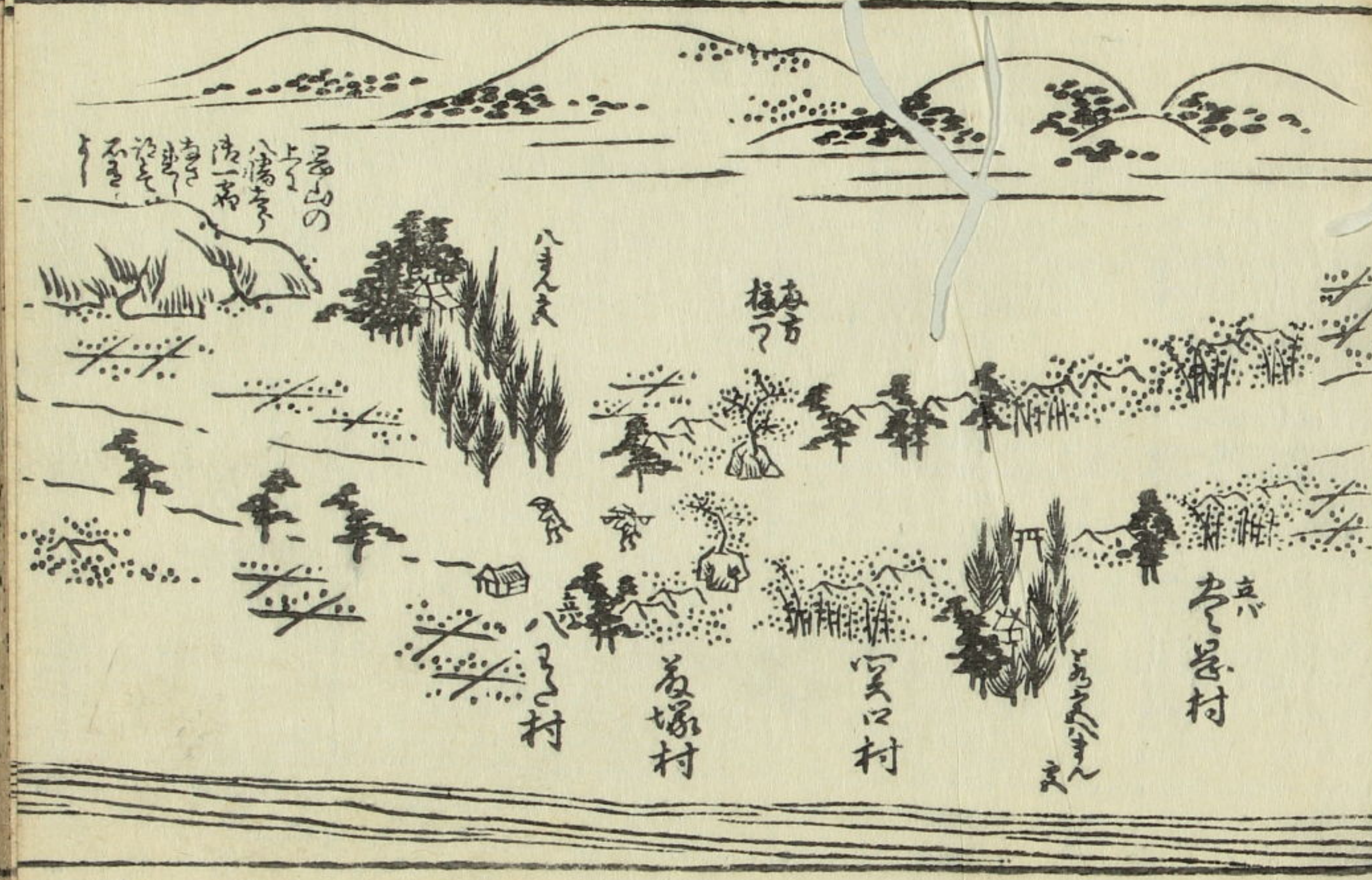
新田  
田

倉加  
一里半  
同  
六

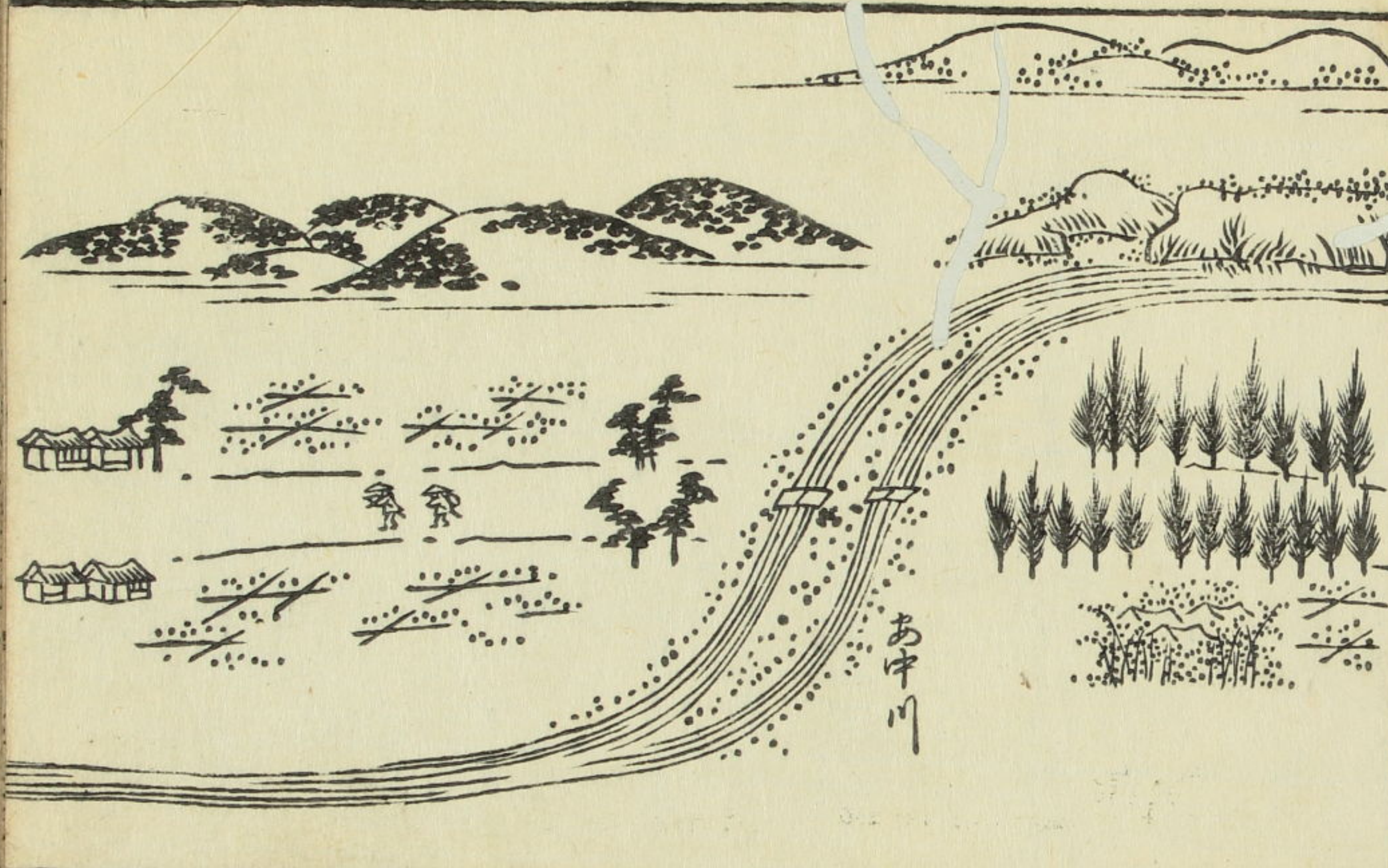




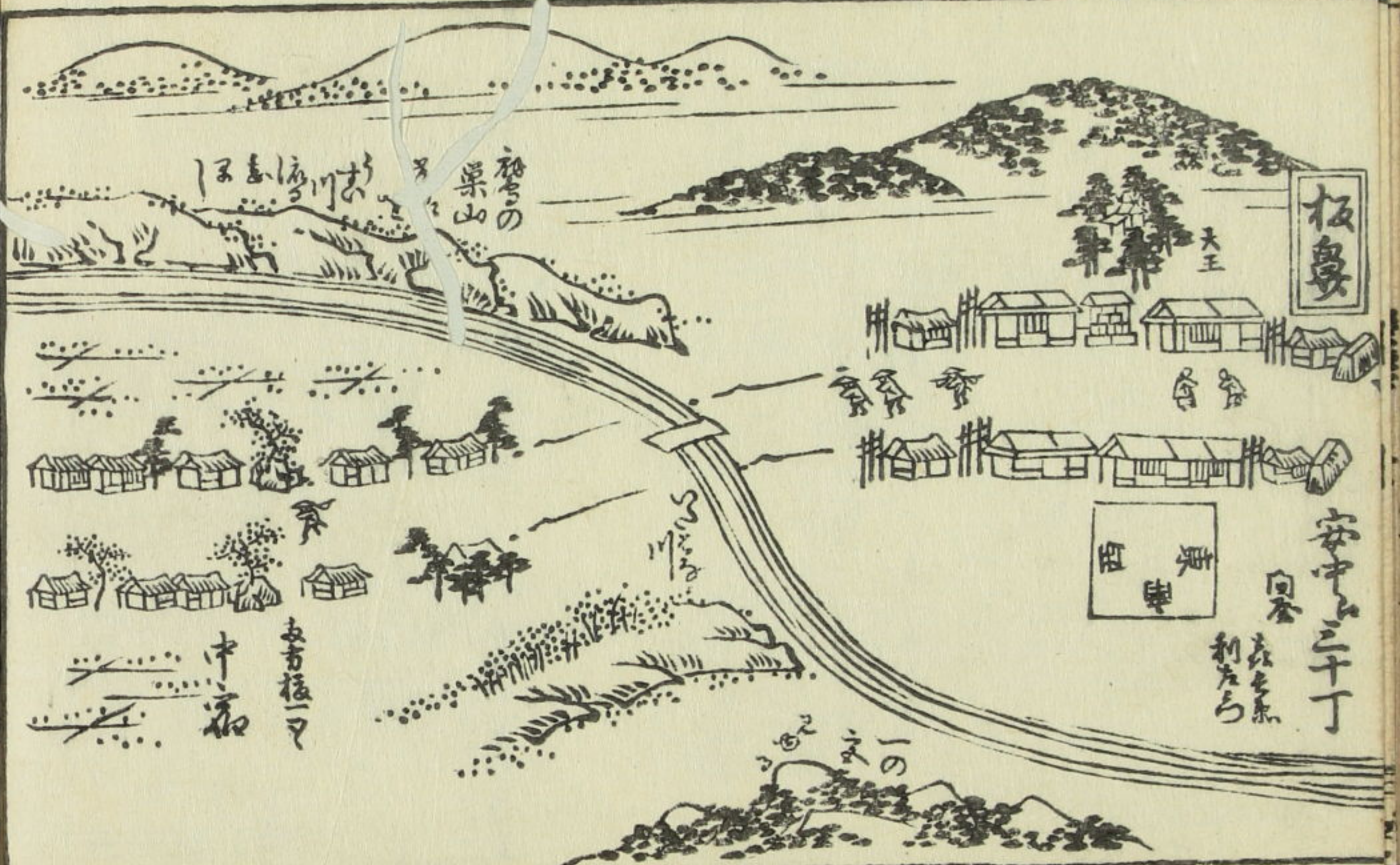








あや川



松島

西 冊

安中二十丁

白岩

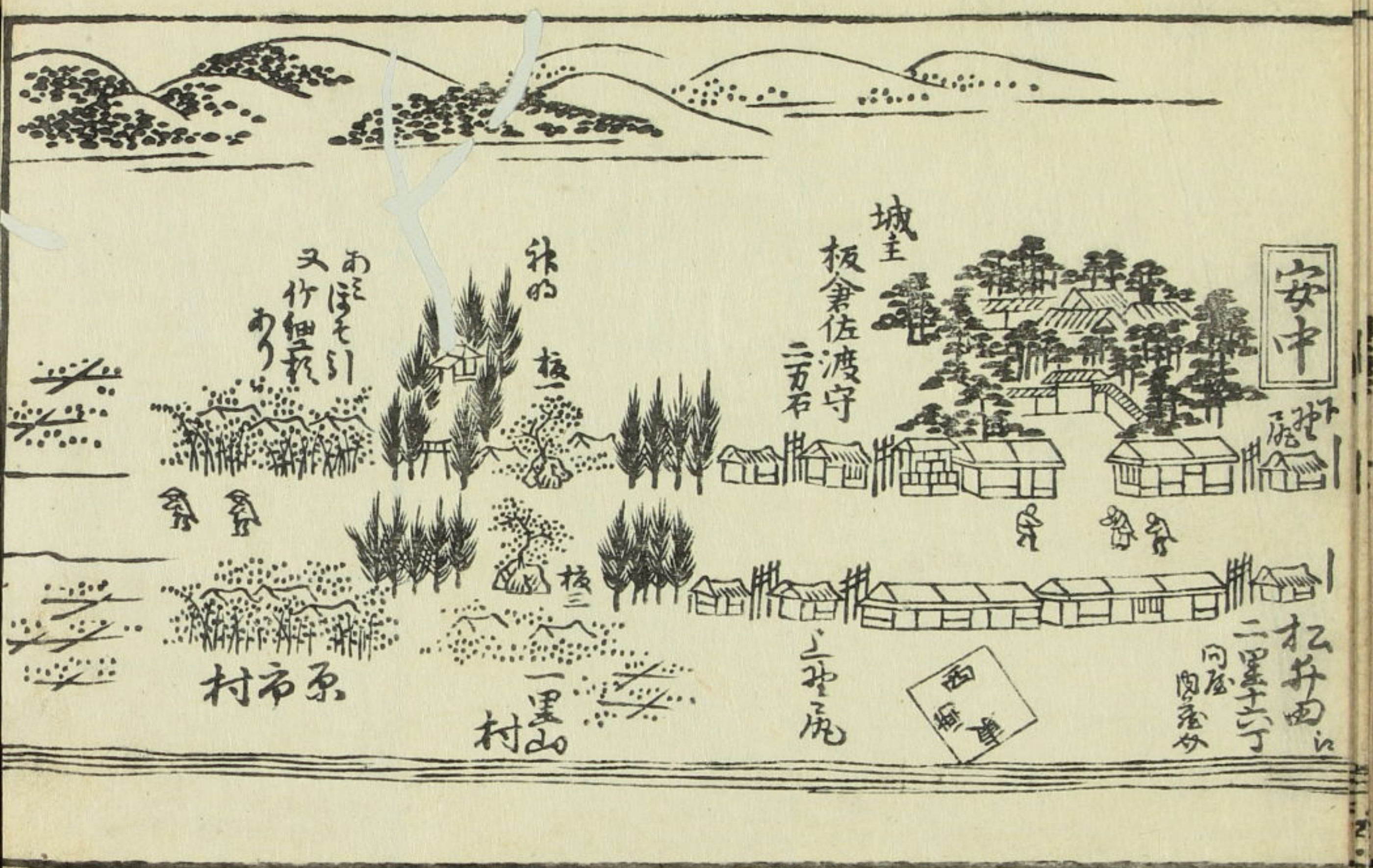
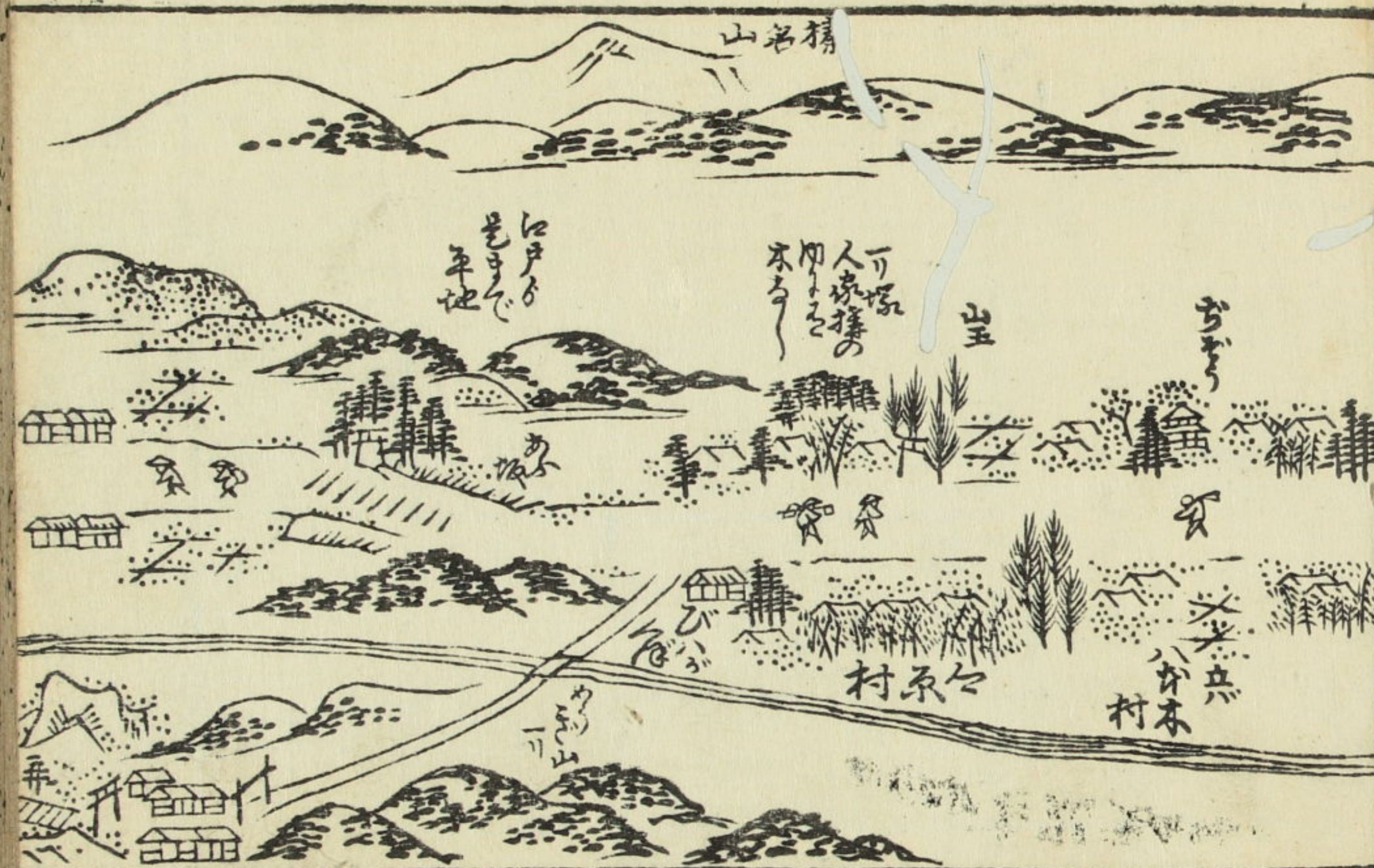
利尻

中流

女房橋

松島の  
栗山

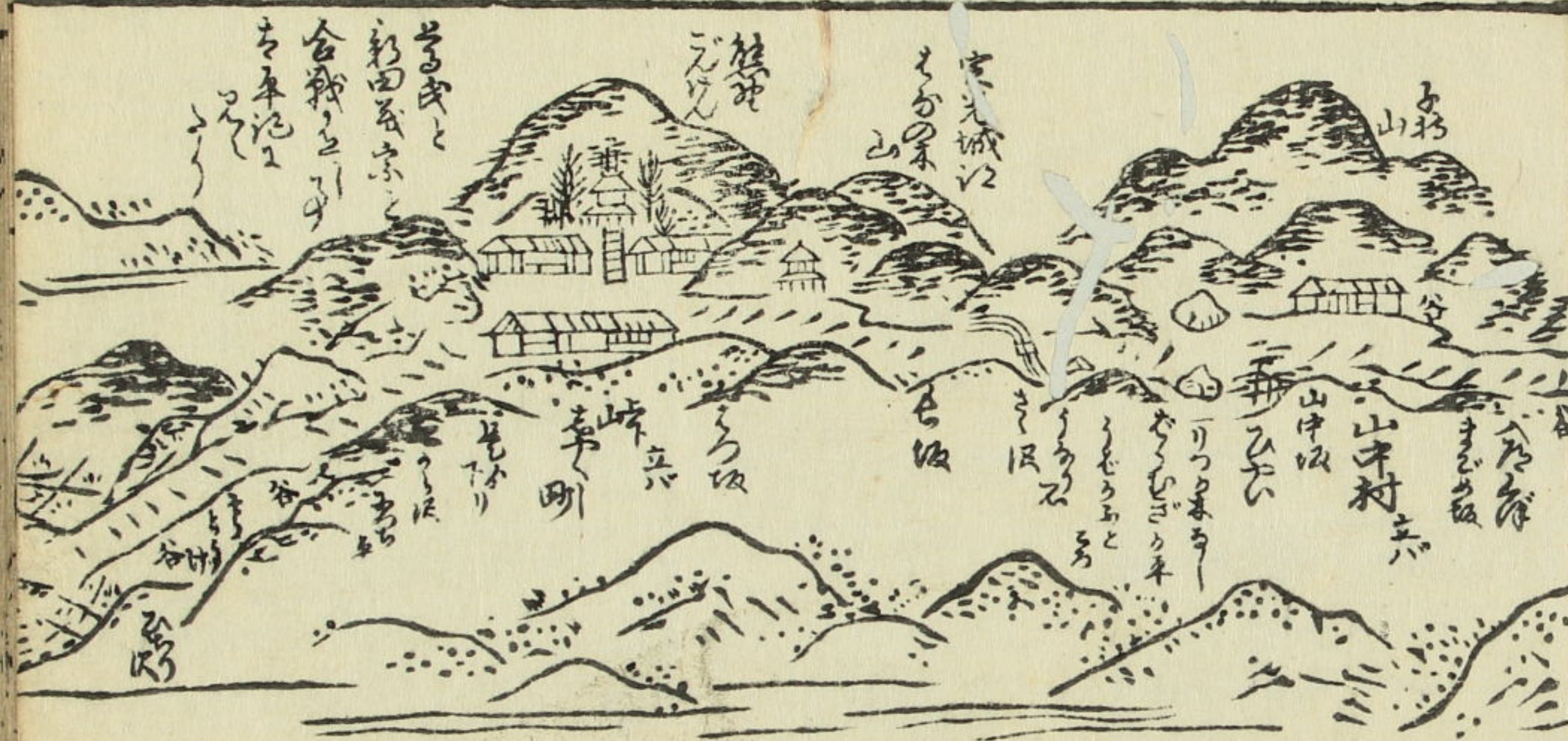












その山と  
新田系宗  
合戦の跡  
古平池

徳神  
えん

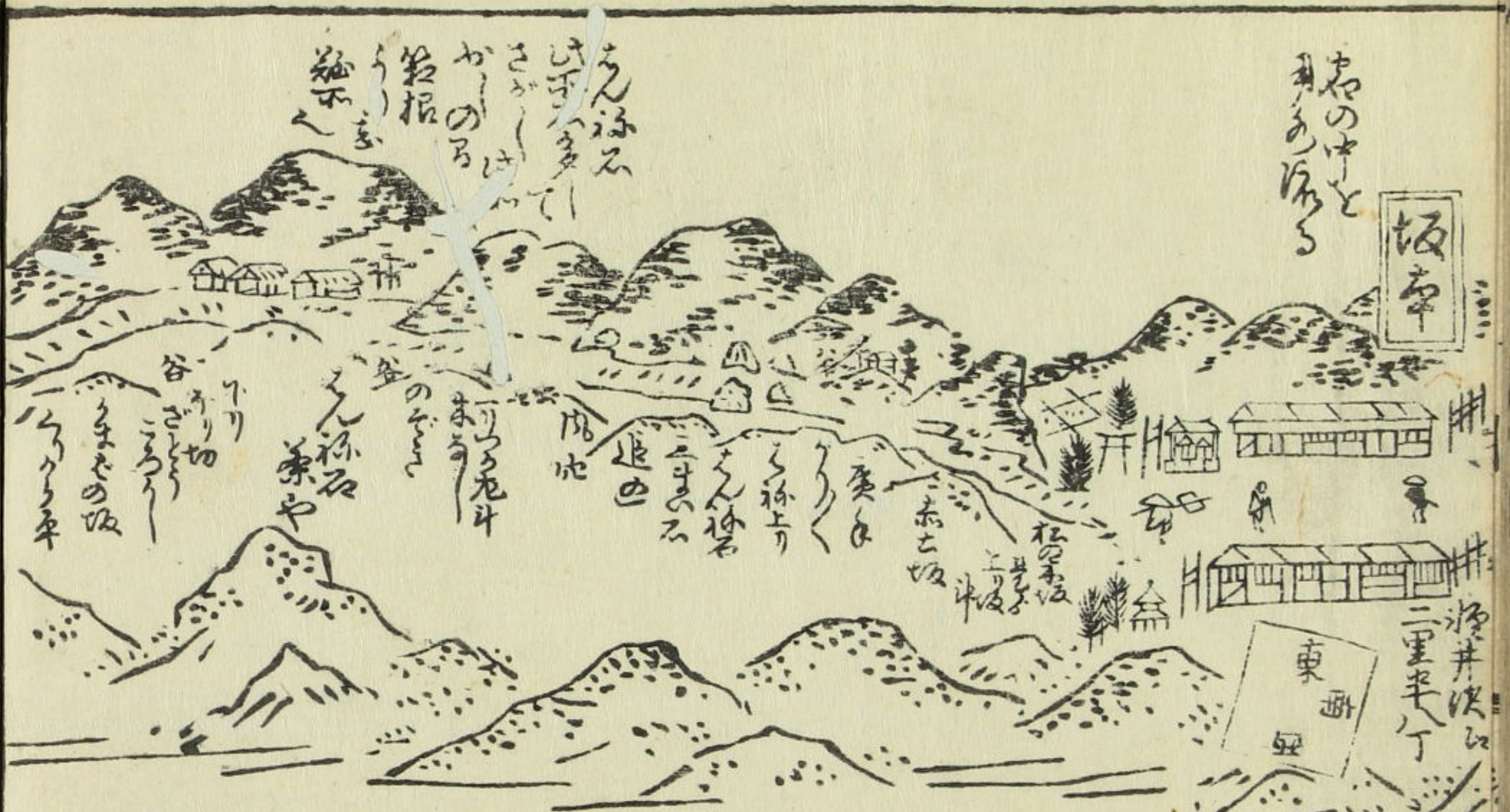
宮元城江  
とが山

山形  
山

山形  
山

山形  
山  
徳神の境

むら  
日本武尊  
東征引い  
雄水津より  
長巳の巻を  
きて橋を  
あきらかに  
昔婦者都  
比まひ  
けのり  
成し  
坂ま  
東ま  
あま



志の中と  
丹の境

坂

えん  
けい  
さか  
か  
あ  
あ

山形  
山

東  
山

源井  
二里半  
山

山  
山











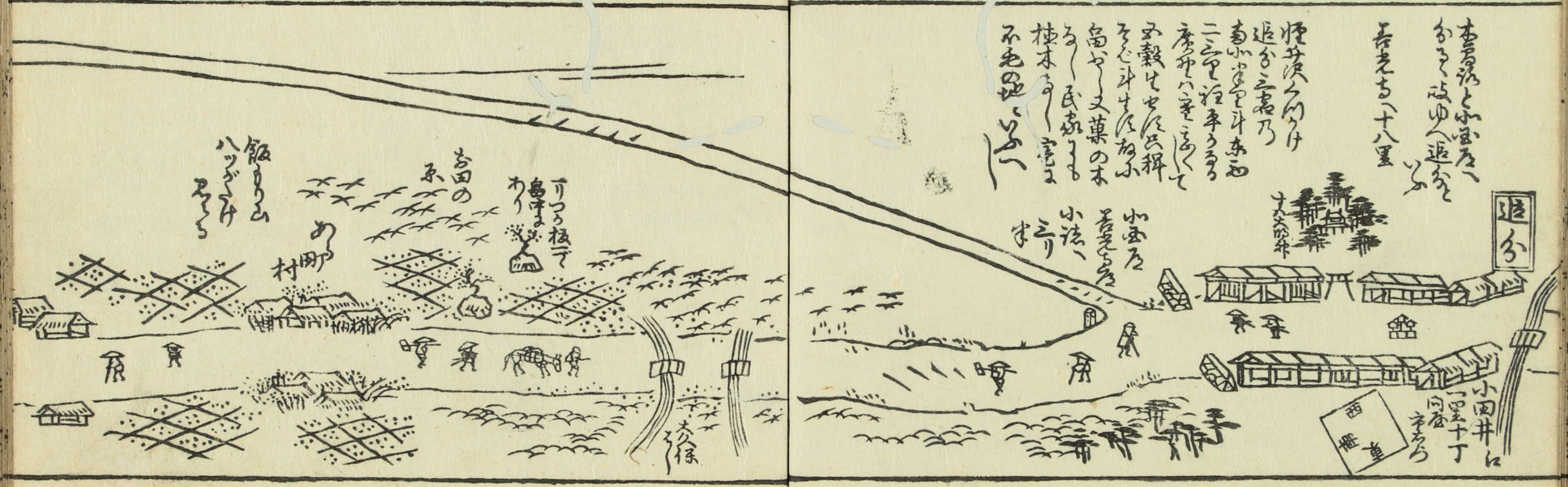
本居流と小宮をへ  
おろす政少入退分  
吾老古十八里

怪丹次少のけ  
退分之者乃  
南小宮と斗東西  
二之字に平うらる  
唐野ハキミとて  
不穀生也此其稱  
そと斗生はあふ  
富や又菓の本  
る一民家も  
棟本あり言ふ  
不老の地といふ

退分

十六分年

小田井に  
一里十丁  
同谷  
西  
井  
道



飯  
ハツ  
ハツ

お田の

ワ  
ワ

小  
小  
小

倉  
倉  
倉

原

原

原

橋



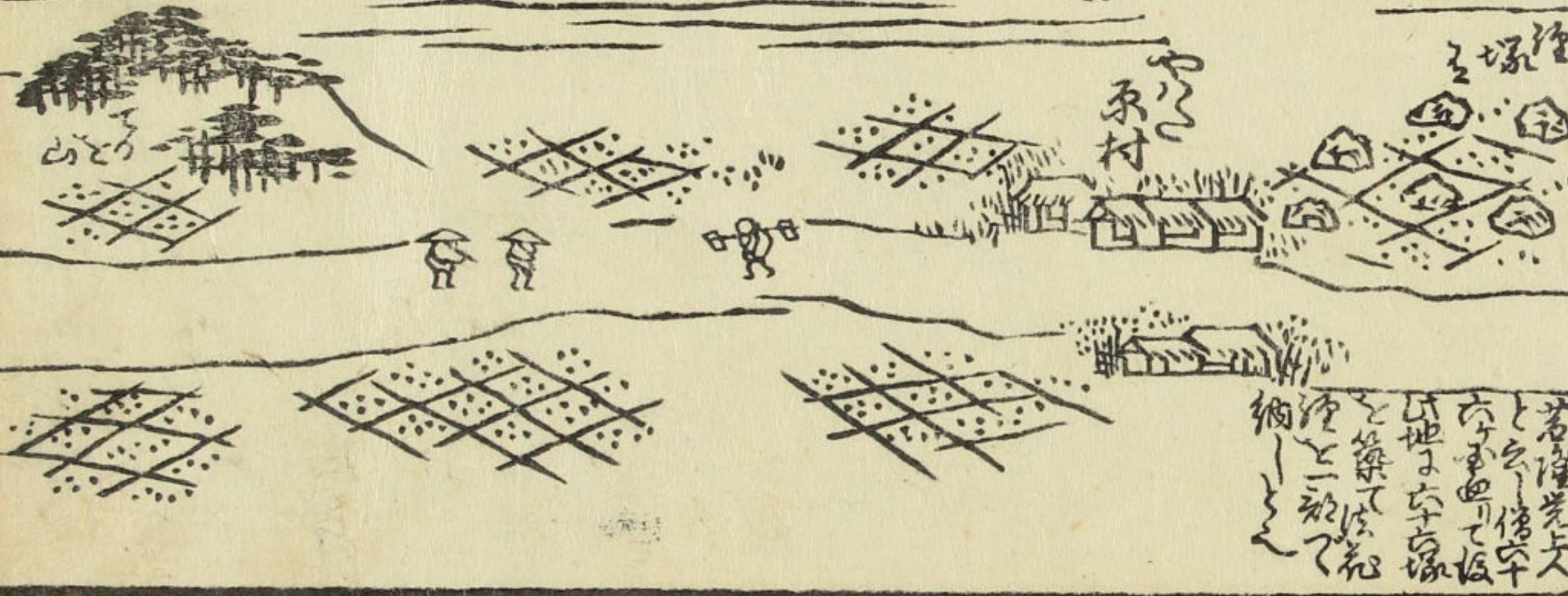
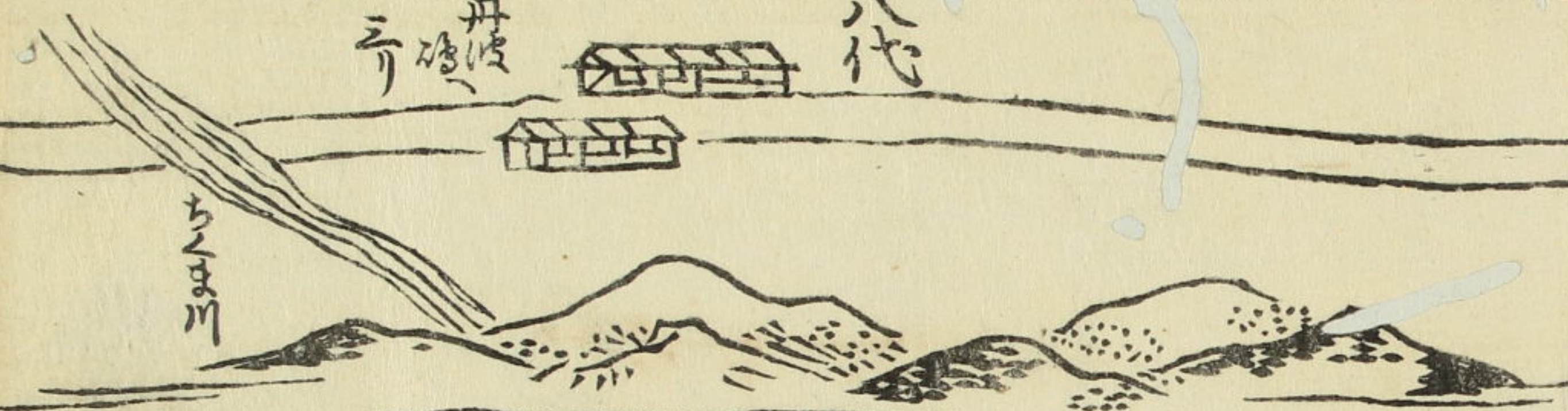






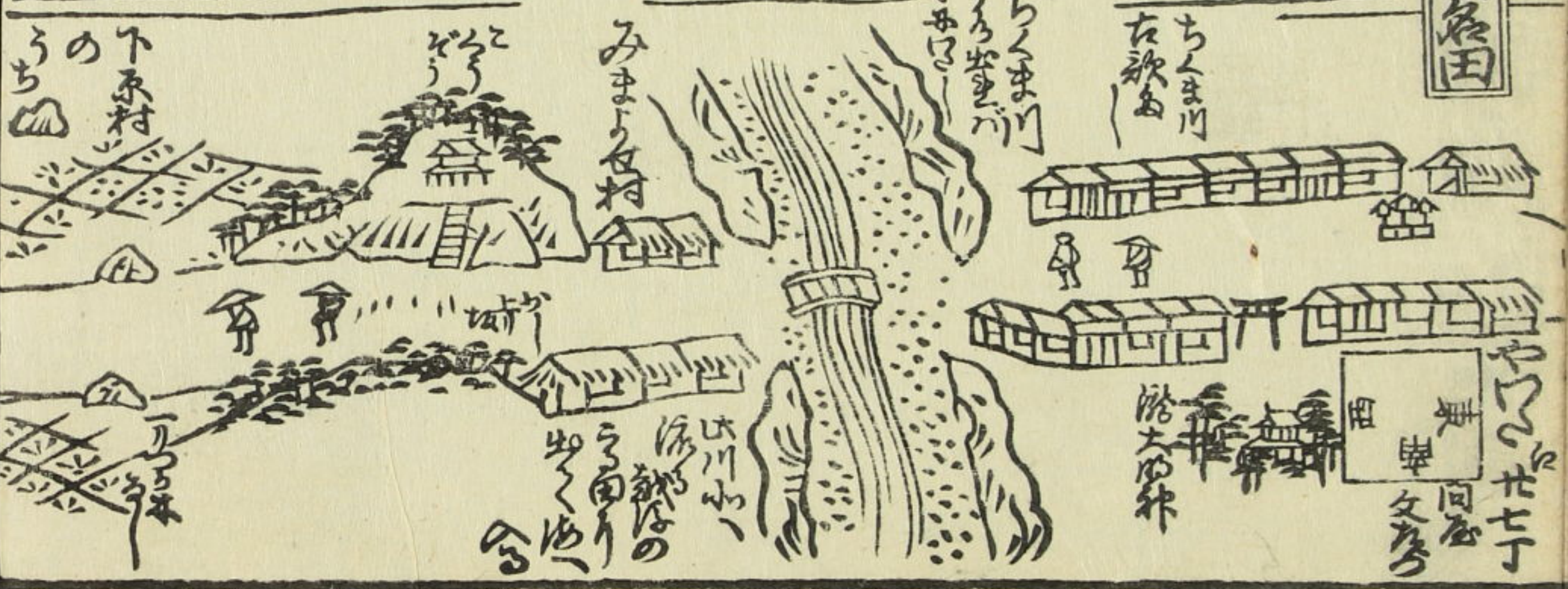


丹波 八代



丹波川  
八代  
丹波川  
八代

丹波 八代

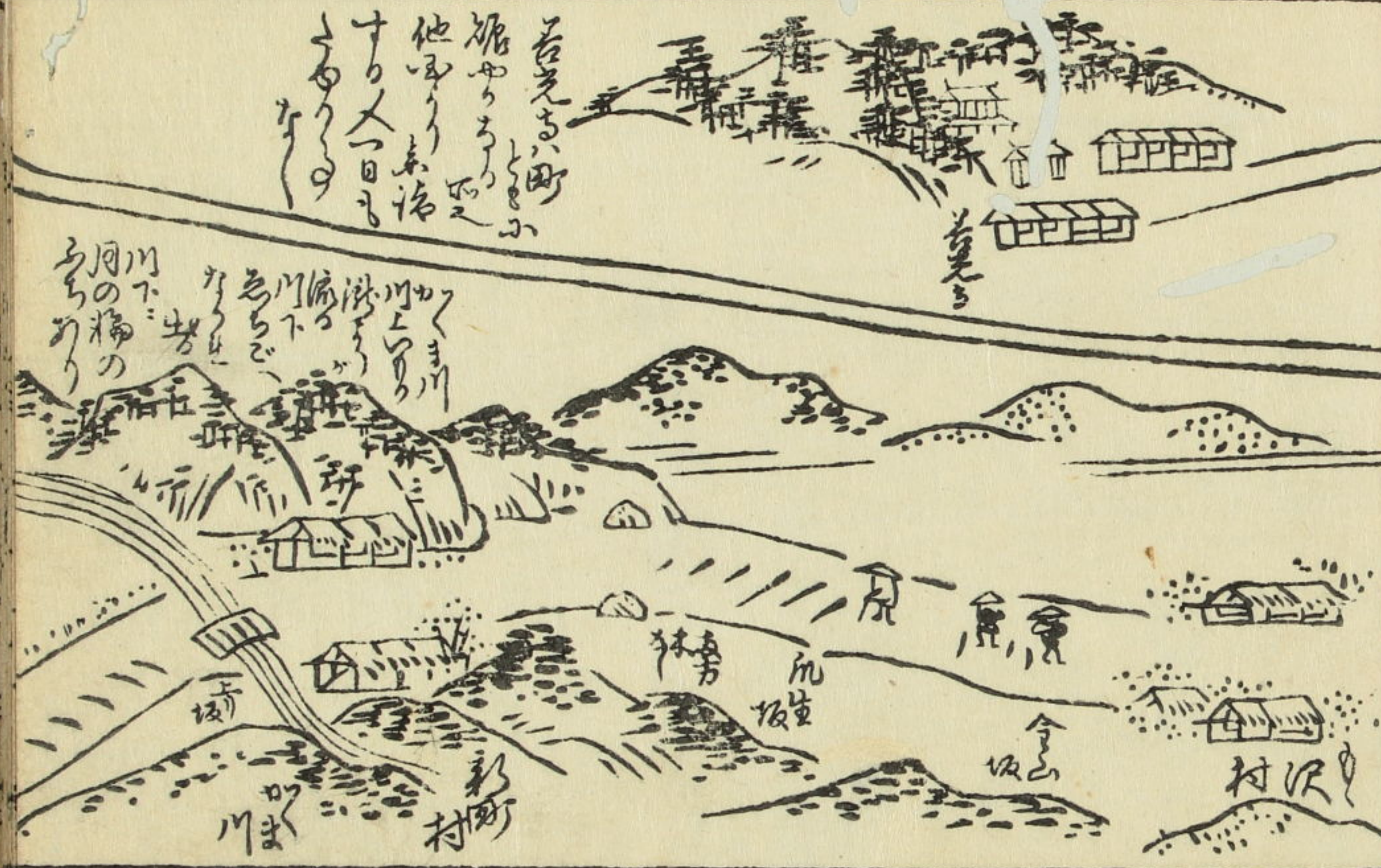


丹波川  
八代  
丹波川  
八代



若菜の町  
娘やちり  
他やちり  
すり大目  
とあつた

川下  
の橋  
の  
川  
の  
川  
の  
川  
の



善光  
一り

丹波

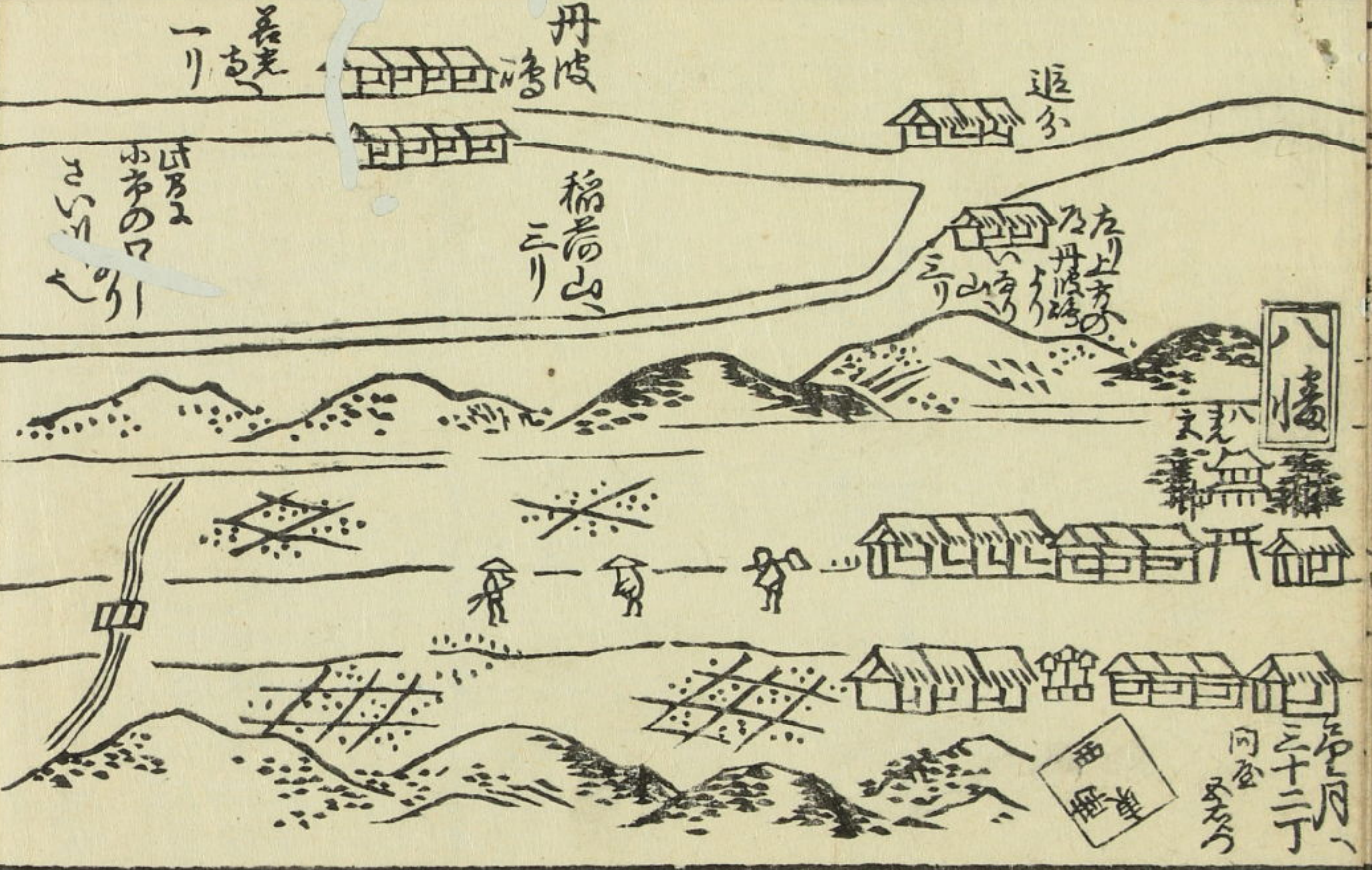
返分

山  
の  
口  
の  
口  
の  
口

稲荷山  
三

乃丹波  
乃丹波  
乃丹波

八  
橋

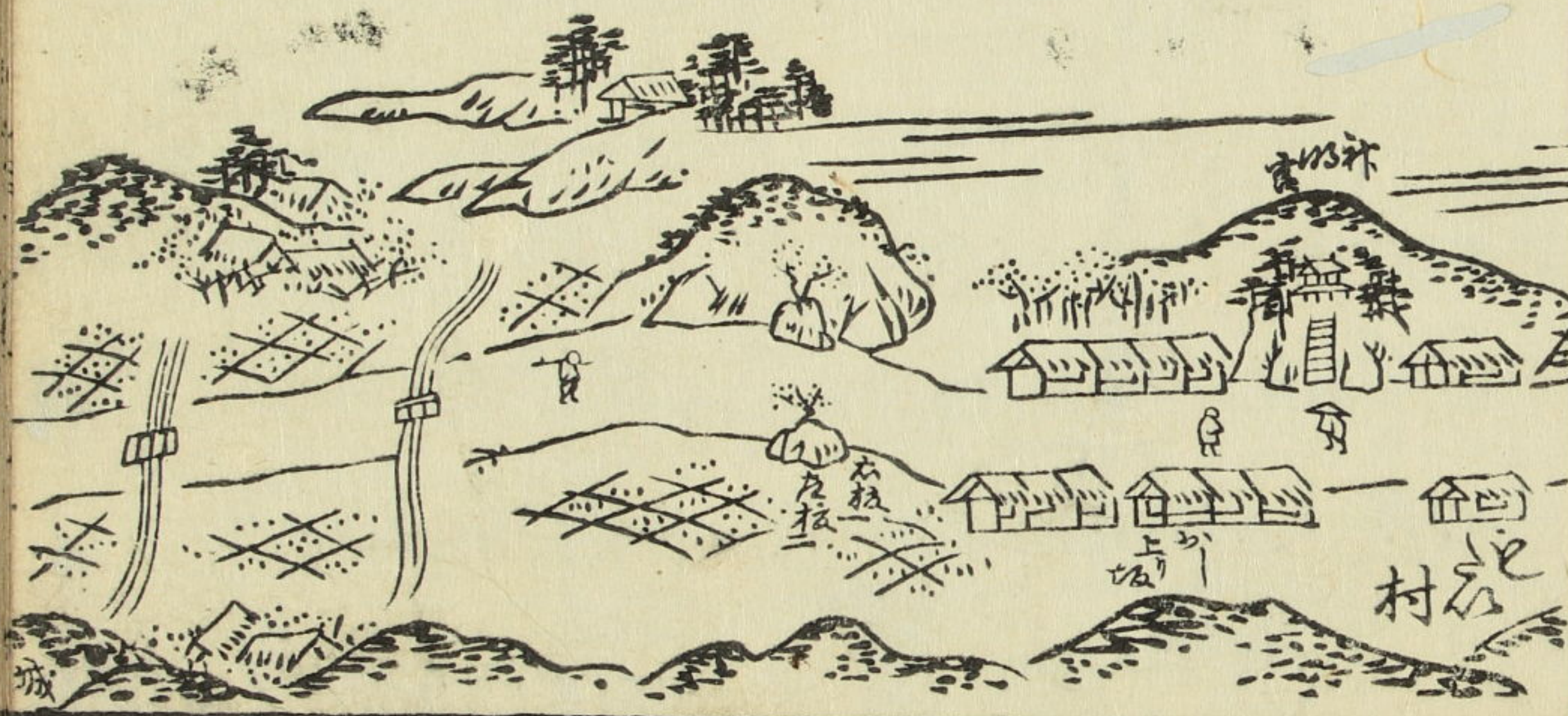
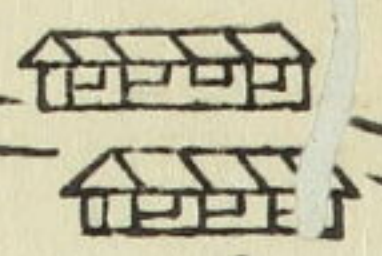


西  
冊

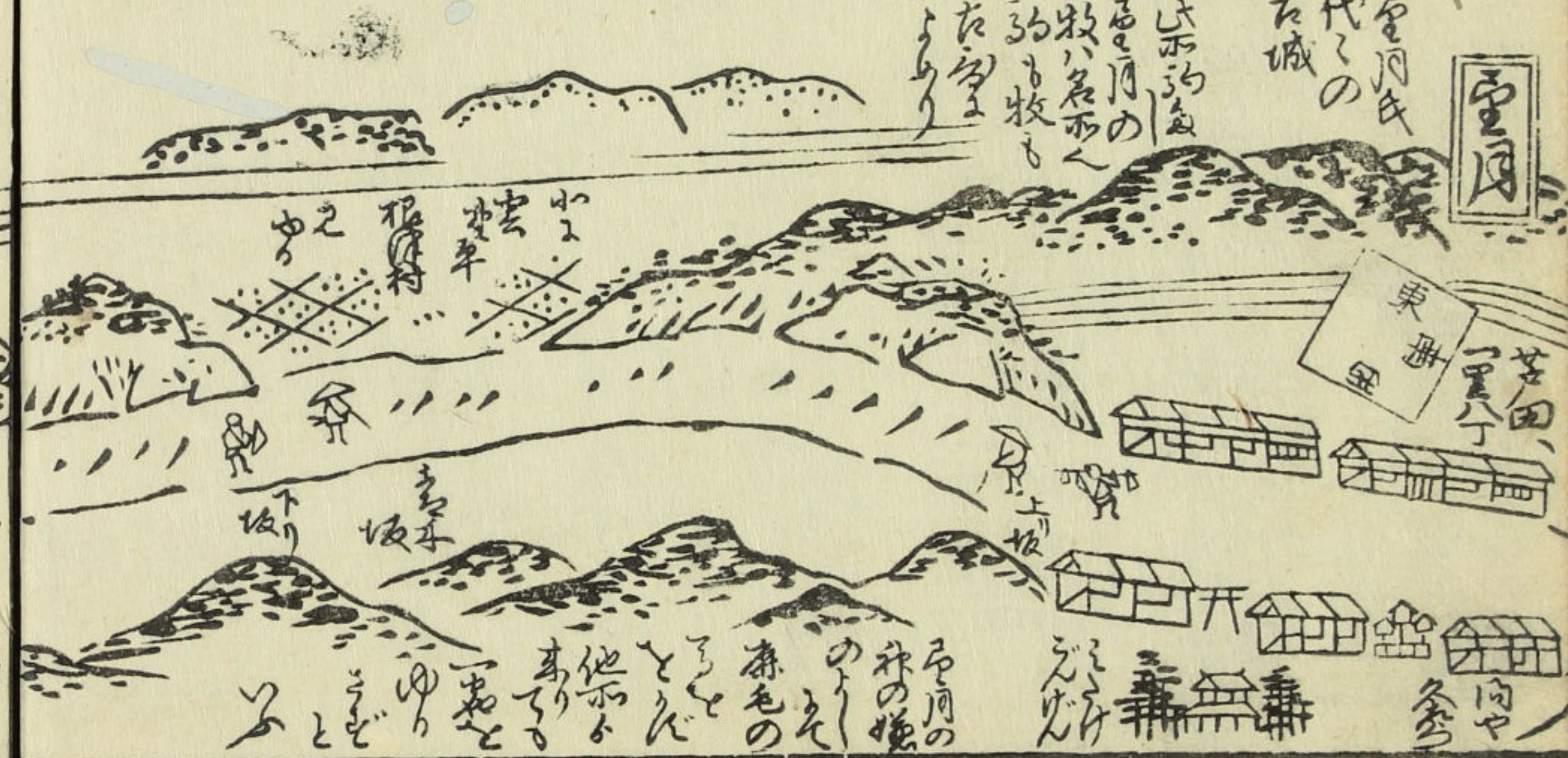
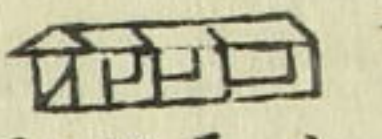
三十三  
丁



十一丁 寺 あり おこ

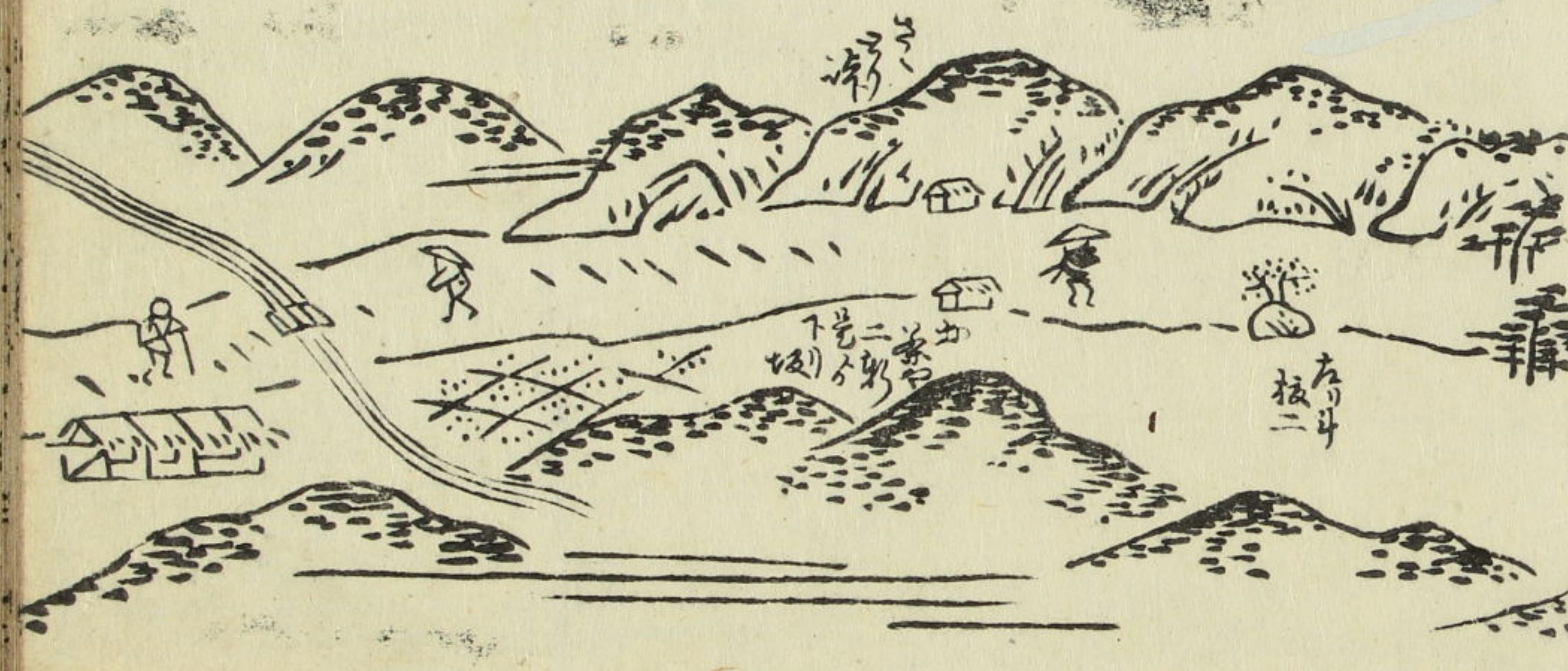


いり 山 あり 三つ おこ 後 あり おこ あり

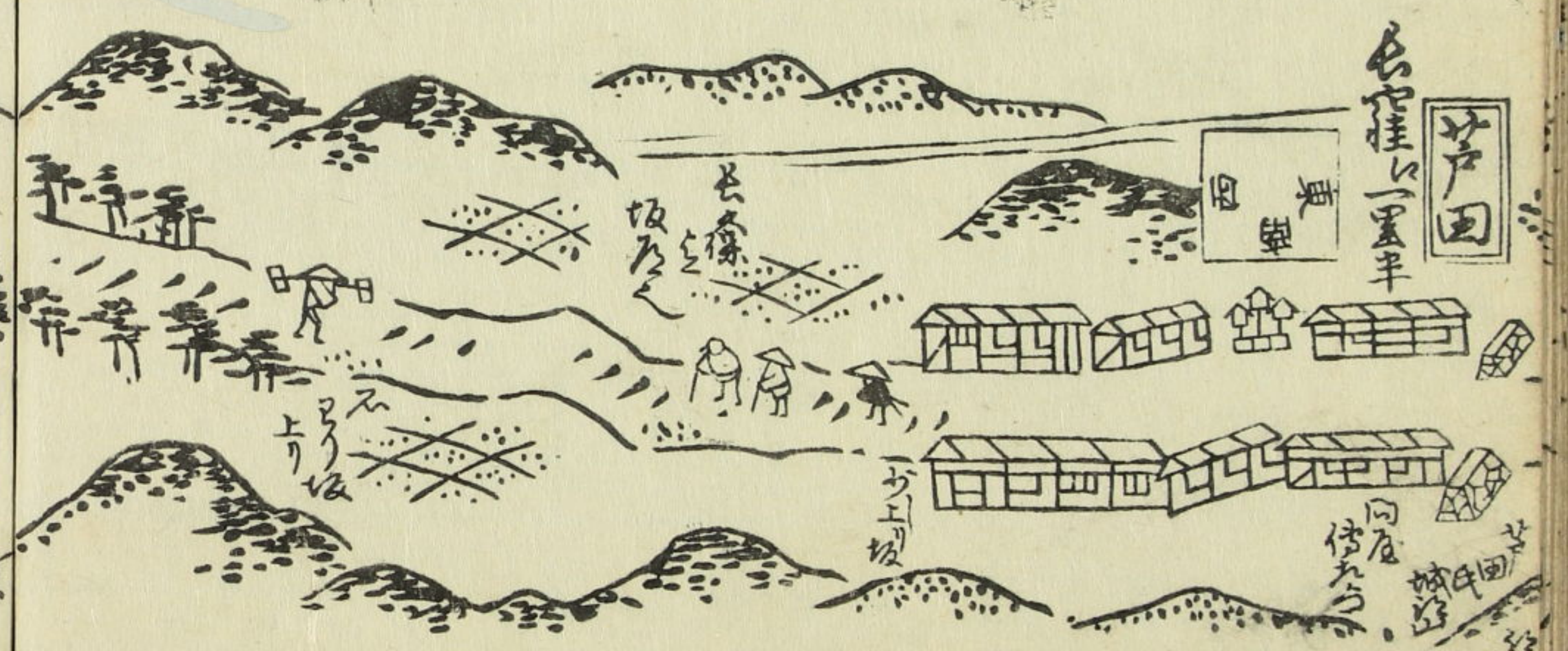




一丁 町系 金田

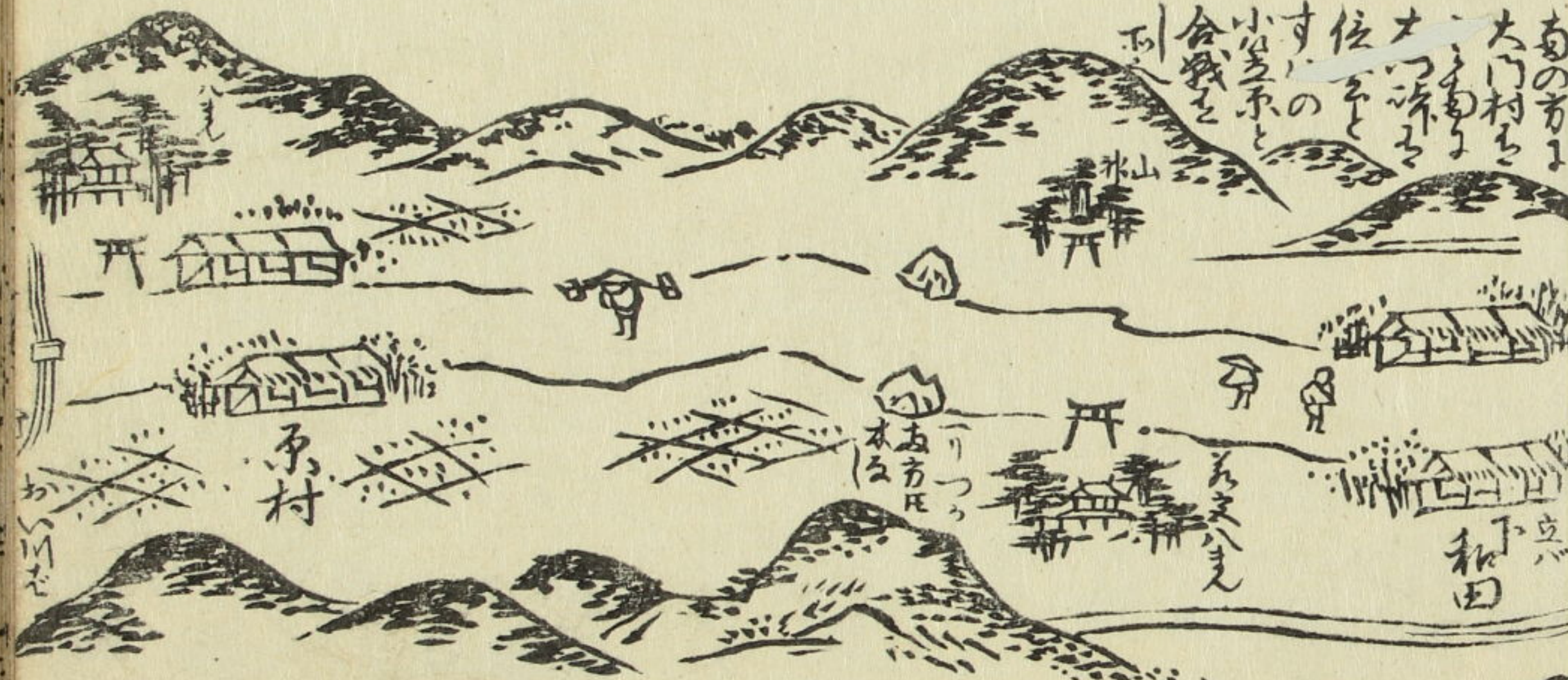


三丁 町系 柳

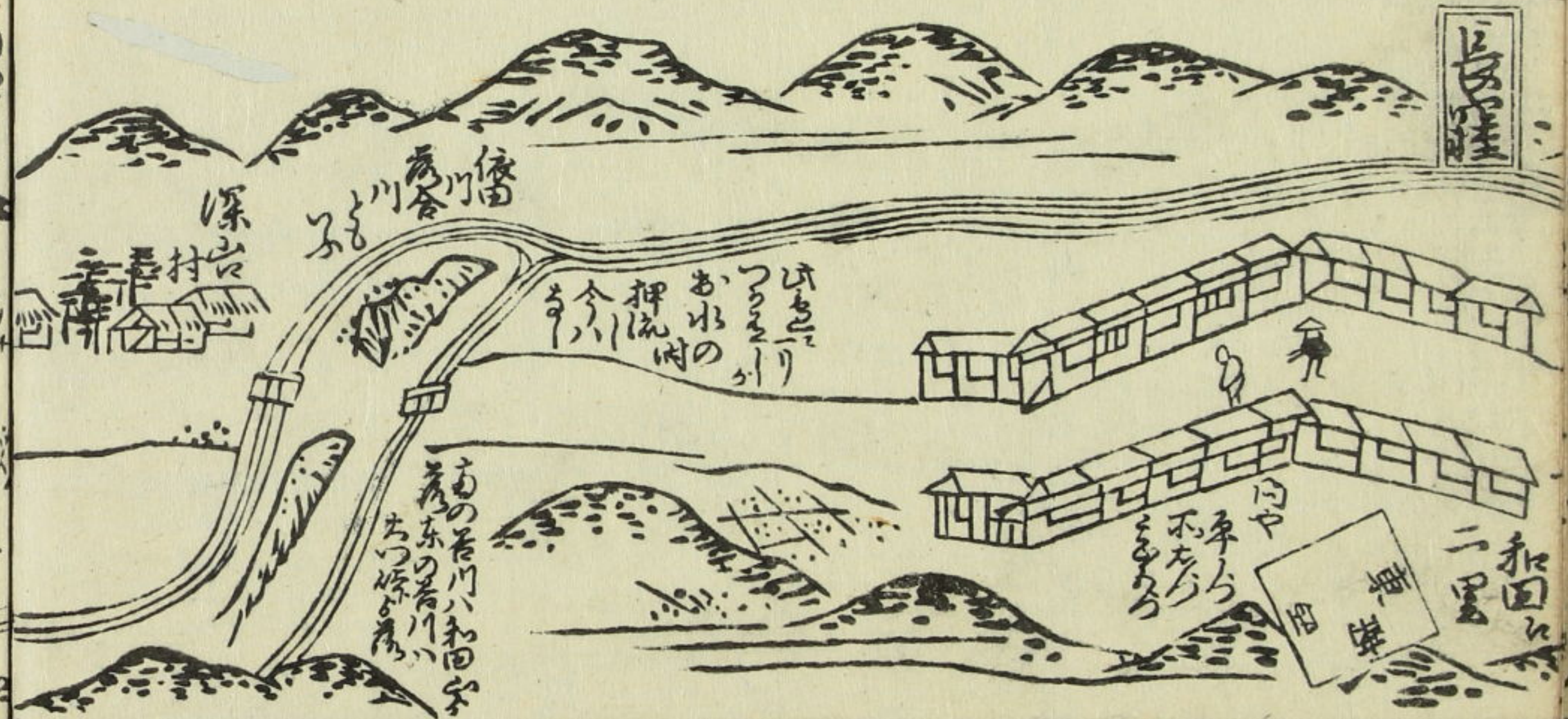




松本 十一  
墨田



松本 十一  
墨田 加  
系村





松本  
松平丹波守  
七万石  
村井  
一丁



下の後湯大の神社  
五百石  
正月初日と正月の末  
うつらなる七月誓  
秋の末と十一月  
正月元日と正月  
七月誓と正月あり  
上のすい一里  
上のすい八里  
神宮と正月三月  
西の目大神宮あり  
森の目七十五俵あり  
社所千石  
上下の社所  
七年二月  
とて本宮あり  
四月申宮あり

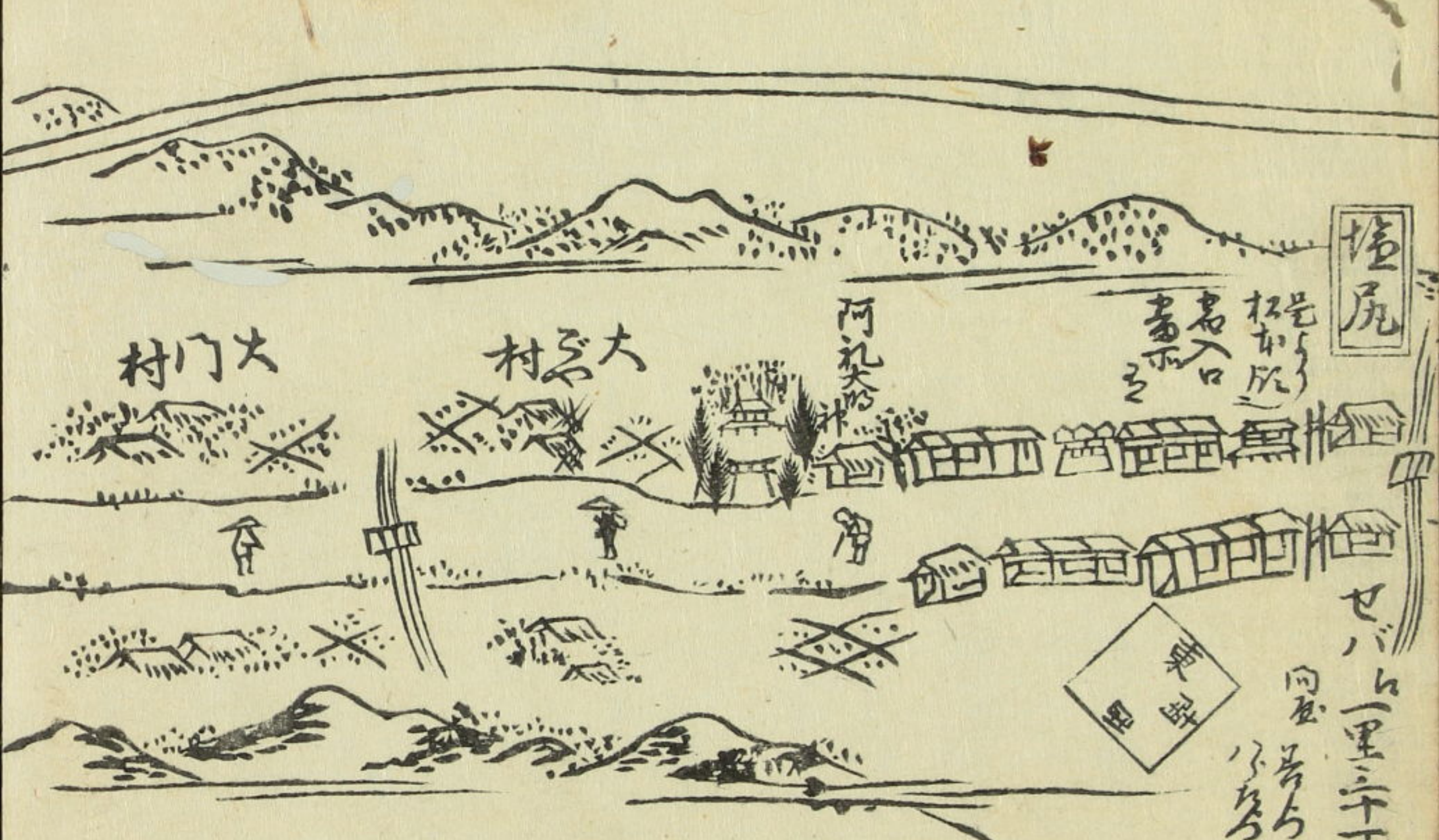
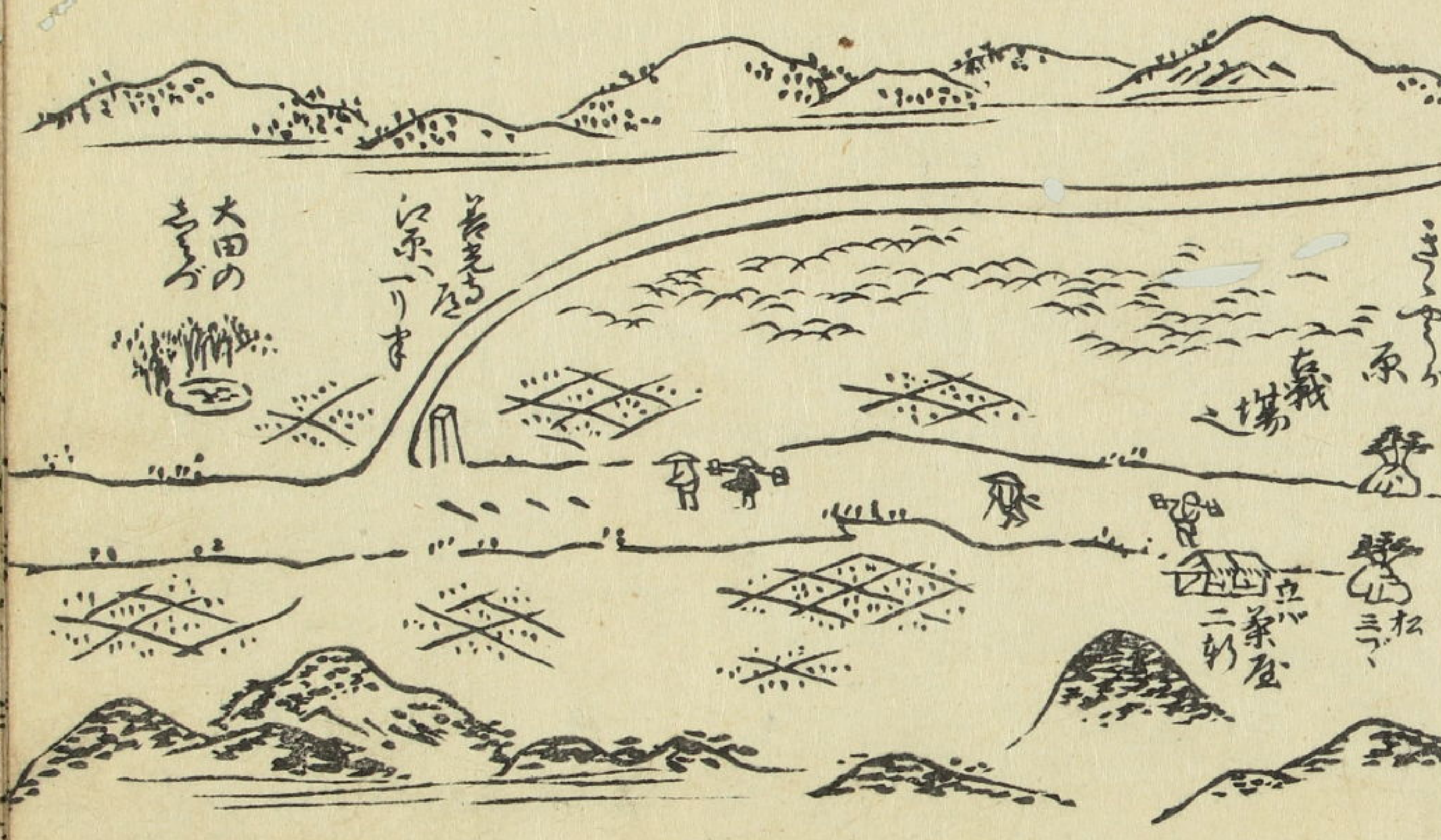
東のちやう時  
ありと正月  
和回大津城のし  
和回大津と正月  
津より山あり  
東のちやうと  
ありと正月  
下り坂あり  
正月二月末と  
ありと正月

下すい  
五里  
向屋あり











塩尻の  
西の  
東の水  
谷川  
ちくま川  
入る

村

何

は  
今  
若  
の  
ま  
あ

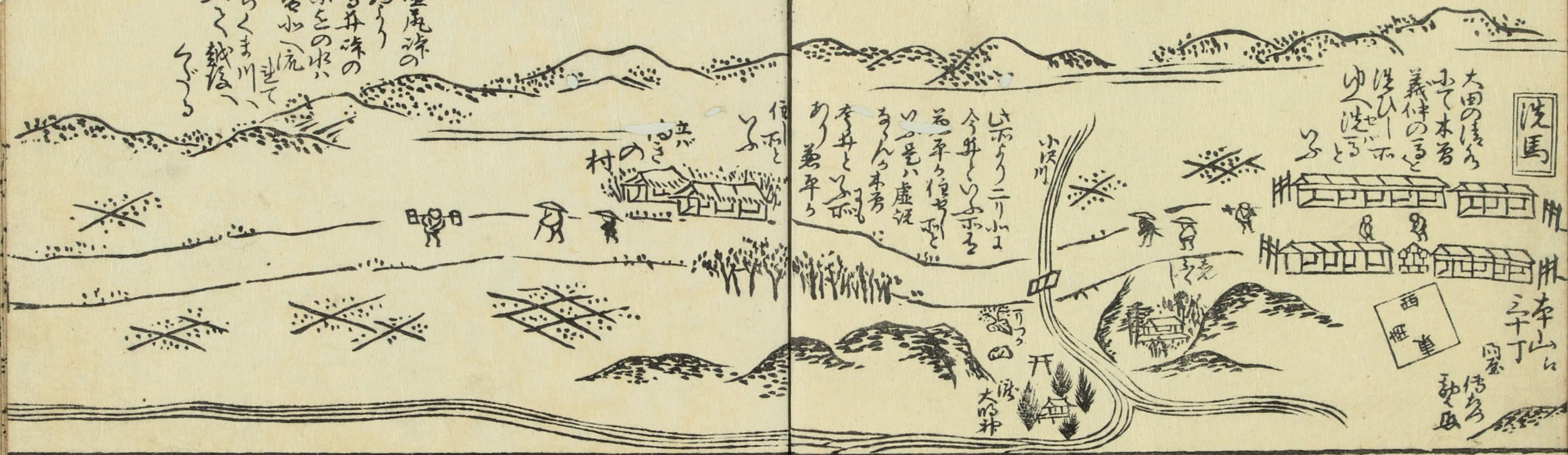
洗馬

大  
小  
義  
洗  
ゆ

西  
櫃  
車

本  
山  
丁

伝  
馬









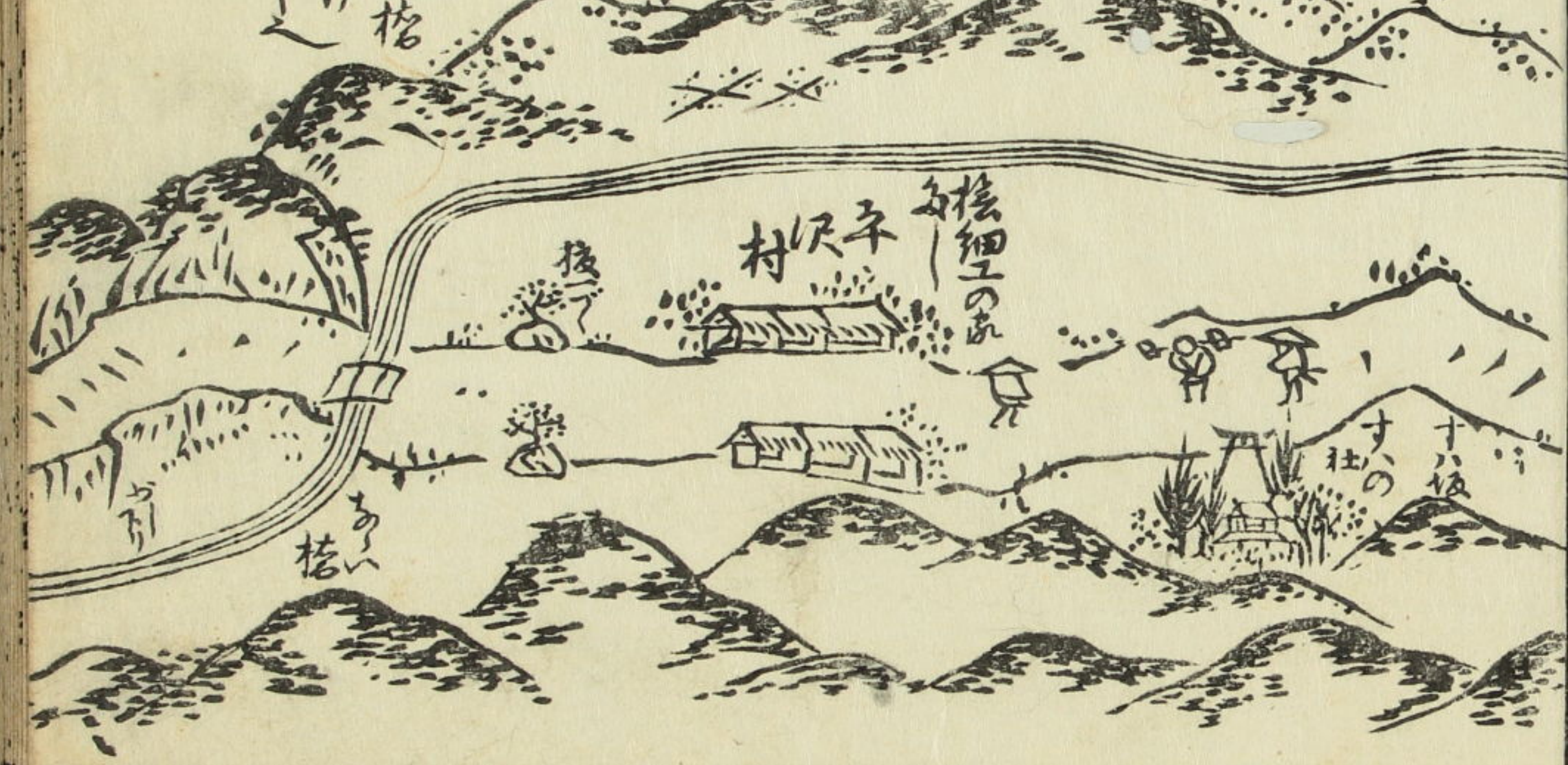
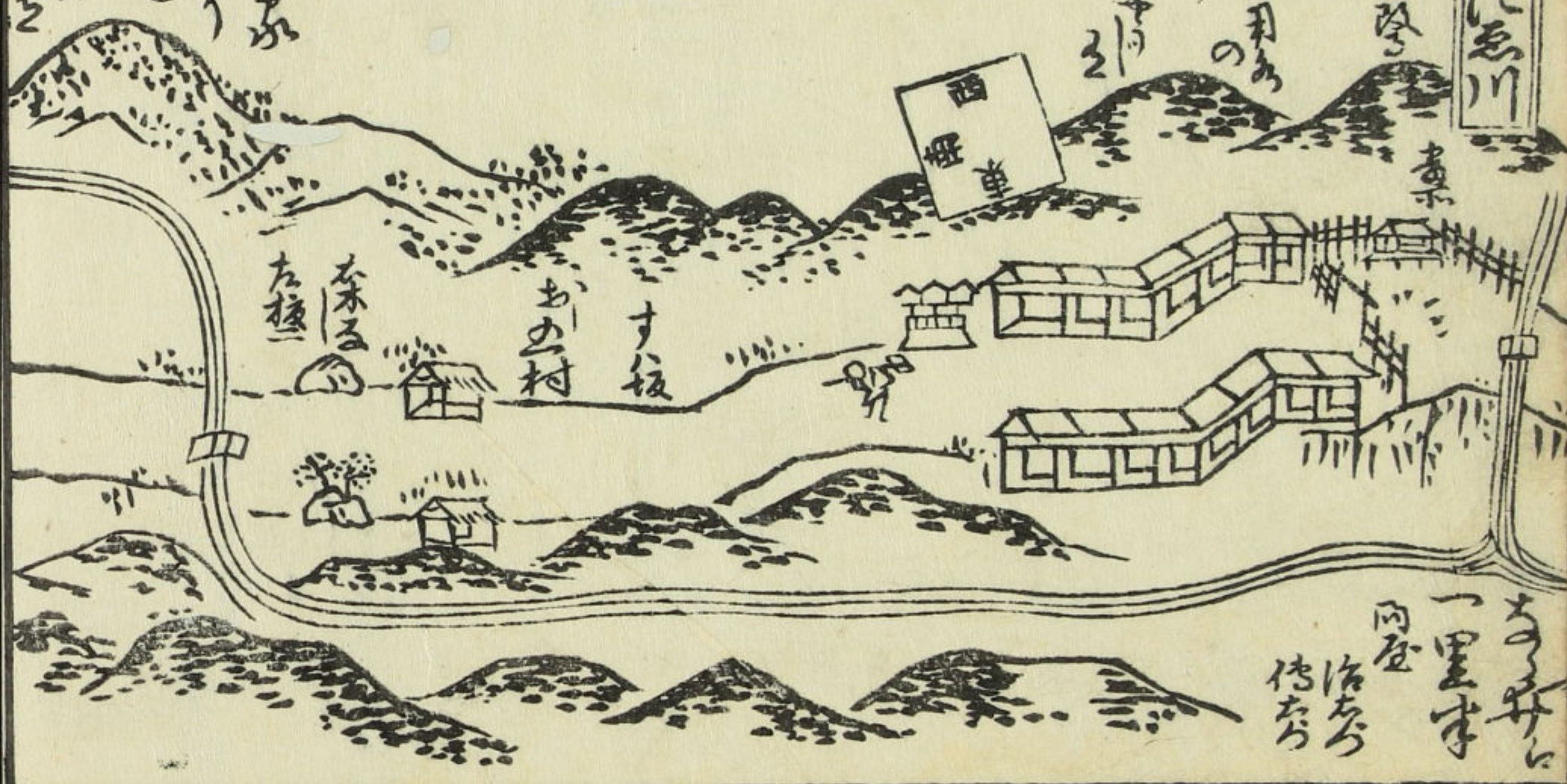
に急川

まの物と登り  
多景  
所のす小用  
海あり  
松のひです  
引

長瀬村家  
一軒あり  
屋敷  
谷某と

すの社の  
おの松  
そて松  
甲か  
七年目  
建  
才申の  
とく  
才の目  
引

一里半  
同登  
伝あり





はる  
らんおき一里  
おのまけ地  
ゆくと多  
はる

教系と

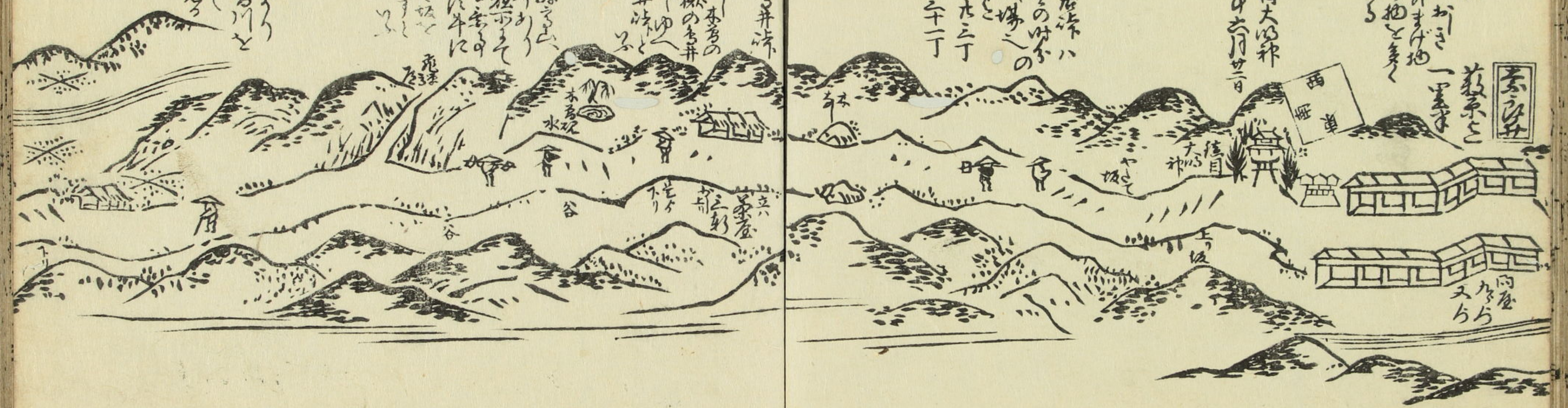
西  
道  
大目  
神  
神中六月廿日

も居作ハ  
信主の時分  
合戦場  
上り下り  
下り二十丁

毛井  
水  
むい  
本町の  
田舎の名井  
五丁  
毛井水

死  
跡  
十九  
里あり  
甚強  
雨を  
て  
る  
牛に  
て  
上下  
す

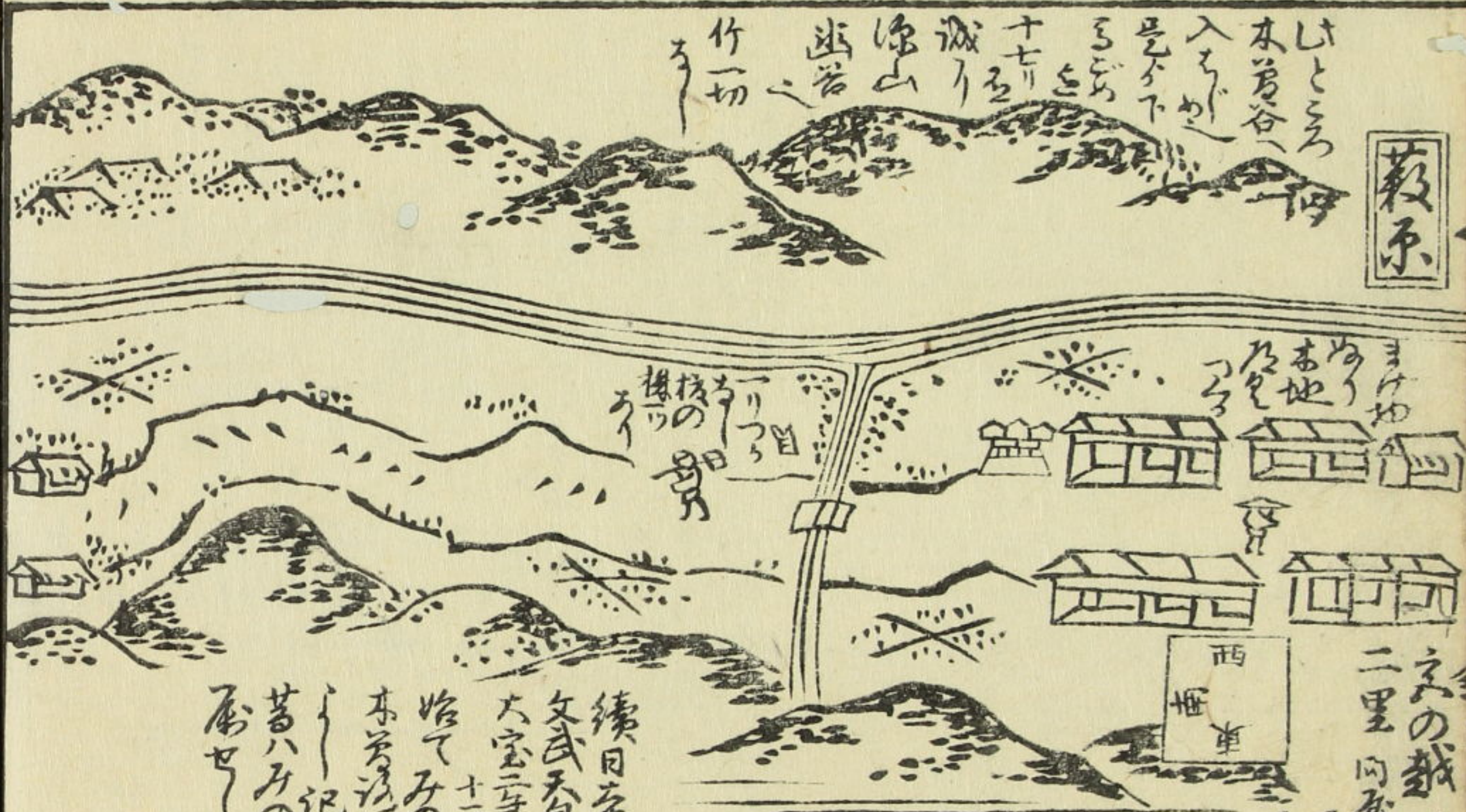
是より  
本町川  
と  
初  
号





萩

いとろ  
本居谷  
入る  
是下  
十七  
城  
山  
出  
竹  
一切



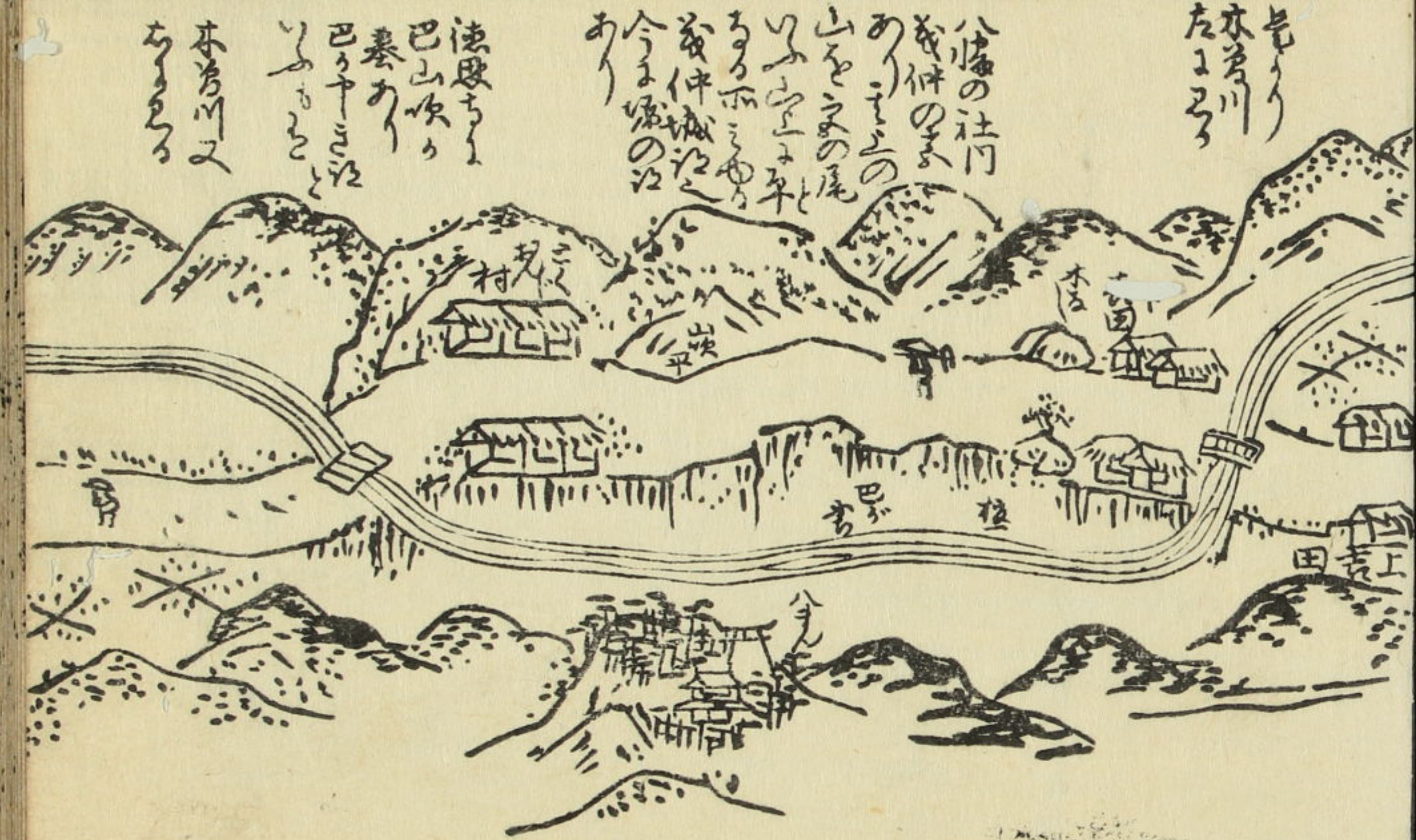
二里の萩  
西  
車  
又た

續日本紀曰  
文武天皇の  
大宝三年  
十二月  
始て  
本居谷を  
記せり  
昔八万の  
屋

本居川  
左より

本居の社門  
本居の  
山を  
今

法  
巴  
本居川又













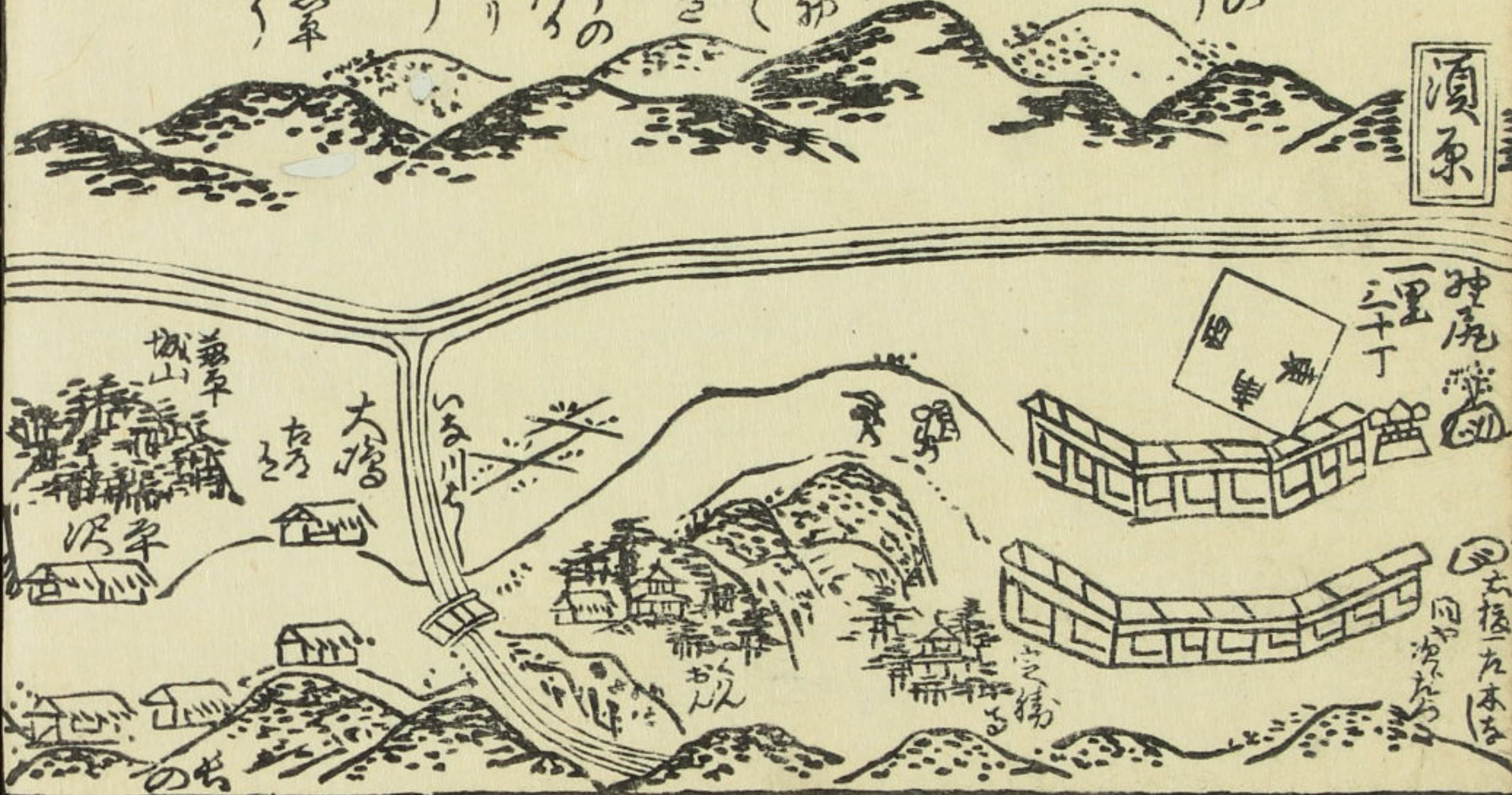




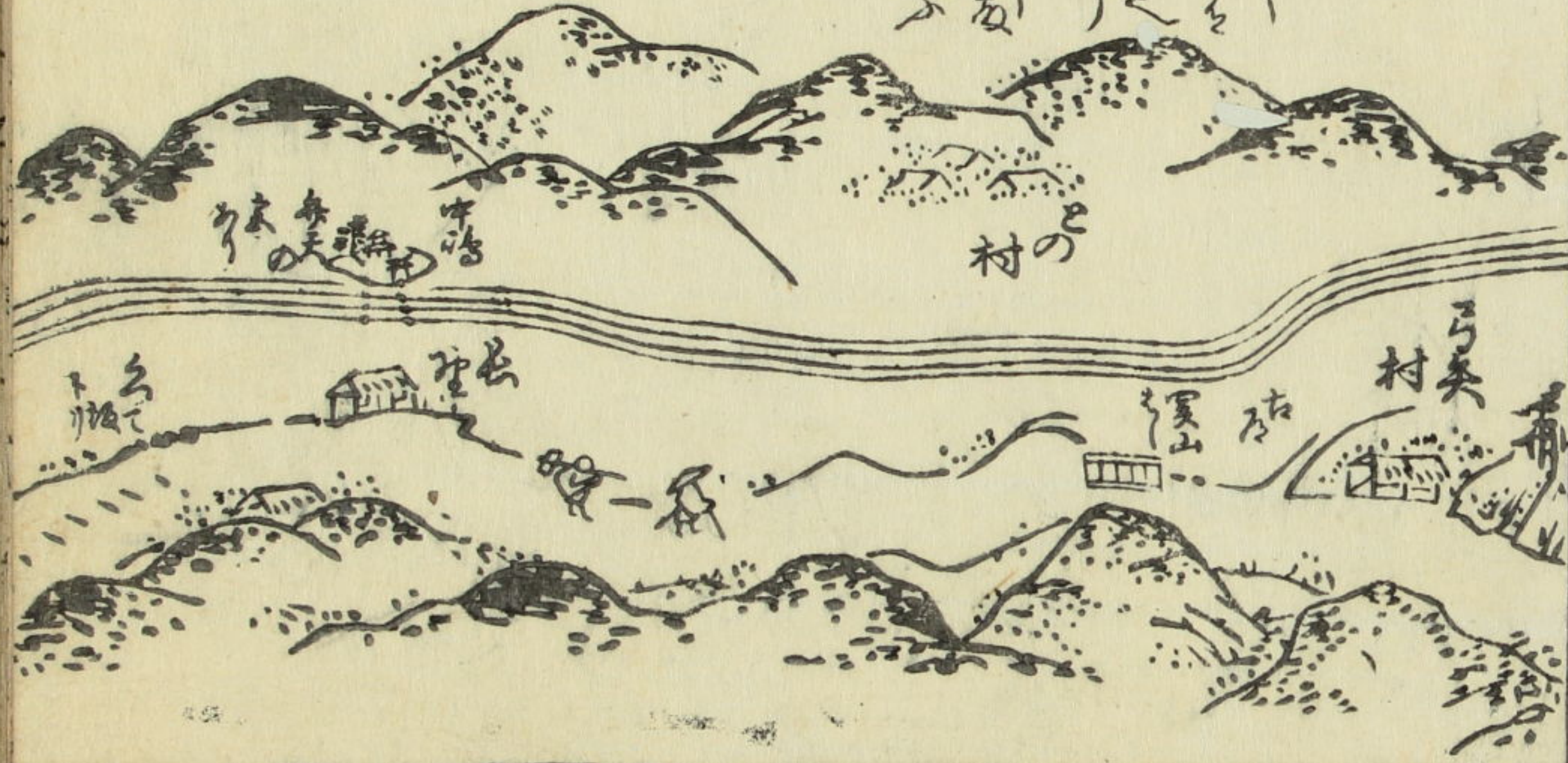
須原

宮崎の  
本宮氏の  
寺

かきハ  
なすり  
元源の和  
大あま  
今井のき  
かきて  
たごり  
つうり  
今井  
城



冥山  
坂の上  
かき  
昔は  
冥山

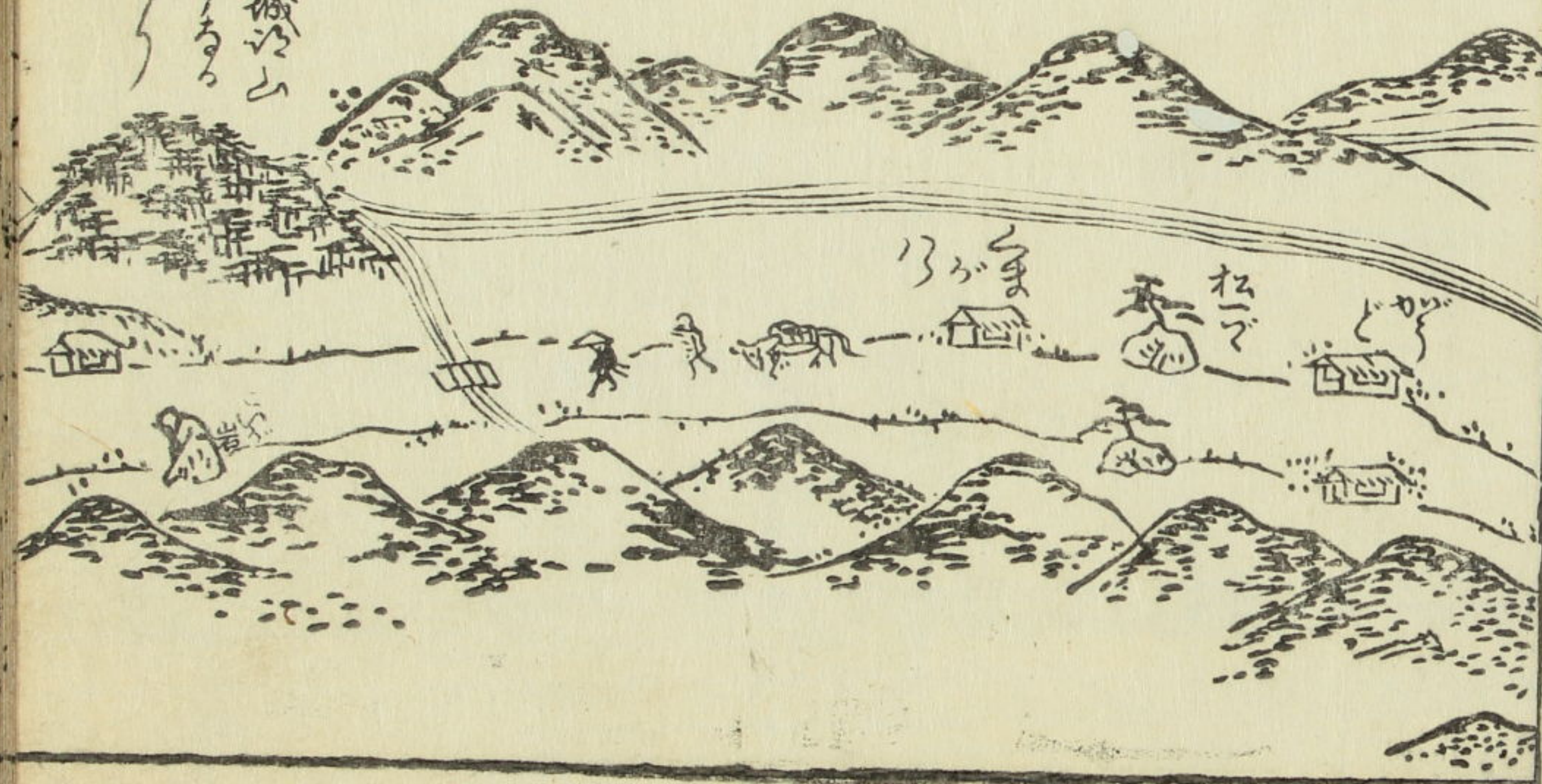




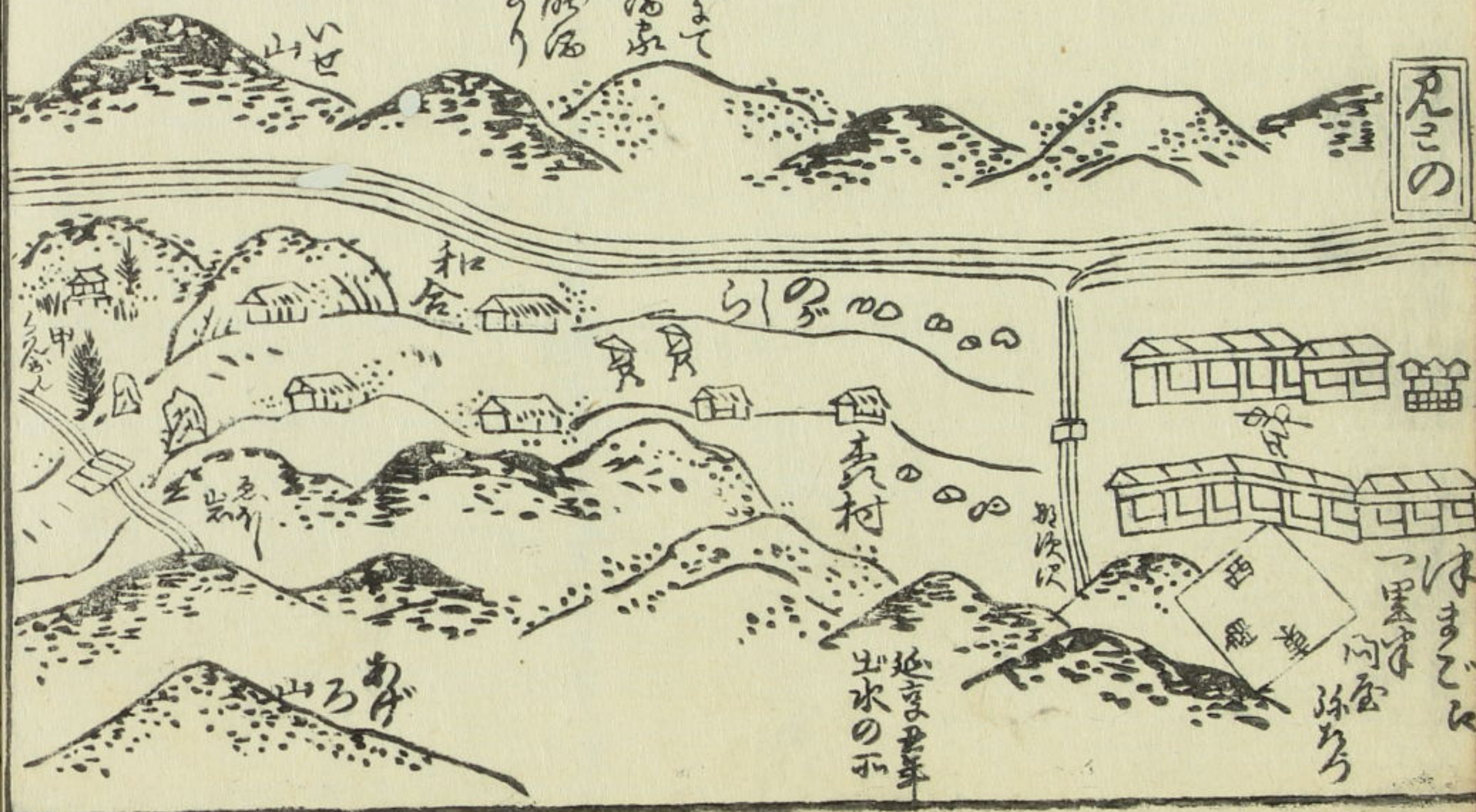




本方城山  
とす  
うら



和合  
作  
能  
り



見  
の

延喜  
出  
水  
の  
示

一  
里  
の  
内  
宮  
跡  
あり







本方ハハヤ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ

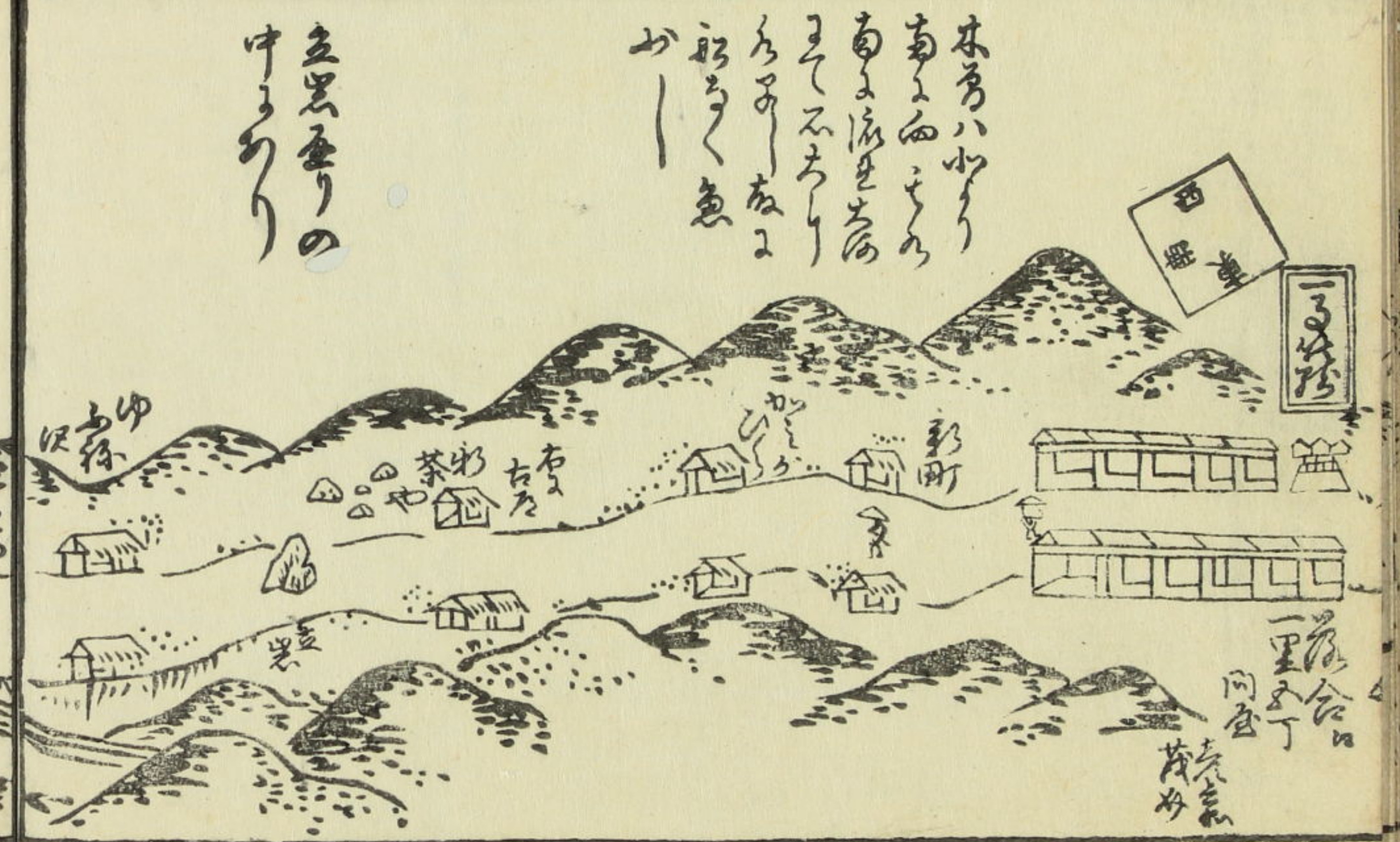
立岩重りの  
 中より

西  
 山

一  
 里

一  
 里

同  
 丁



本方ハハヤ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ

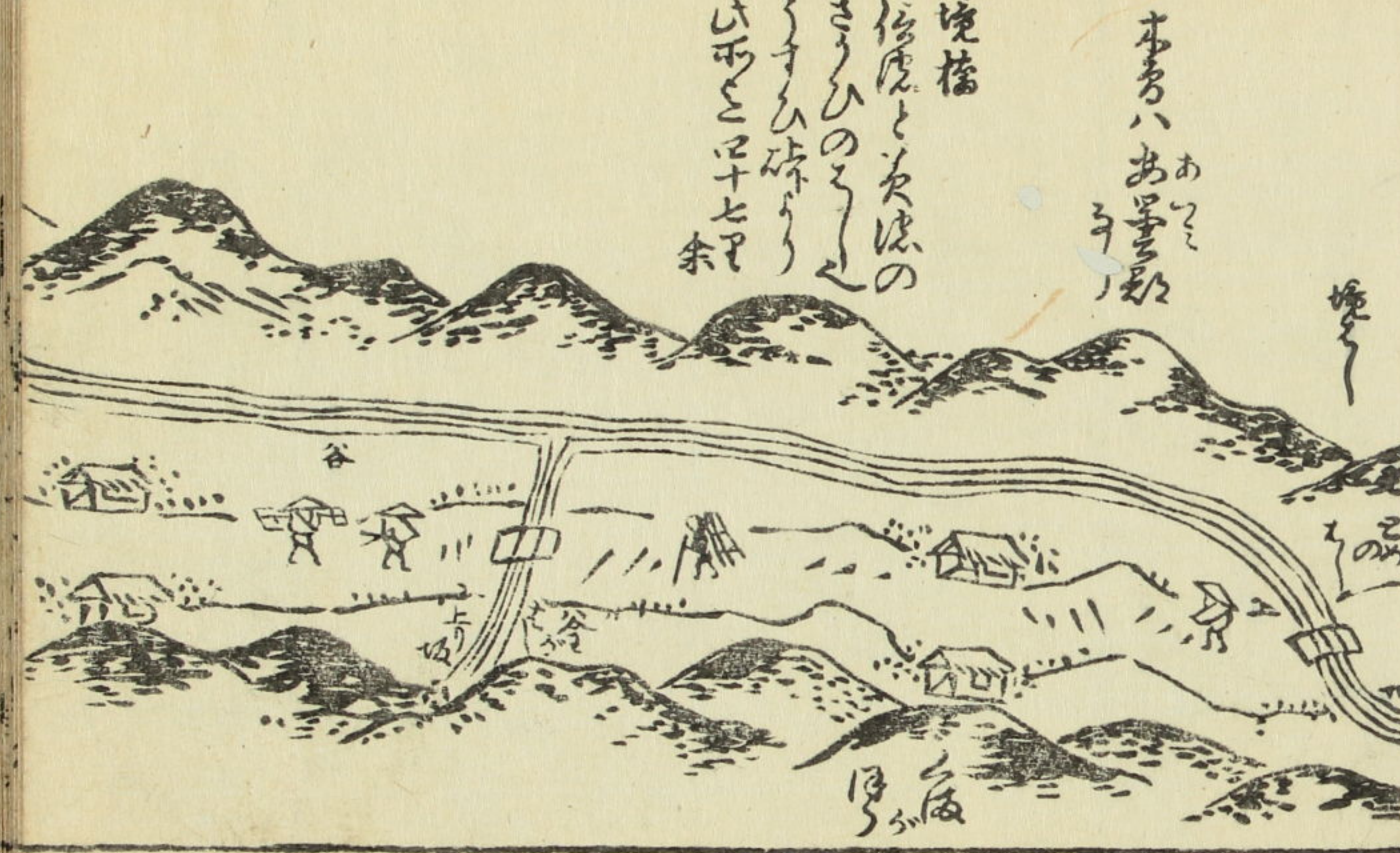
境橋

信濃と美濃の  
 さうじのこゝ

は雨と日十七日

未

本方ハハヤ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ  
 南ノ山ニシテ





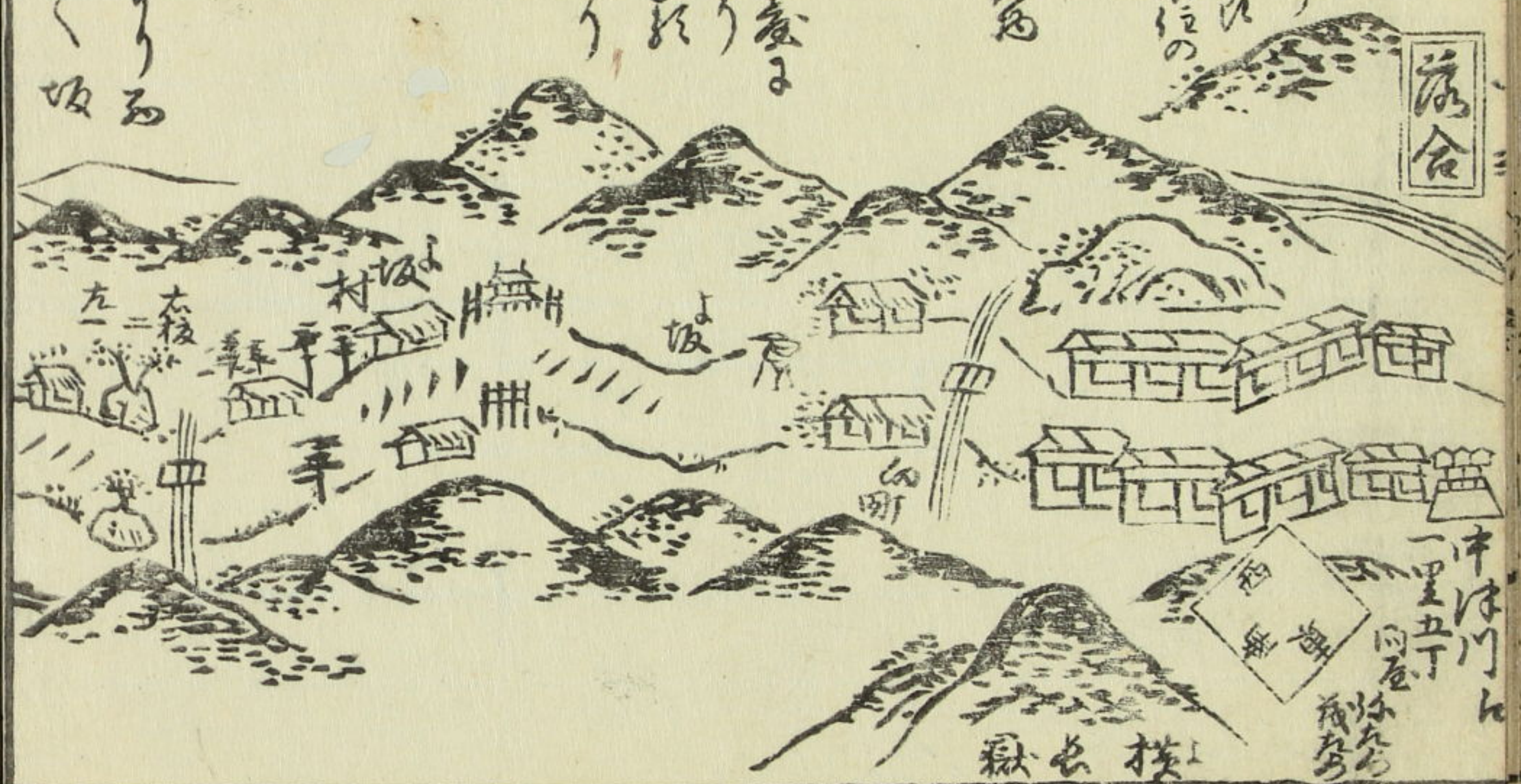
落合

左の方  
城あり  
落合あり  
美濃の庄の  
邊

大縄多

よ坂の臺  
尾原あり  
曲橋あり  
高下あり

落合より  
將不く坂

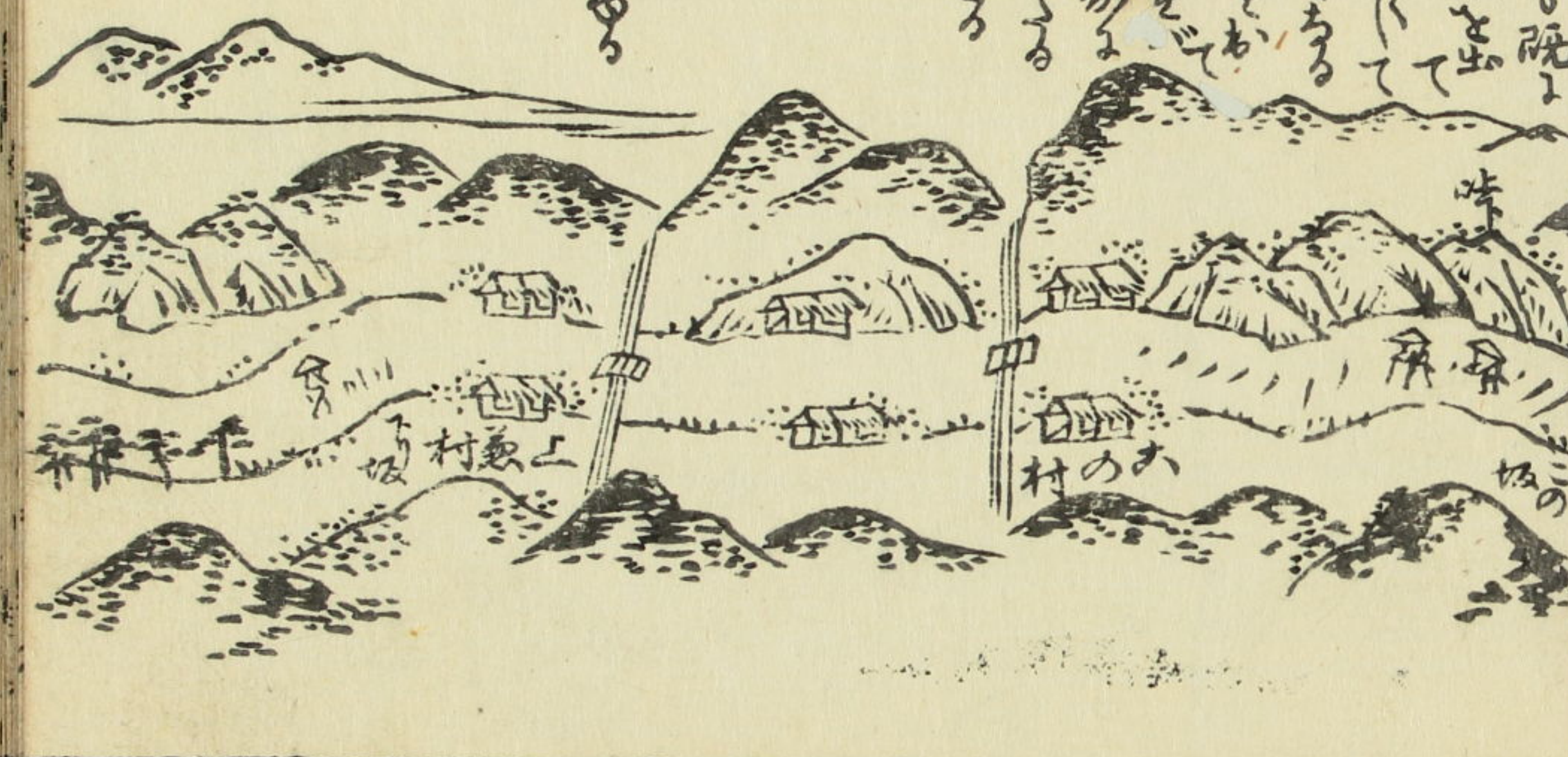


沖津川  
一里五丁  
同左  
落合

秋名横

あまとも既  
深山の中と  
険難ありて  
ふさふさある  
木ありて  
まよおき  
先づ我あり  
仰りあくる  
心地よ

苗木の城  
あり



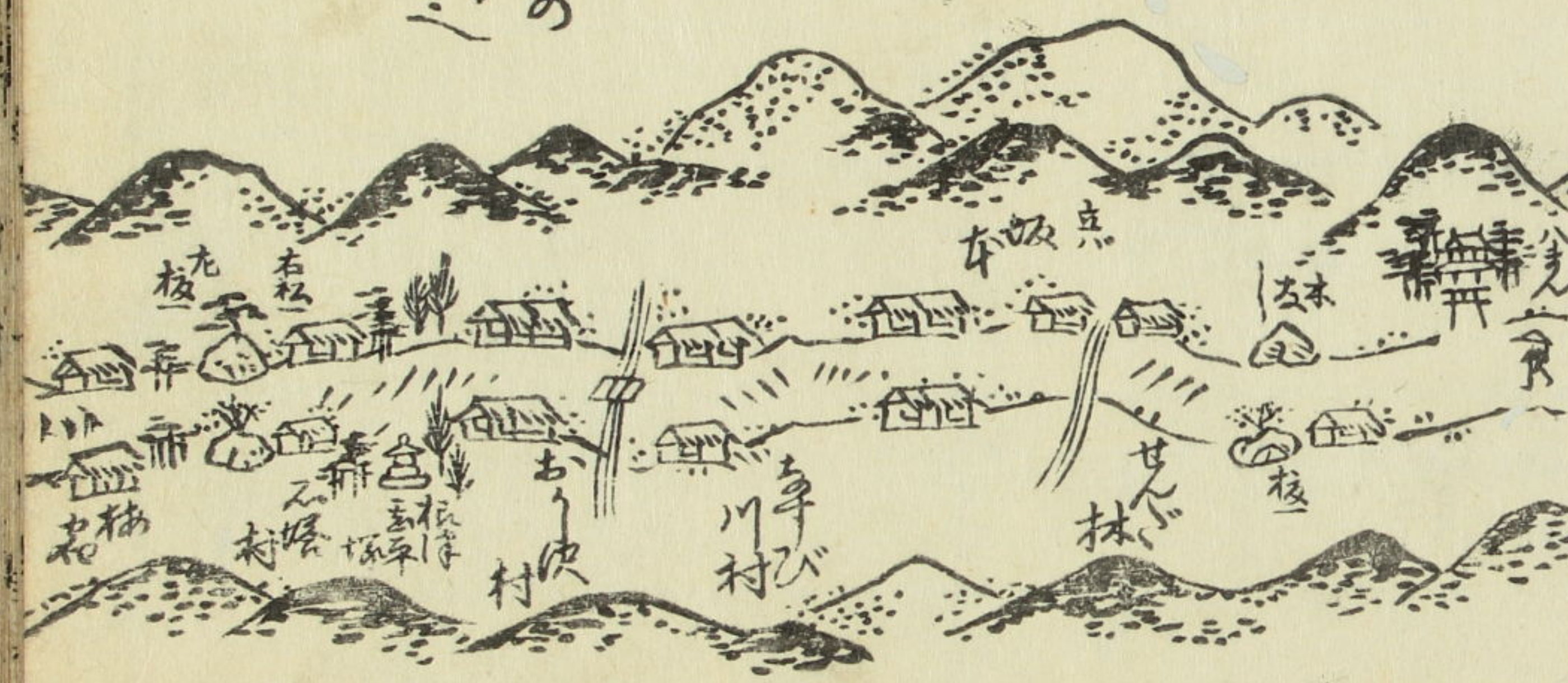
村のあり

村あり

村あり



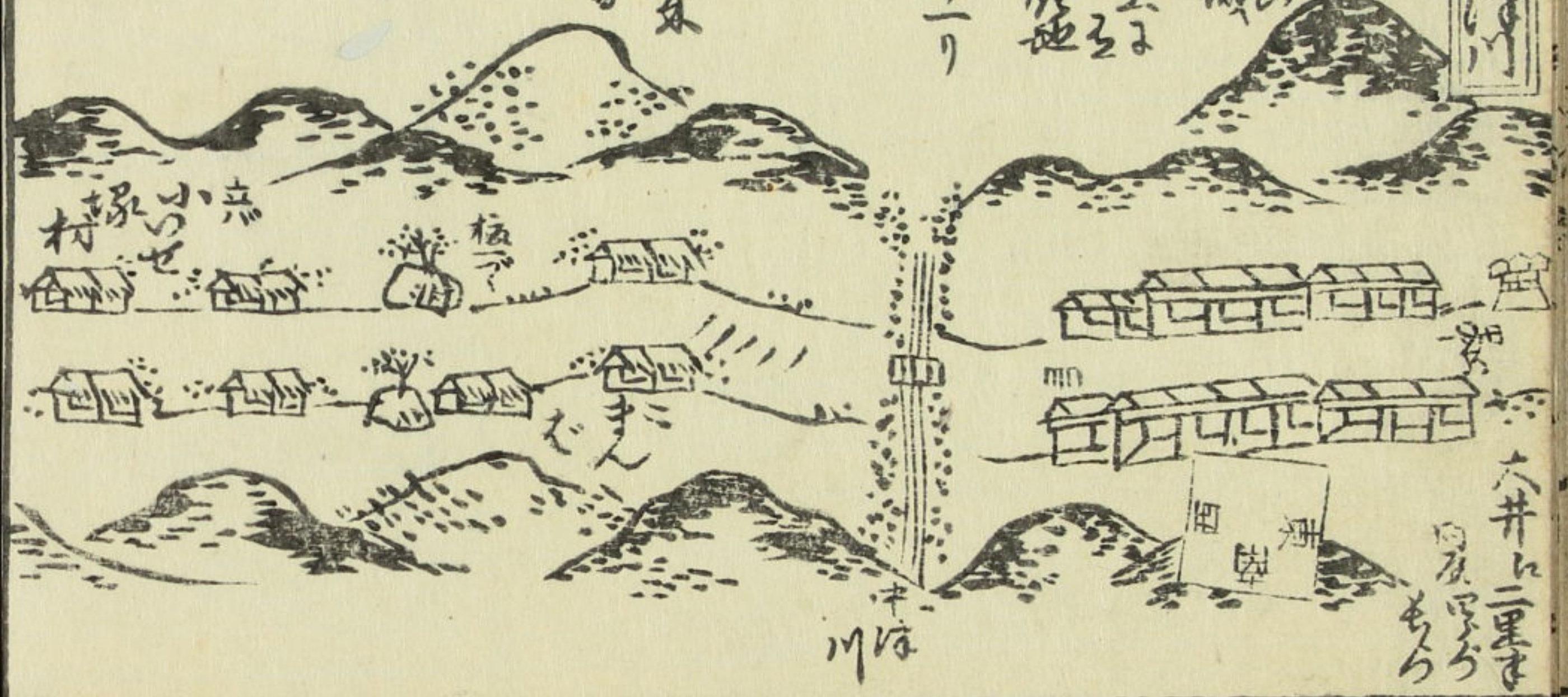
はき路山の  
男と女



中津川  
ふゆは八里  
とま

苗木の城  
小き山の上  
を山は後ち  
一万三  
中津川より

中津川



六井  
二里  
もろ



大井

大井川  
山橋を控  
川中を  
支那より  
ゆきけり  
橋二つあり  
川中二筋  
流るこまじ  
り

石の  
清らあり

名を  
未だ  
是より



大井より  
大久保との  
十二峠といふ  
坂あり



大久保  
三里守  
同  
深



天久

石の雲  
石の雲と  
二ツの大雲と  
たてし  
又斗も  
まへ

ひよ  
母家の本方の

龍  
碑

山嶽の  
少く加賀の  
中山の  
中山の  
中山の  
光澤山の  
五



細文  
一里二十丁  
西  
長



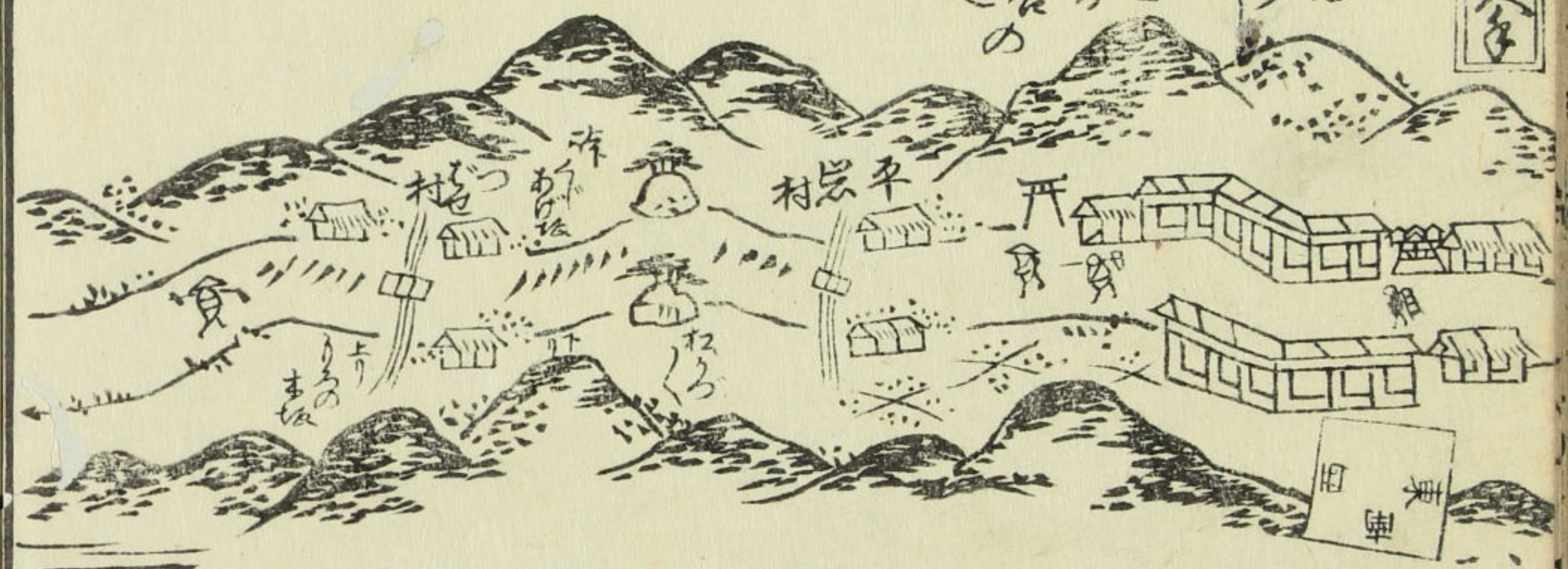
三  
谷  
平  
平  
平  
立

屋  
屋



細久保

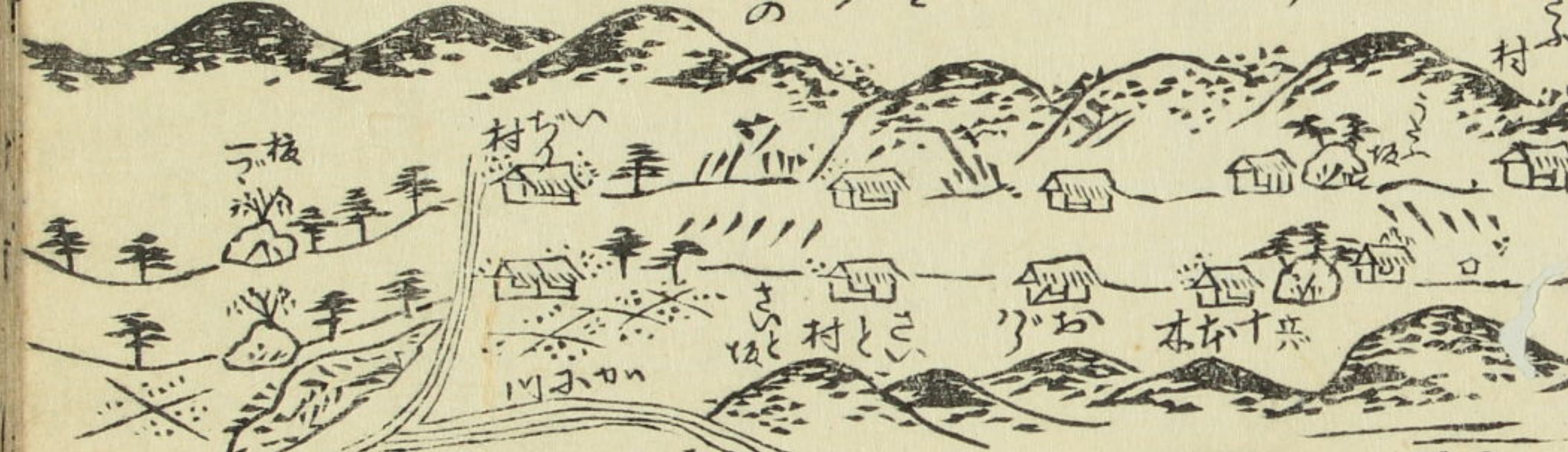
是より  
下り坂多  
みづけと  
三りのり  
山坂谷合の  
乃



三ヶ  
向  
小

三ヶの町の  
東より西の方  
乃第一御て  
並木の松わり

いぢり村の川  
いぢり或の塚と  
住居のぬり  
麓山より地の  
麓と麓  
けりや  
浄獄といも  
いぢり  
あぢり



一ヶの清水  
碑あり  
一りつ  
石

山王



河嶽

可児の大小

けき

可児郡

可児の

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

伏見

可児の

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

向登  
伊左  
田  
甲

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

可児

左川白  
松林の中  
杉の塚  
あり  
合後村の  
うち

村急

一松

村中

合

後

村

急

村

中

急

村

中

急

村

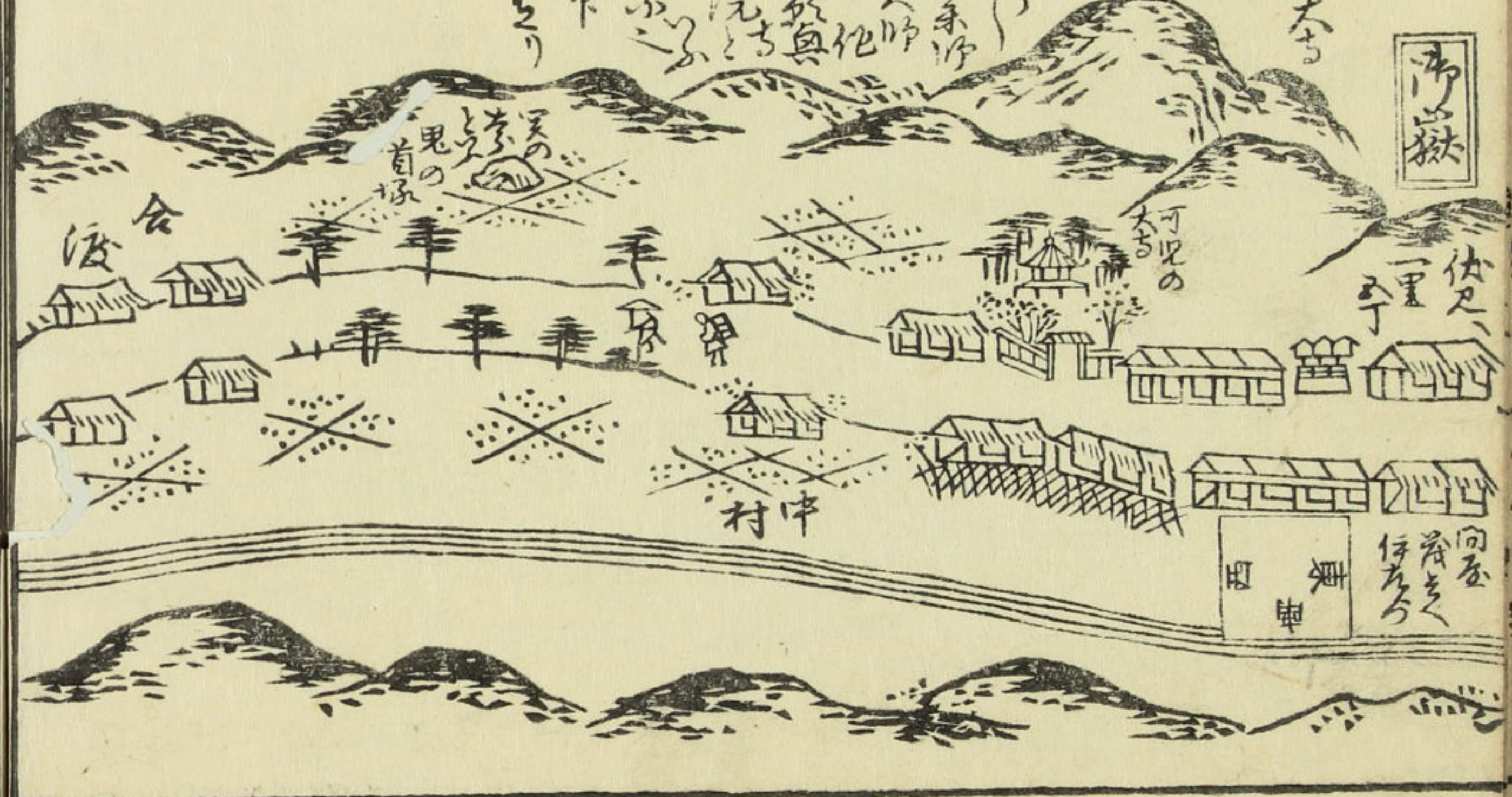
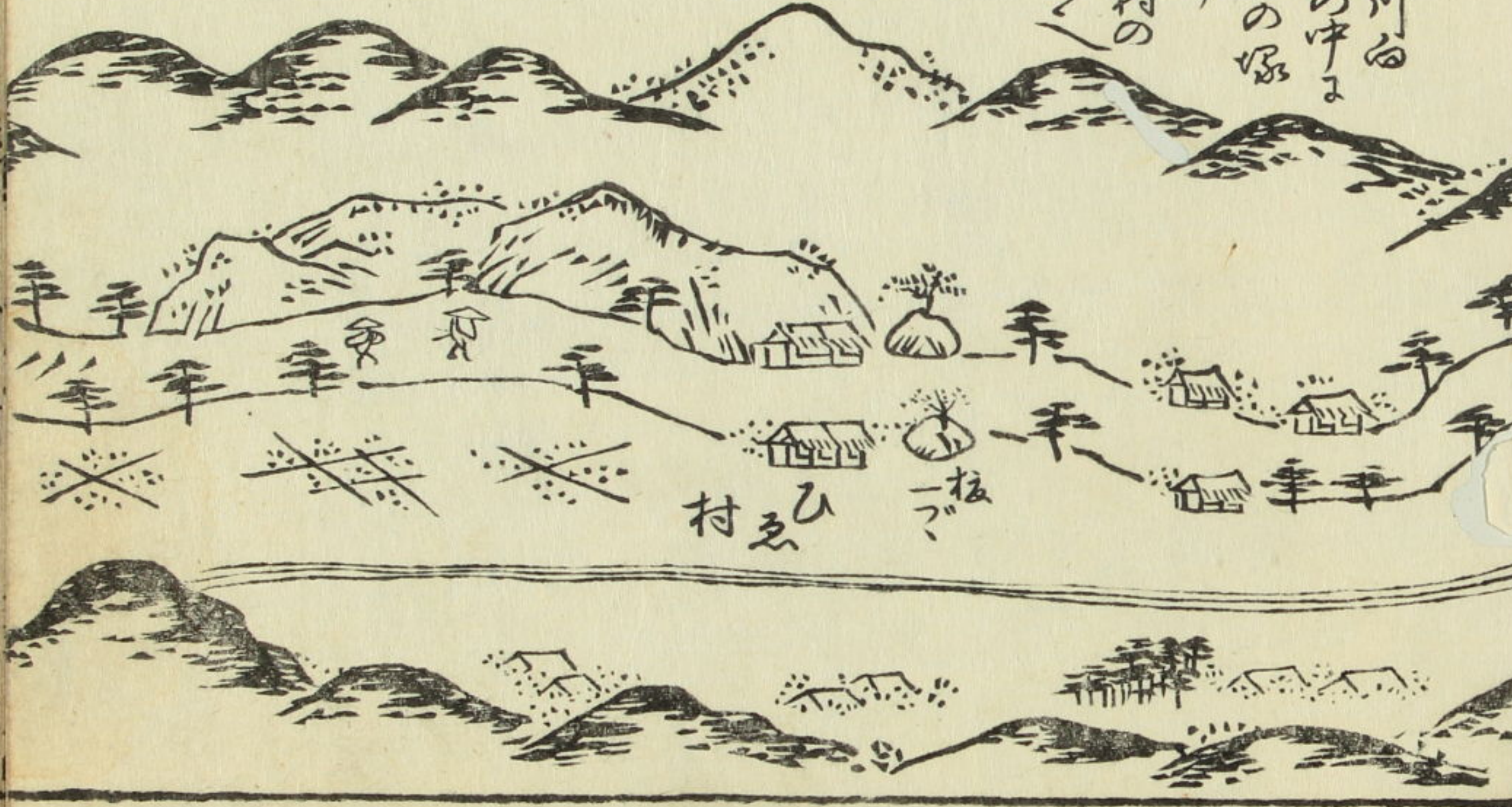
中

急

村

中

急







大田門  
水原

川谷  
川下  
尾川  
中仙  
内  
桑  
山

六  
川  
村

山  
大  
山  
山



可  
見

伏見

本  
加  
山  
の  
後

乙  
本  
川  
の  
為  
合

松  
板

川  
見  
庄

志  
村

田  
車

大  
回  
二  
里

向  
谷  
山  
原



大田

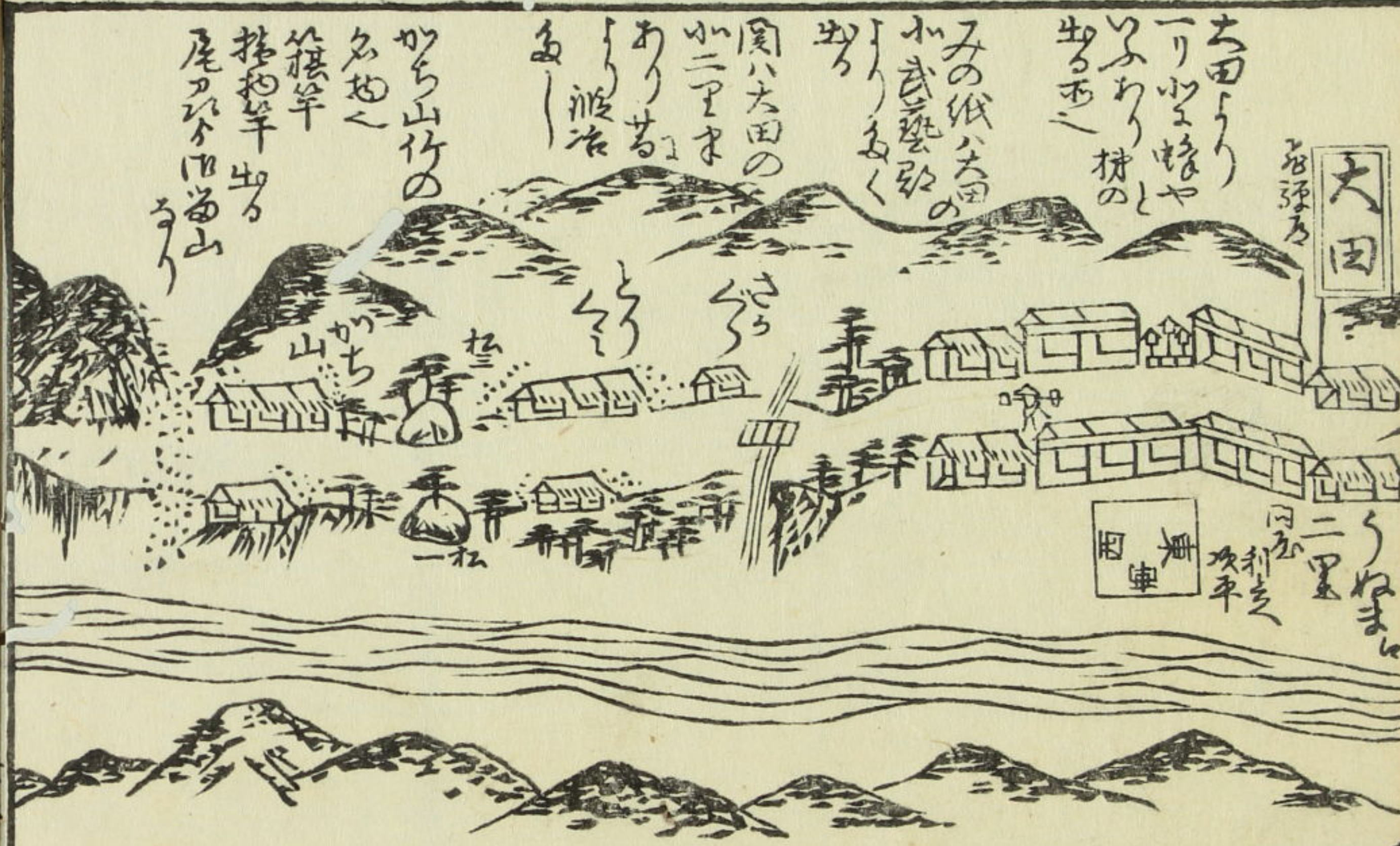
とびす

大田より  
一り山崎や  
りあり村の  
出る也

みの紙大田  
かき巻取  
りあり

大田の  
山二里  
あり

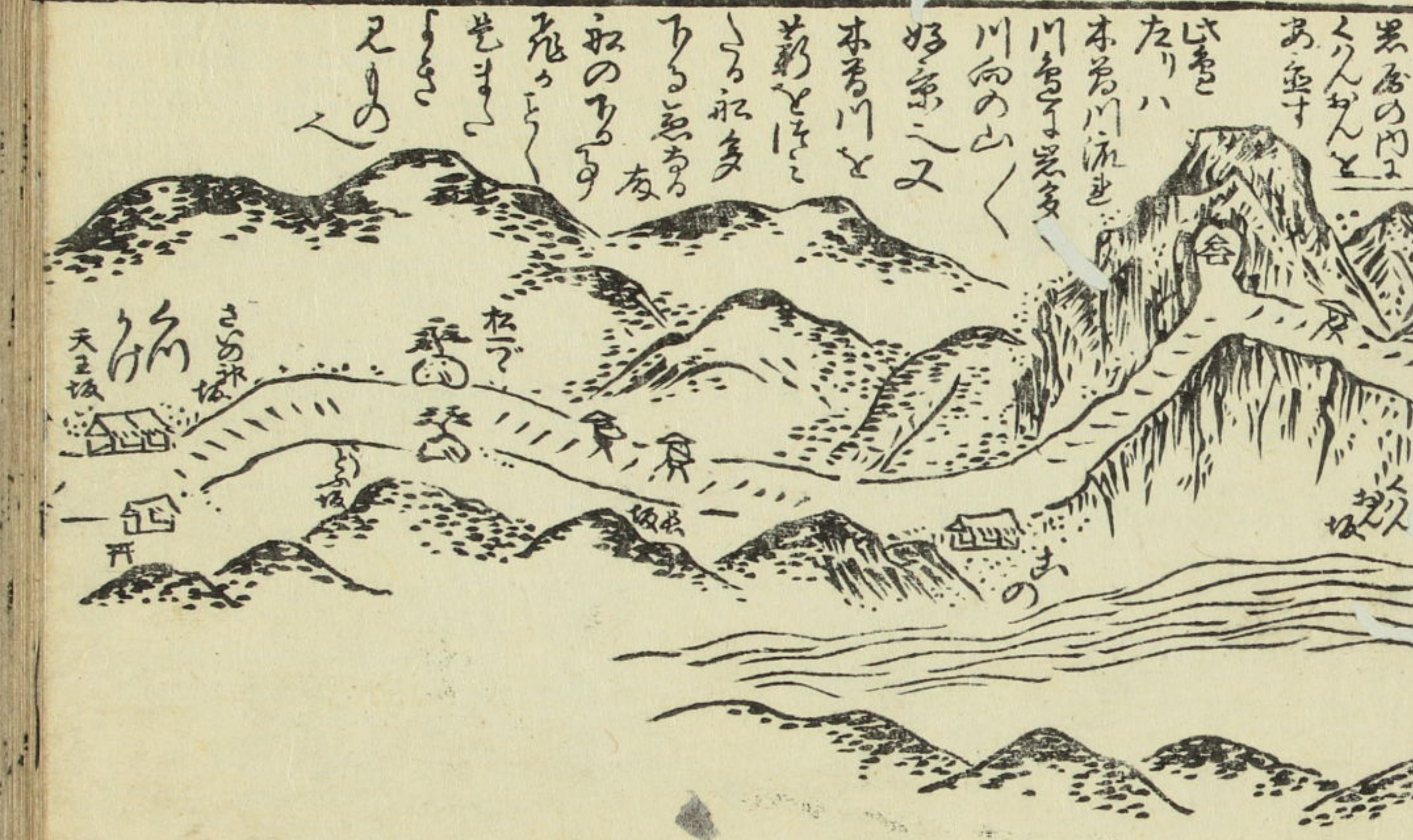
かち山竹の  
名地  
松和竿  
尾カバ山



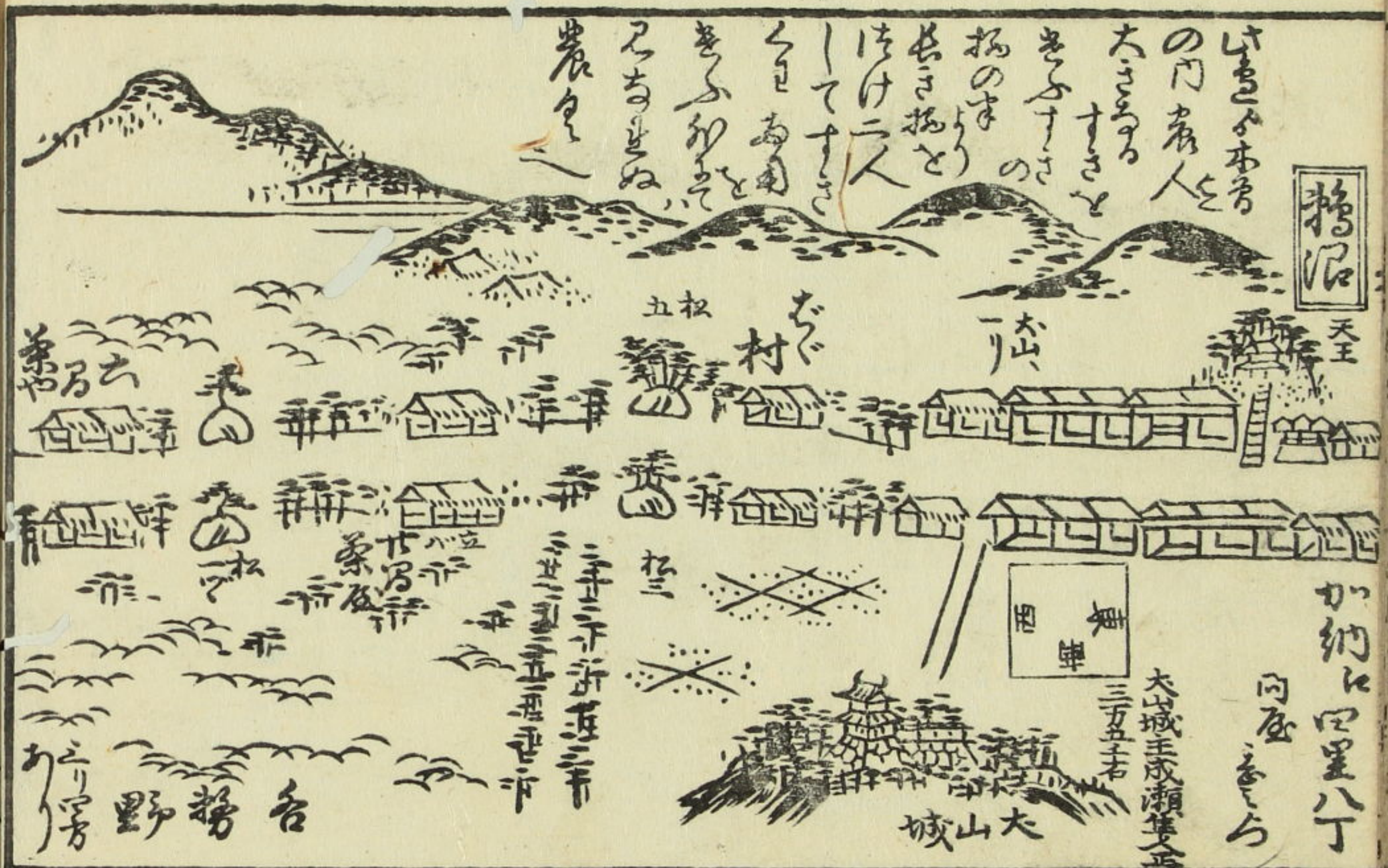
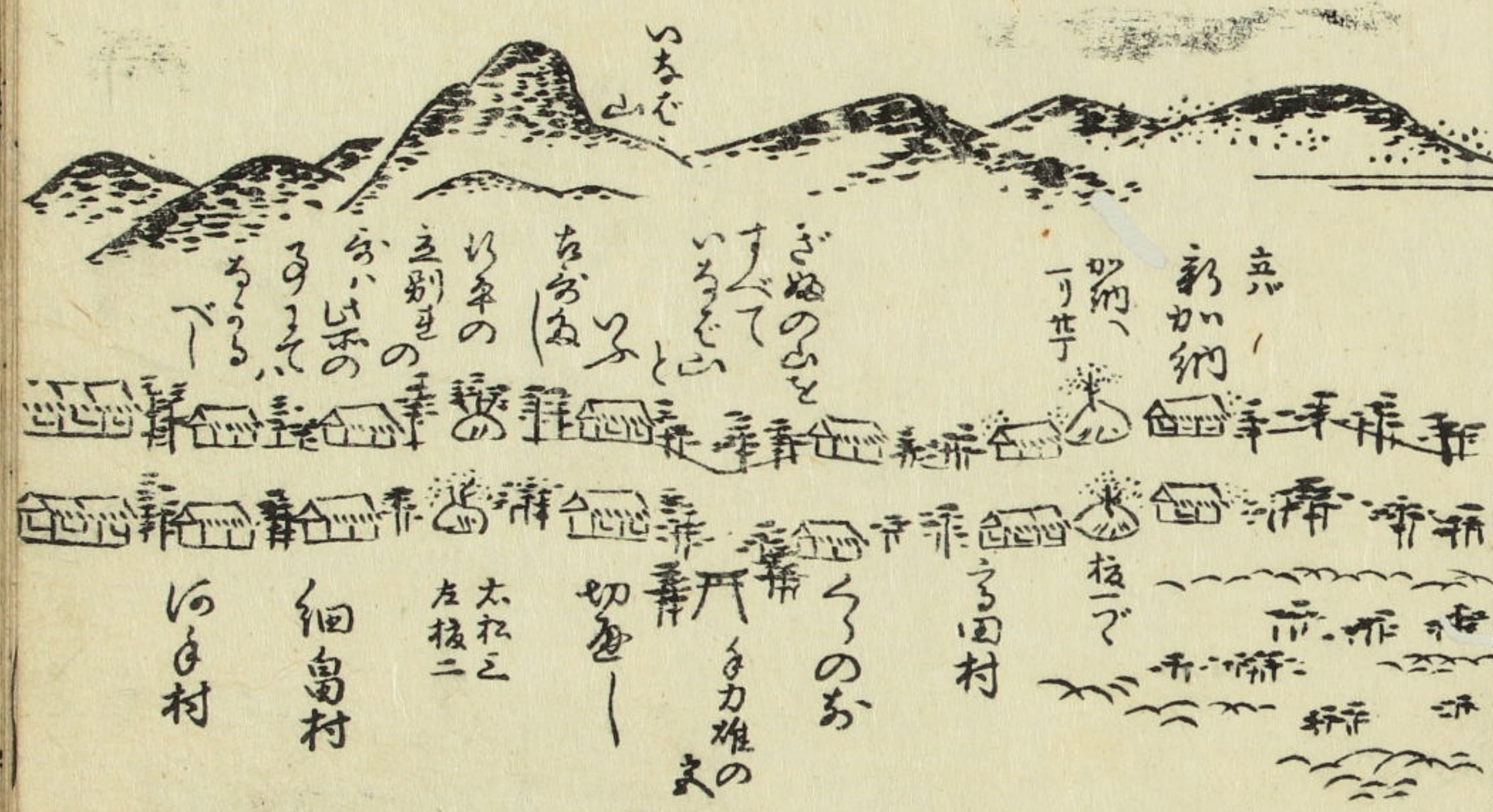
大田の内  
くりんかん  
あり

本流川  
川向の山  
好景又

本流川と  
好景と  
りる  
船のり  
はま  
えの







いん心山  
の門者人  
大城山  
きふす  
松の  
長き松と  
はけ二人  
してす  
く日あり  
きふす  
いん心山

拾遺  
天至

か納に  
四里八丁  
向登  
きら

大城山  
三十五

城山大

五松村

いん心山  
野野名







ぶぬの  
 ぶぬの  
 長橋川と  
 つあわ  
 ぶぬのが  
 エー川  
 ニッ川  
 合後の十丁  
 川と橋がもの  
 ぶぬ川  
 一ツは合々  
 ちのうあ  
 合後と  
 ぶ

ぶぬの十丁

合渡

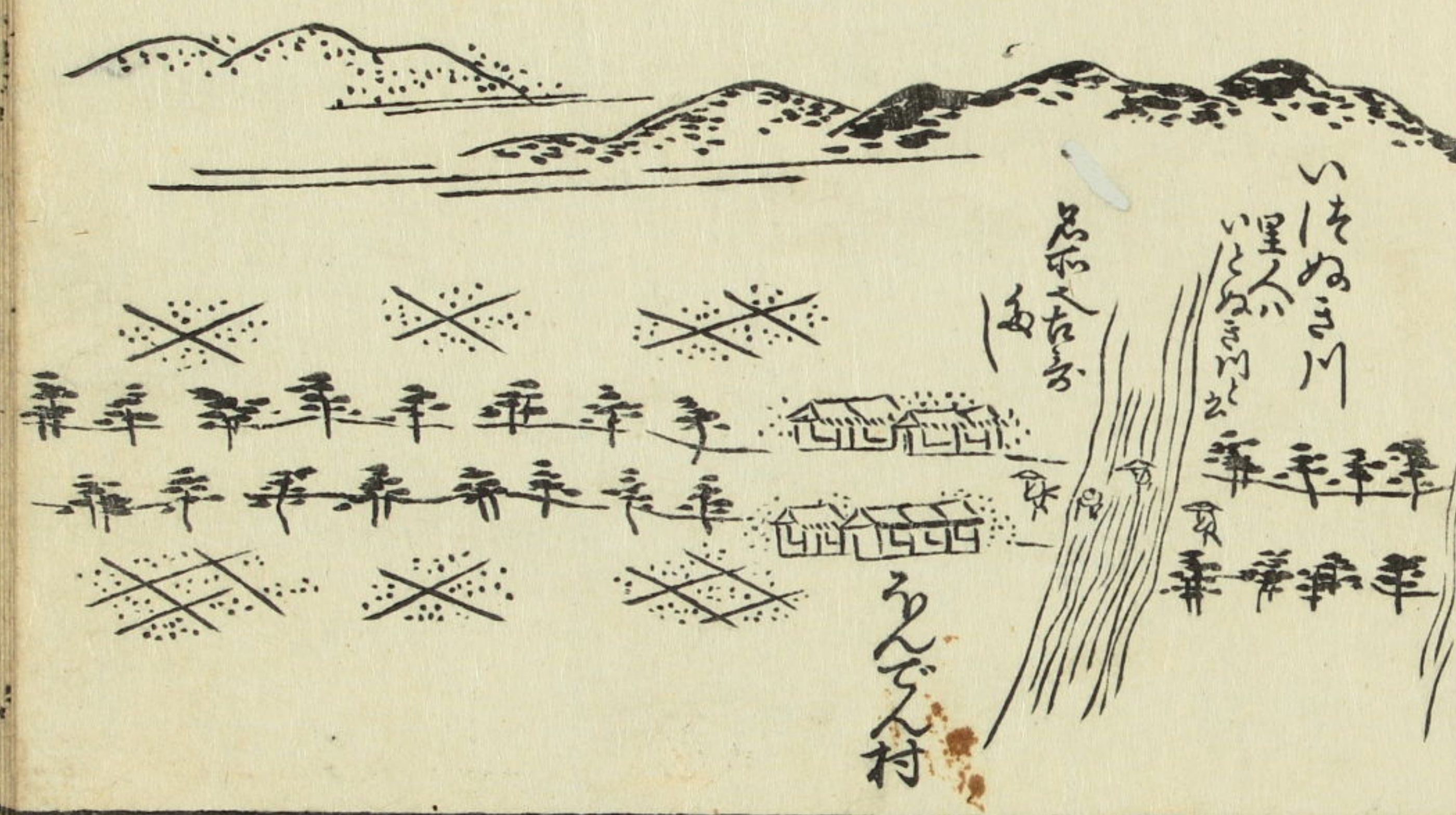


一里六丁  
 同屋  
 久松乃

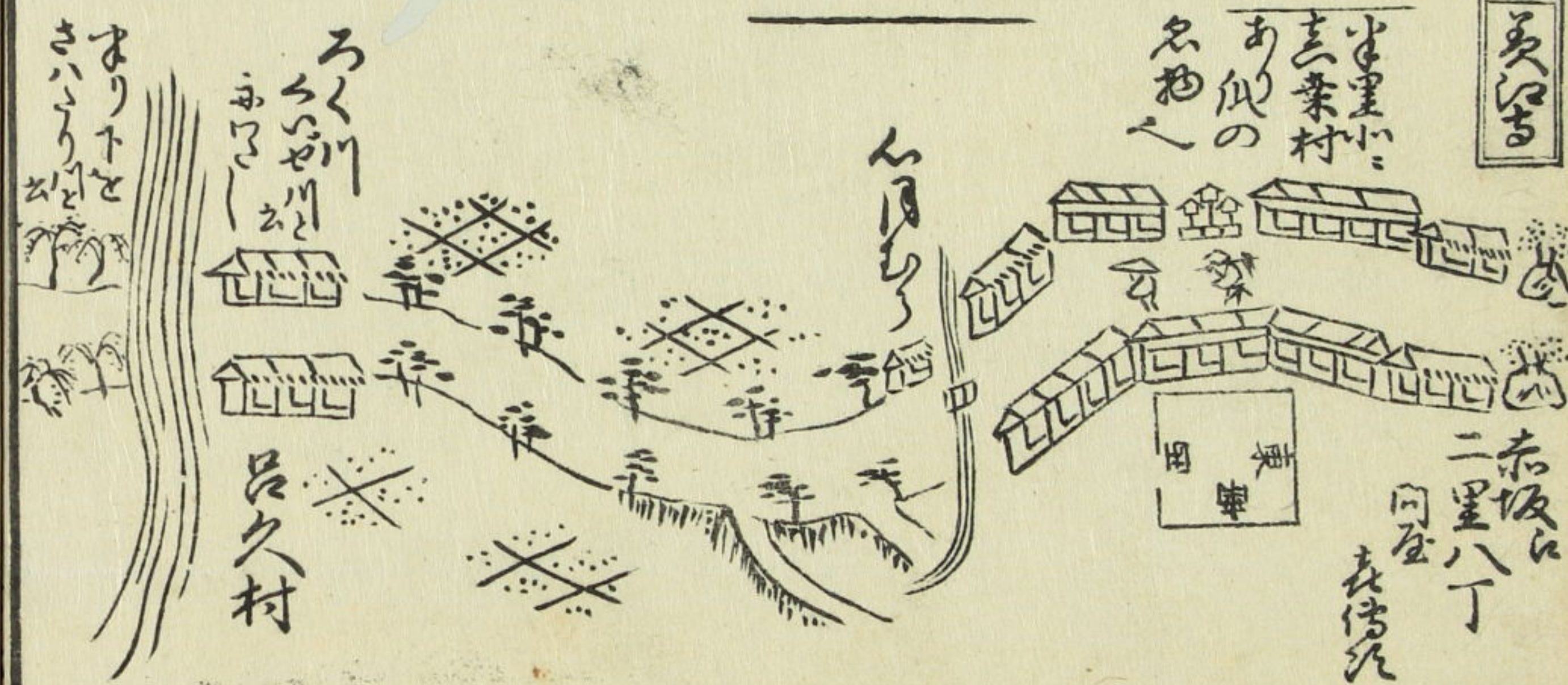
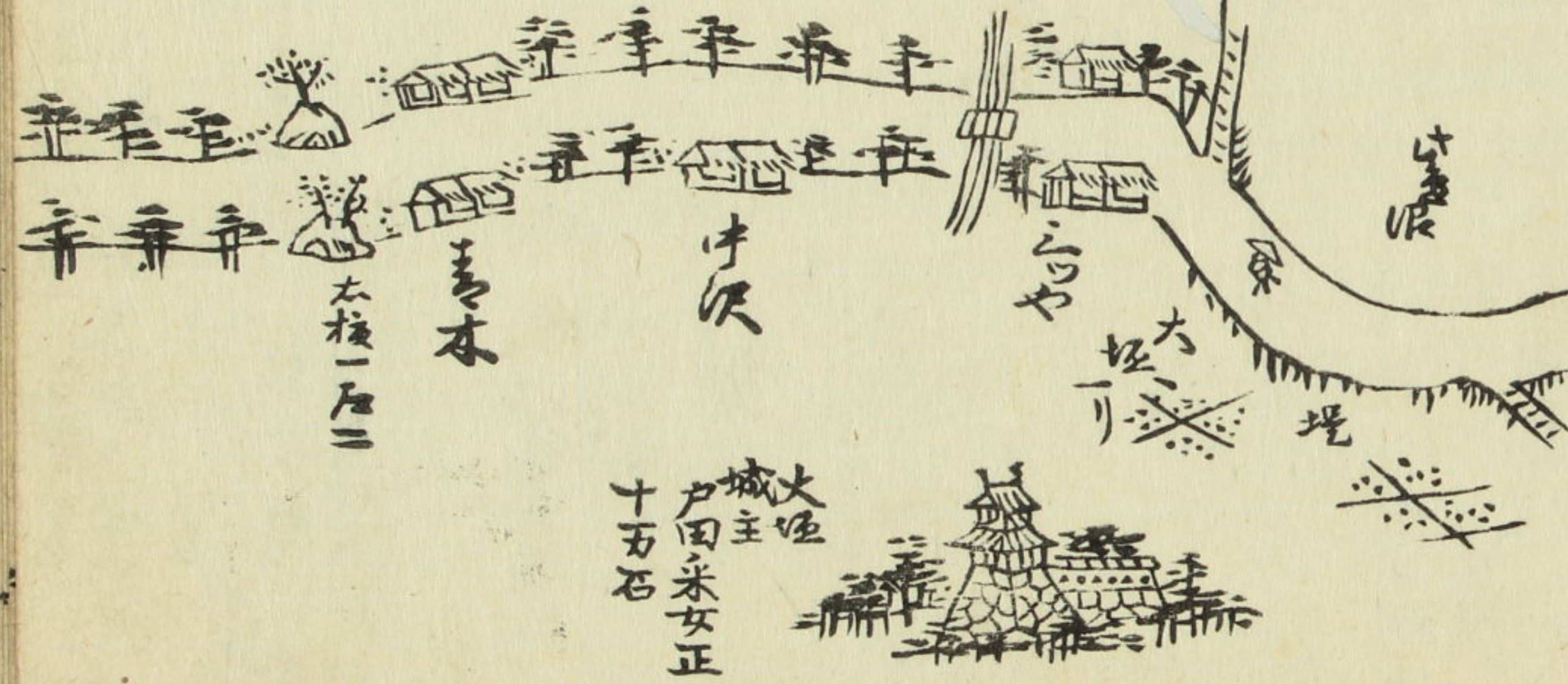
村

いほぬ川  
 里人  
 いほぬ川  
 ぶぬ川

ぶぬ村









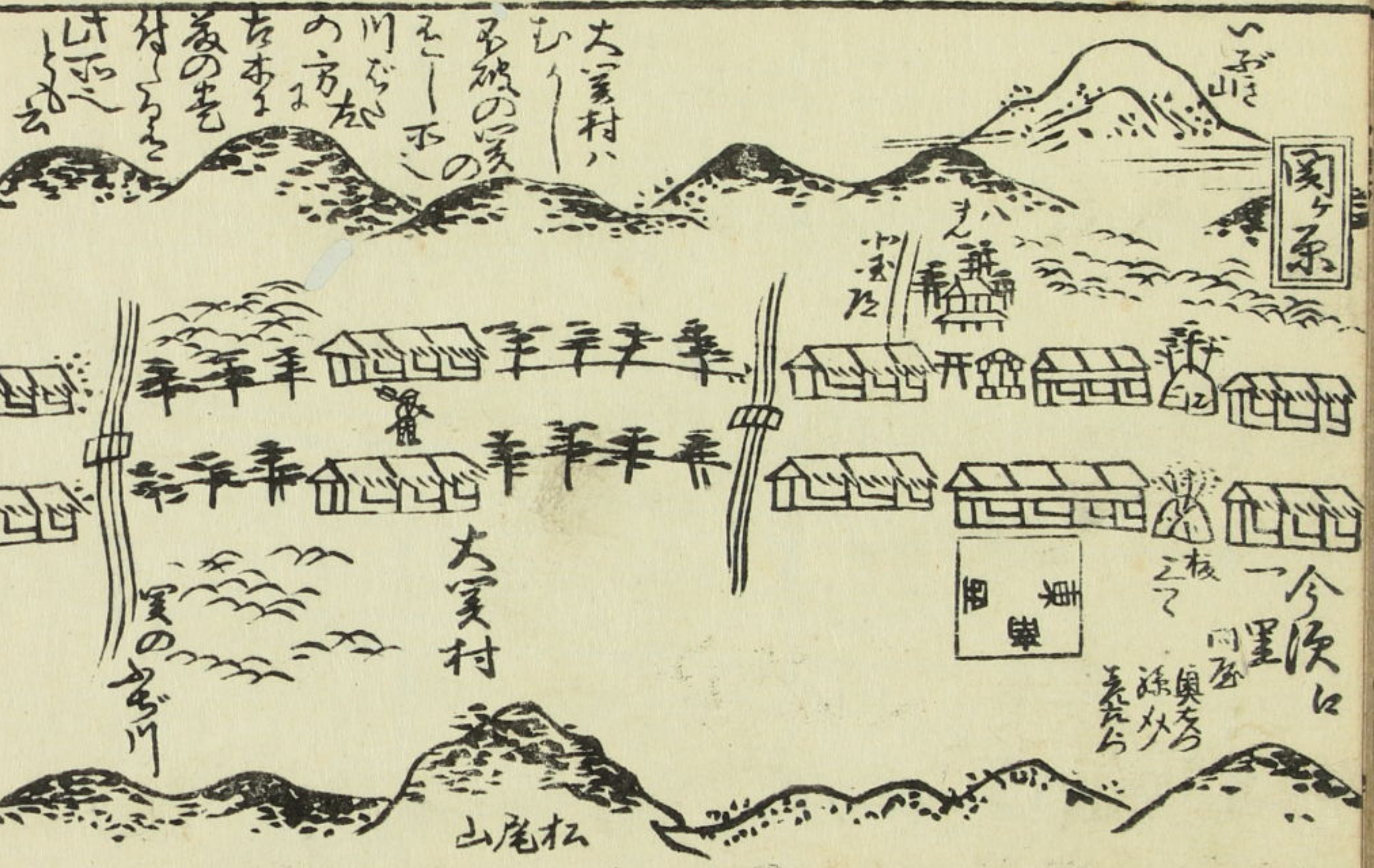








図系



大塚村ハ  
むし  
石破の  
石一不  
川  
の方  
古本  
後の  
付  
け  
と  
よ

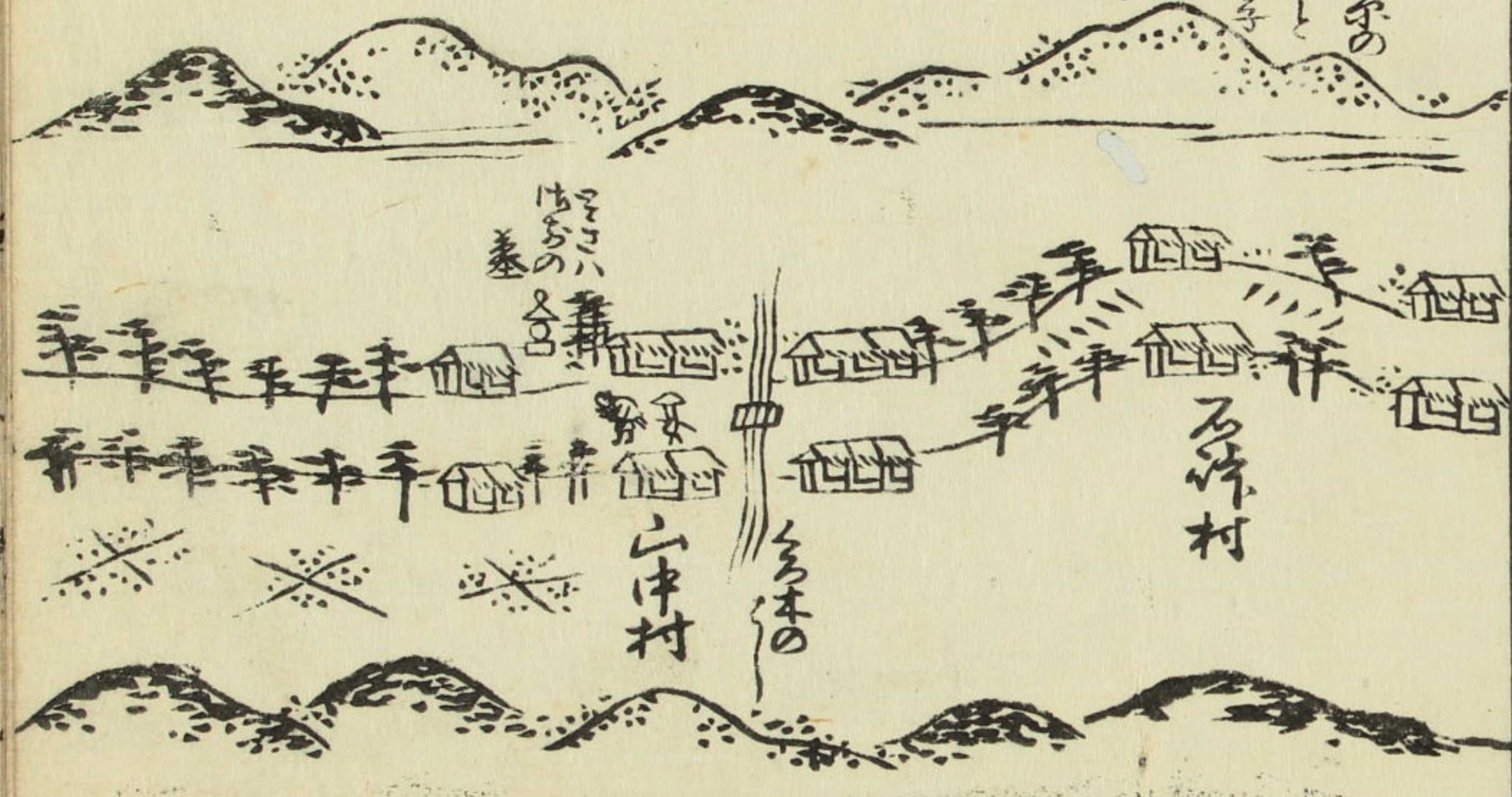
今頃  
一里  
之板  
奥  
外  
差  
左  
右

山尾松

大塚村

河

清又平の  
天  
大友  
合  
地



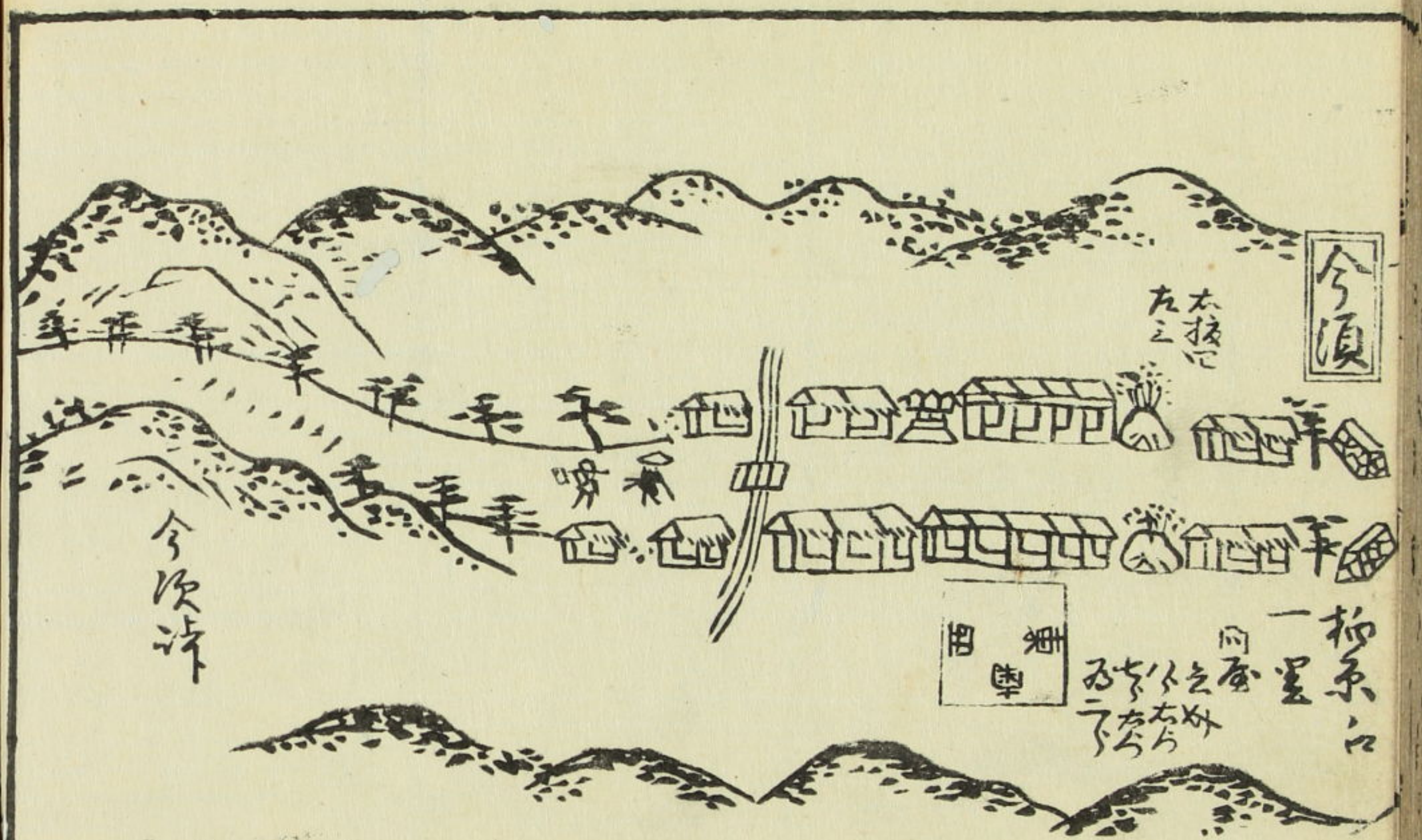
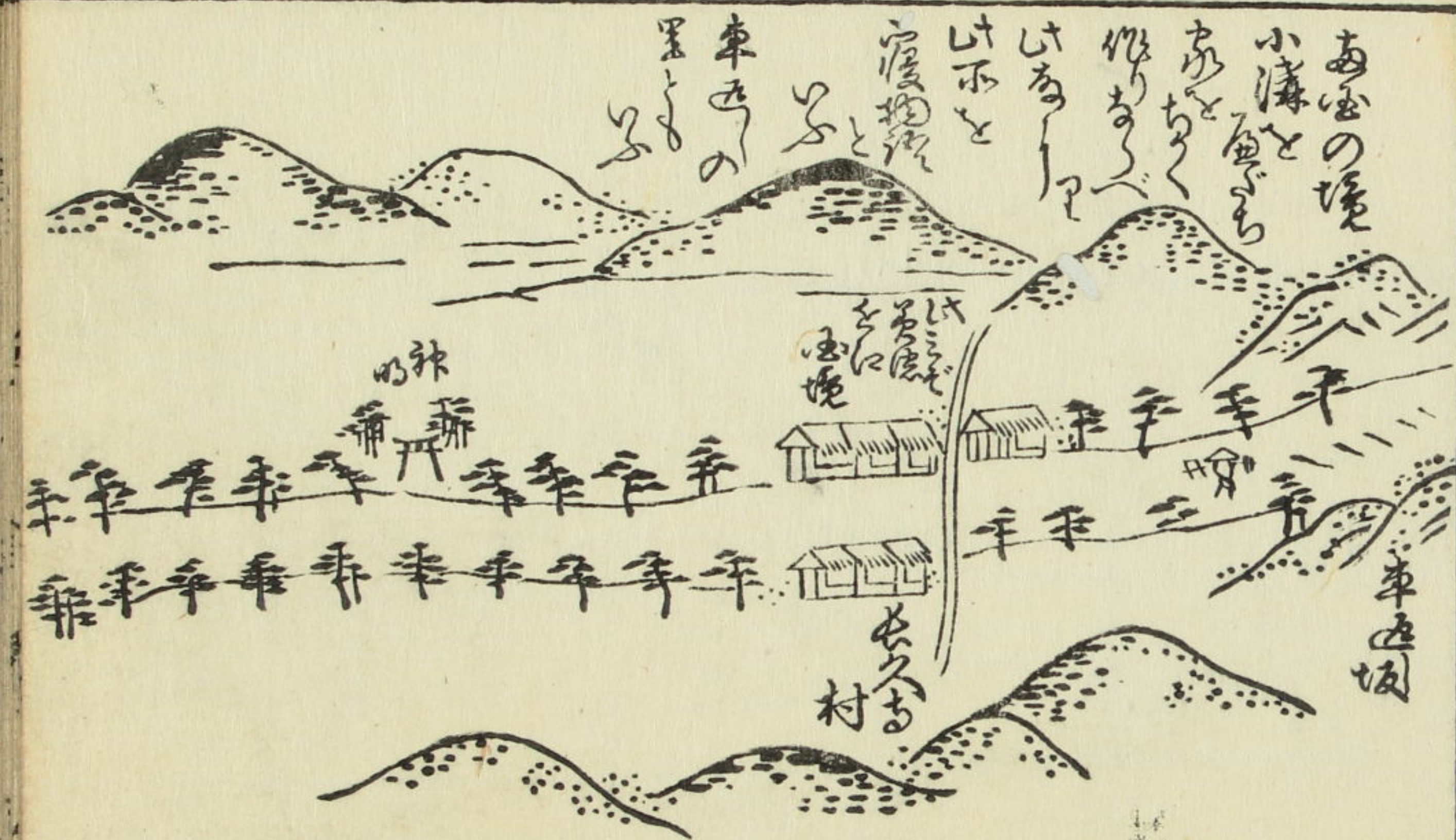
石津村

山津村

河

山津村



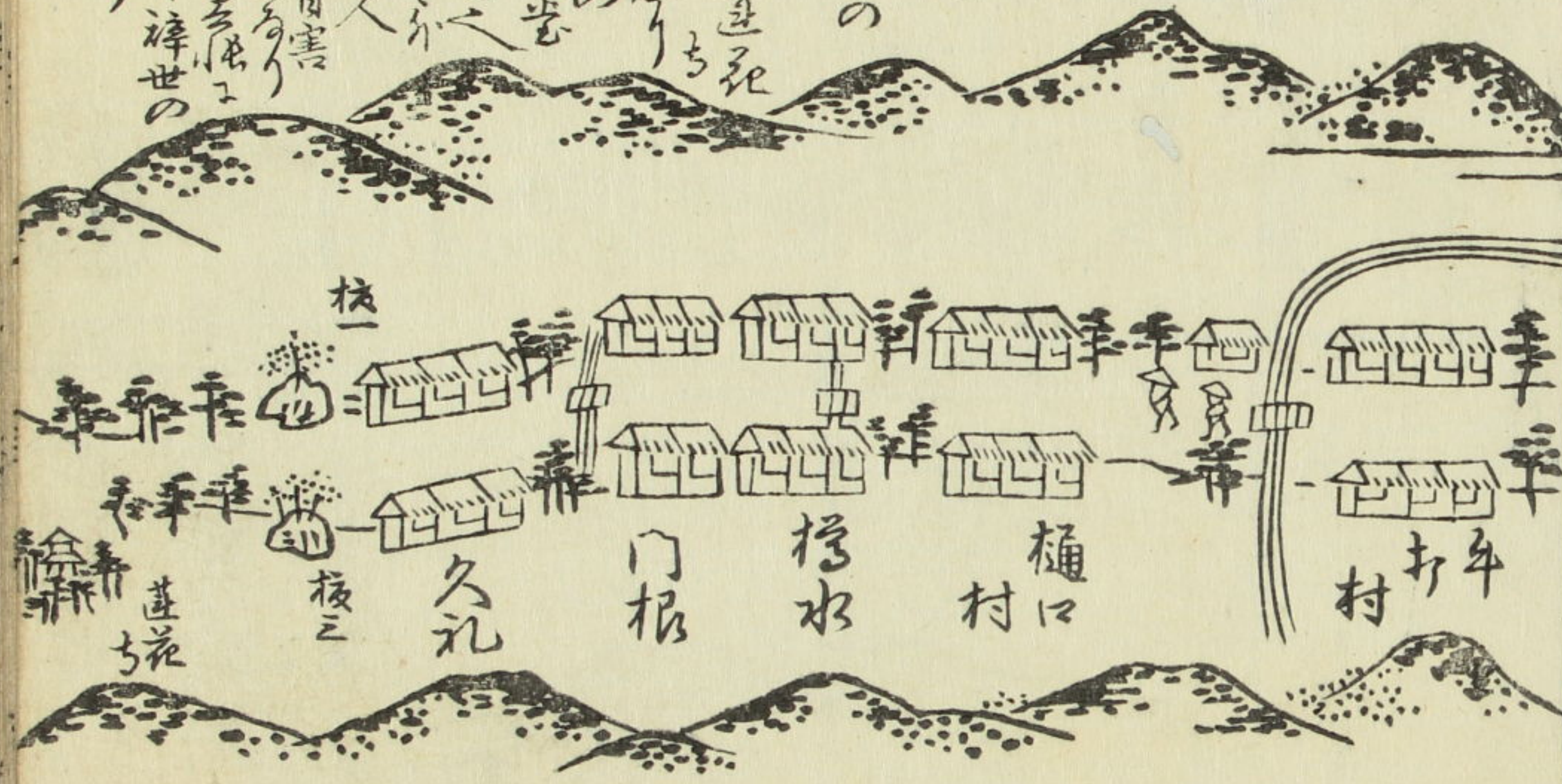




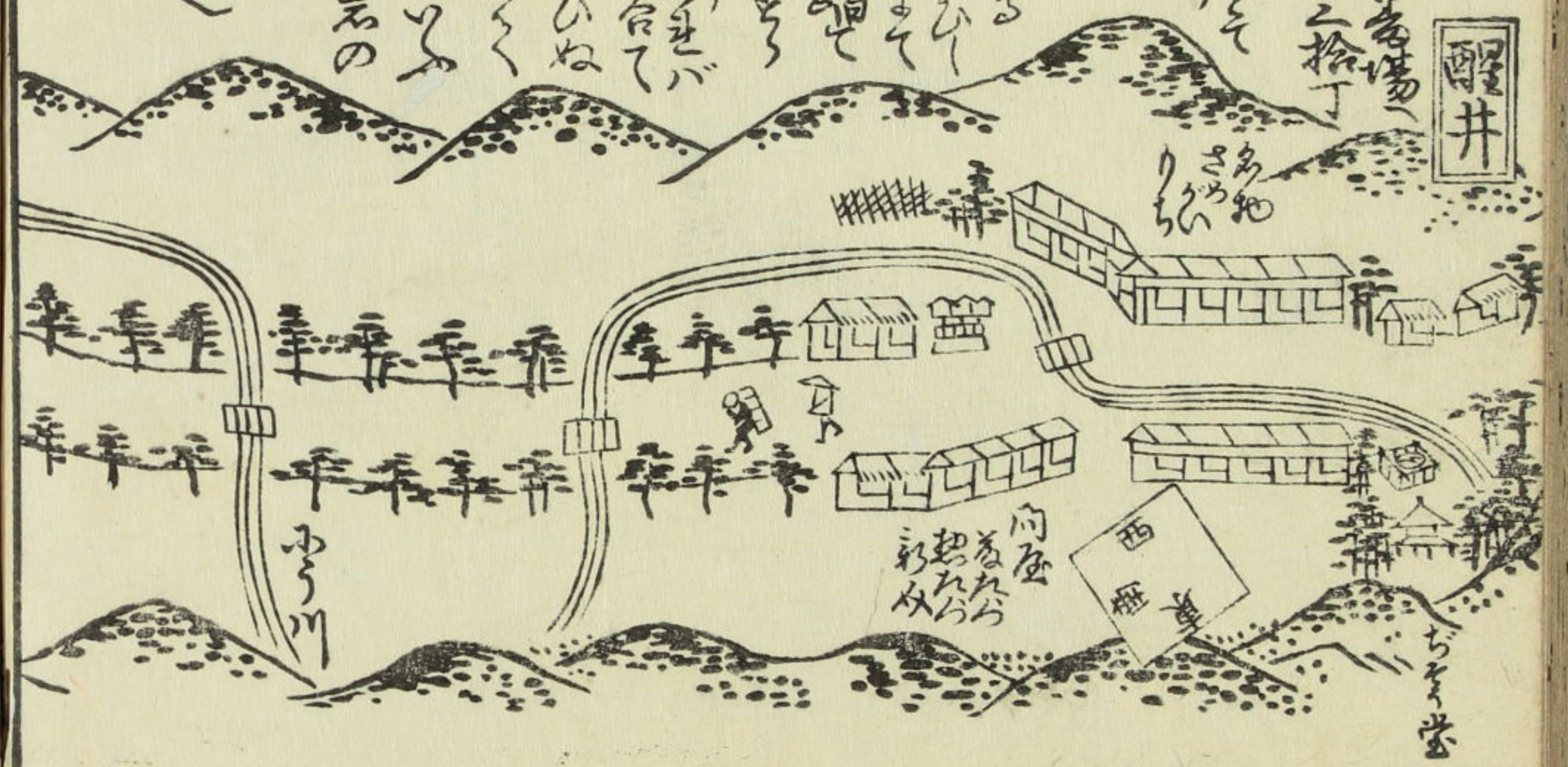




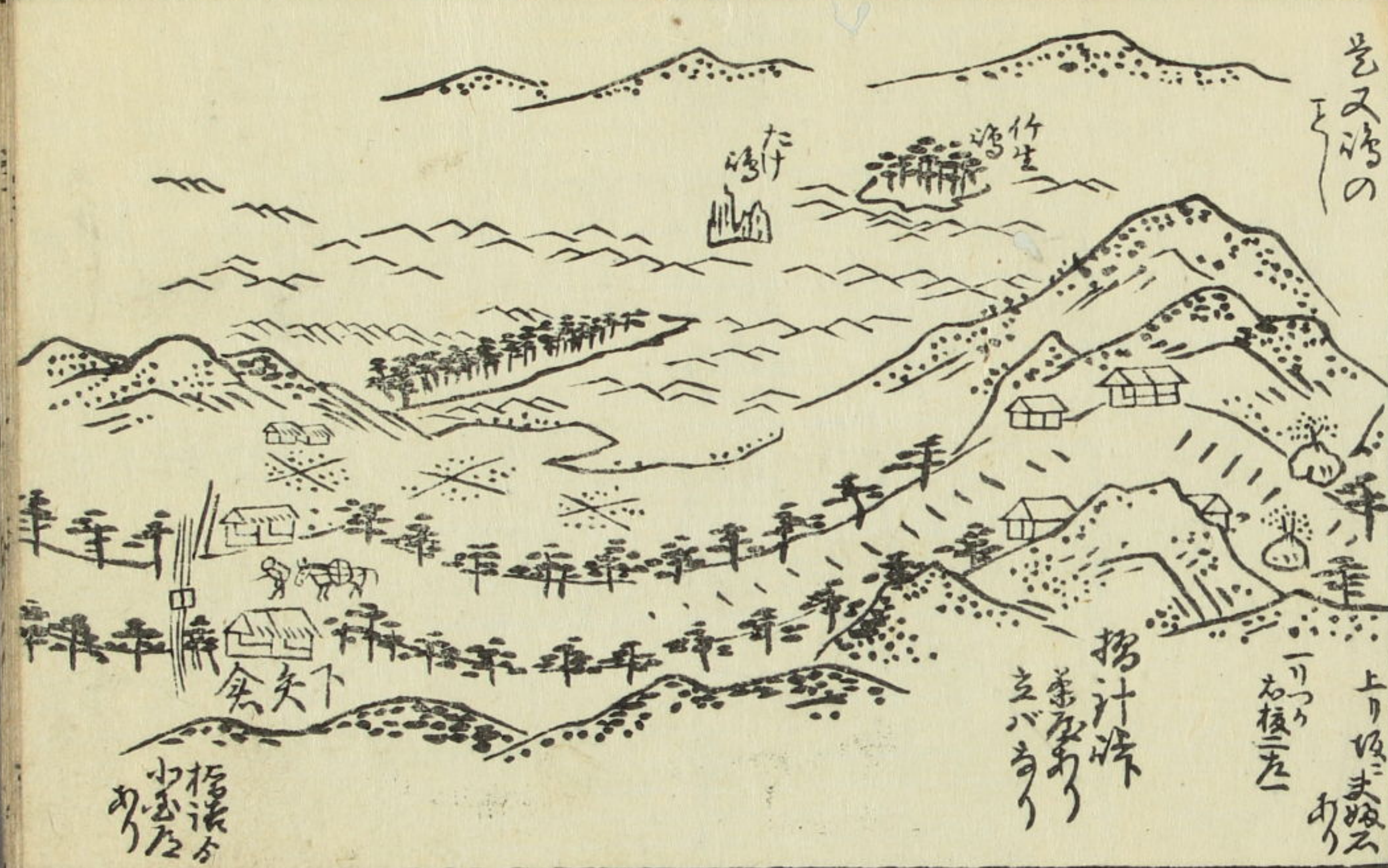
老場の  
 入口  
 八雲山蓮花  
 去平泥り  
 だんばの  
 過堂  
 といはる  
 仲時  
 四百余人  
 自害  
 せしあり  
 流くるは  
 法あり



日本武蔵  
 東山  
 時侯  
 大蛇  
 石地  
 水と  
 別  
 是  
 碓井  
 水  
 石  
 湧  
 出







是又清の  
王

上り坂  
夫坂云  
一りつり  
右極三左

搦汁峠  
並あり  
立バあり

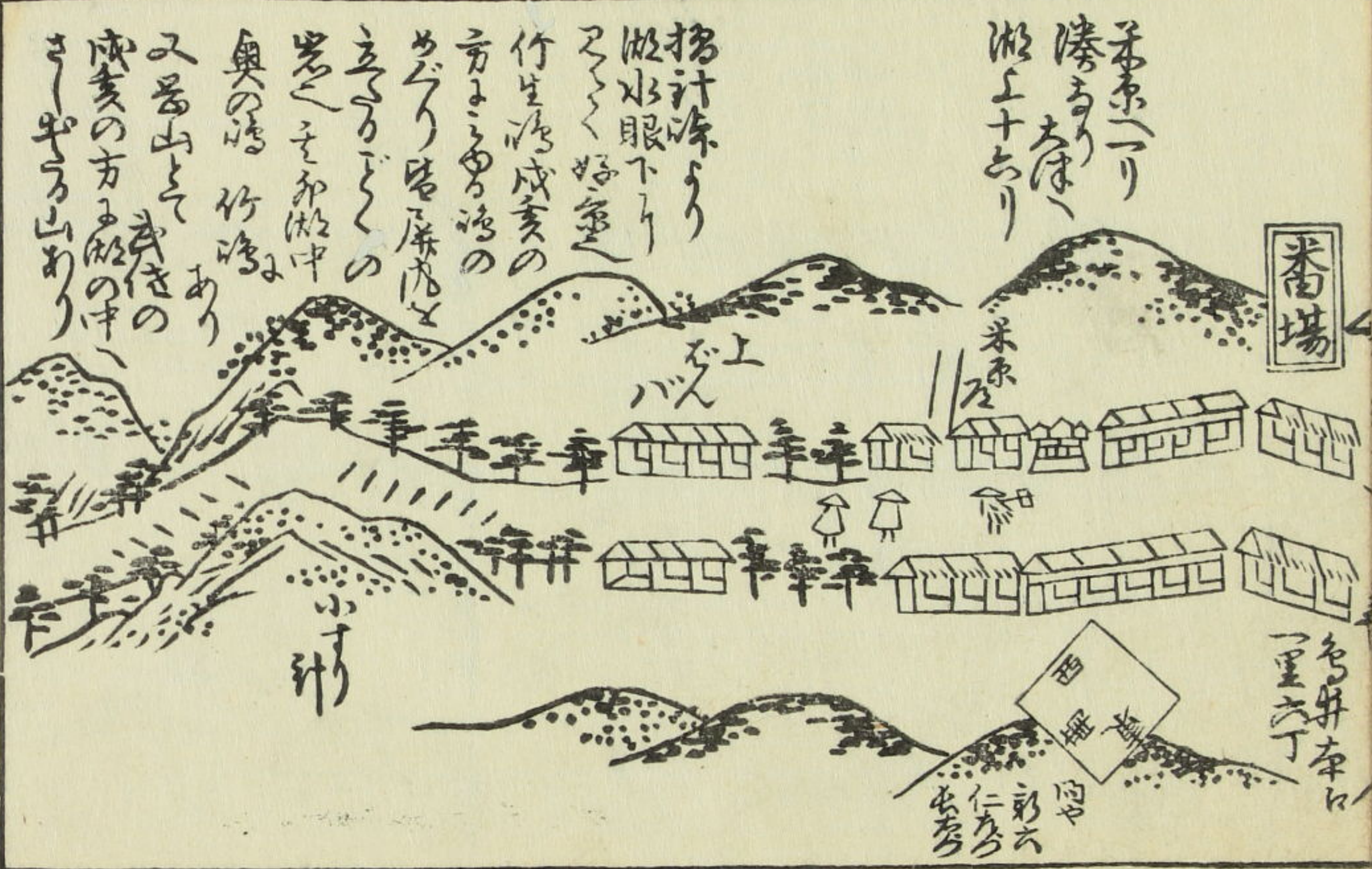
杉林  
少  
あり

会下

竹生

たけ

番場



米東一り  
勝あり  
去はく  
湖上十あり

搦汁峠より  
湖水眼下り  
又く好遊  
竹生清成美の  
方より中流の  
まぐり暗扉流  
立り方どくの  
岩とそ加中  
奥の清竹流  
又岩山とて  
成美の方より  
さしやう山あり

名井本  
一里六丁

西  
堀

新六  
仁  
長考

上  
ハ

小  
河

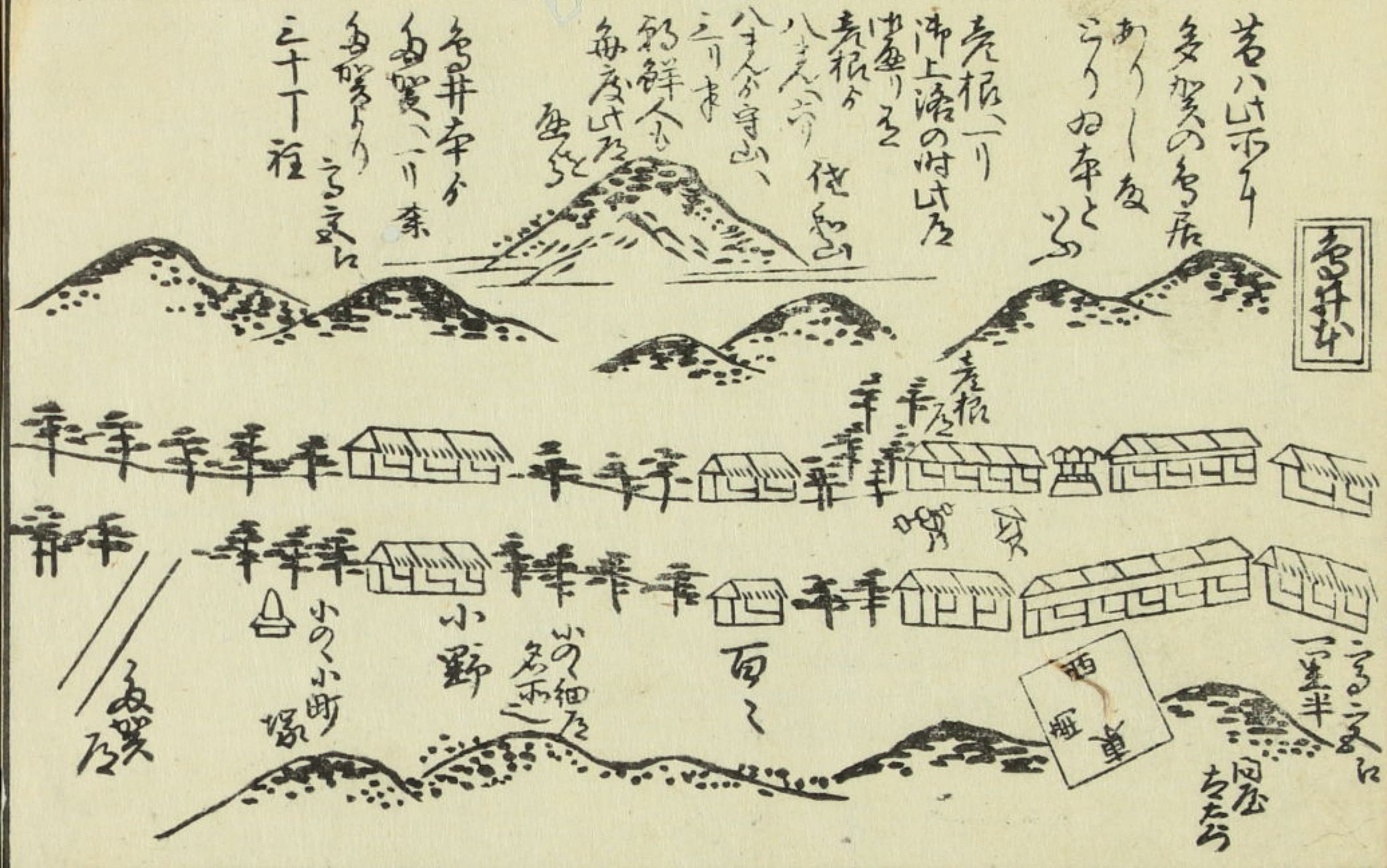


名井

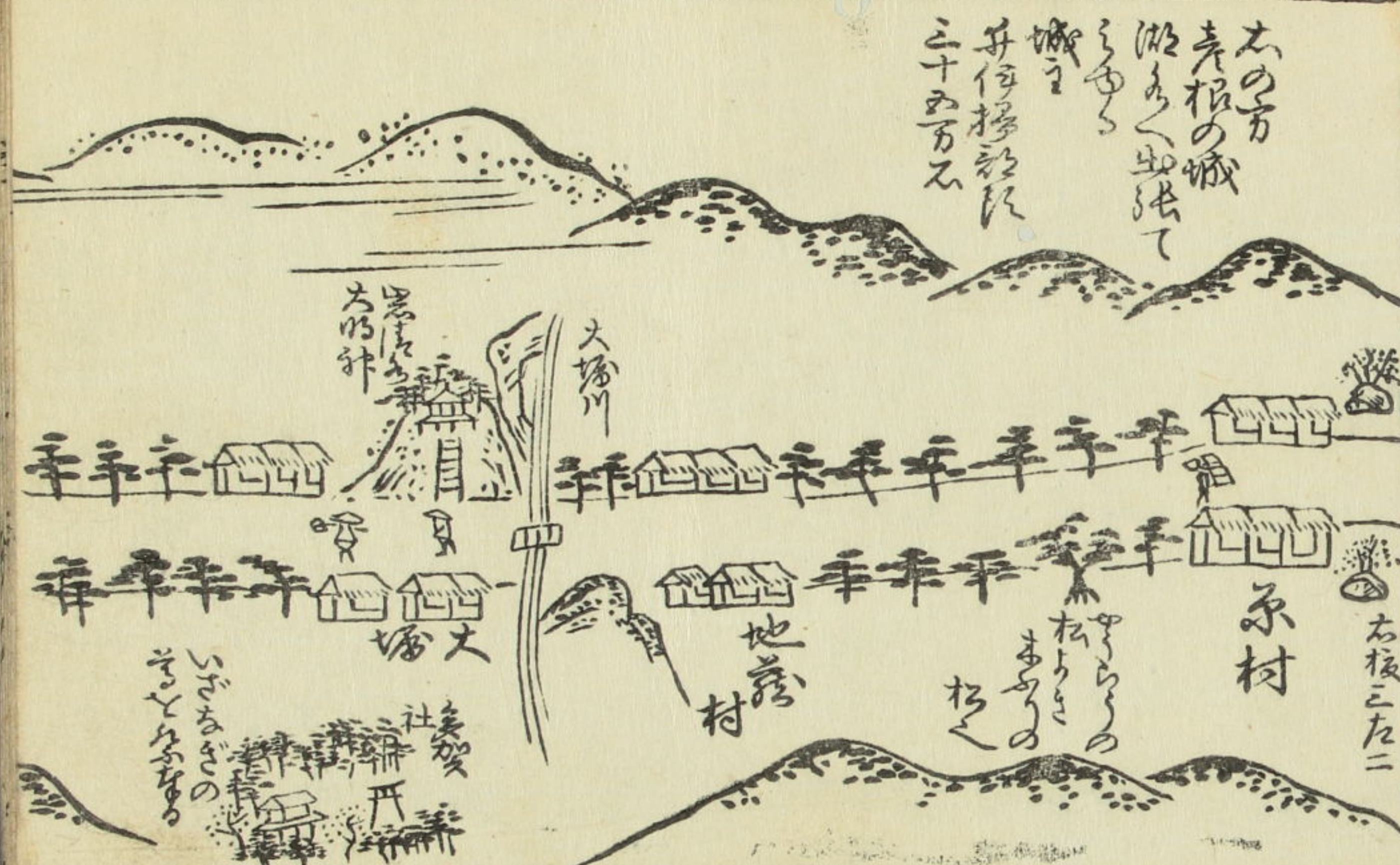
若八は市々  
多加美の名居  
ありし夜  
らりお奉と

名井本分  
由賀二り奈  
多賀り  
二十丁程

名井本分  
由賀二り奈  
多賀り  
二十丁程



本の方  
名井の城  
湖あり出流て  
ありし  
井伊様殿  
二十六万石







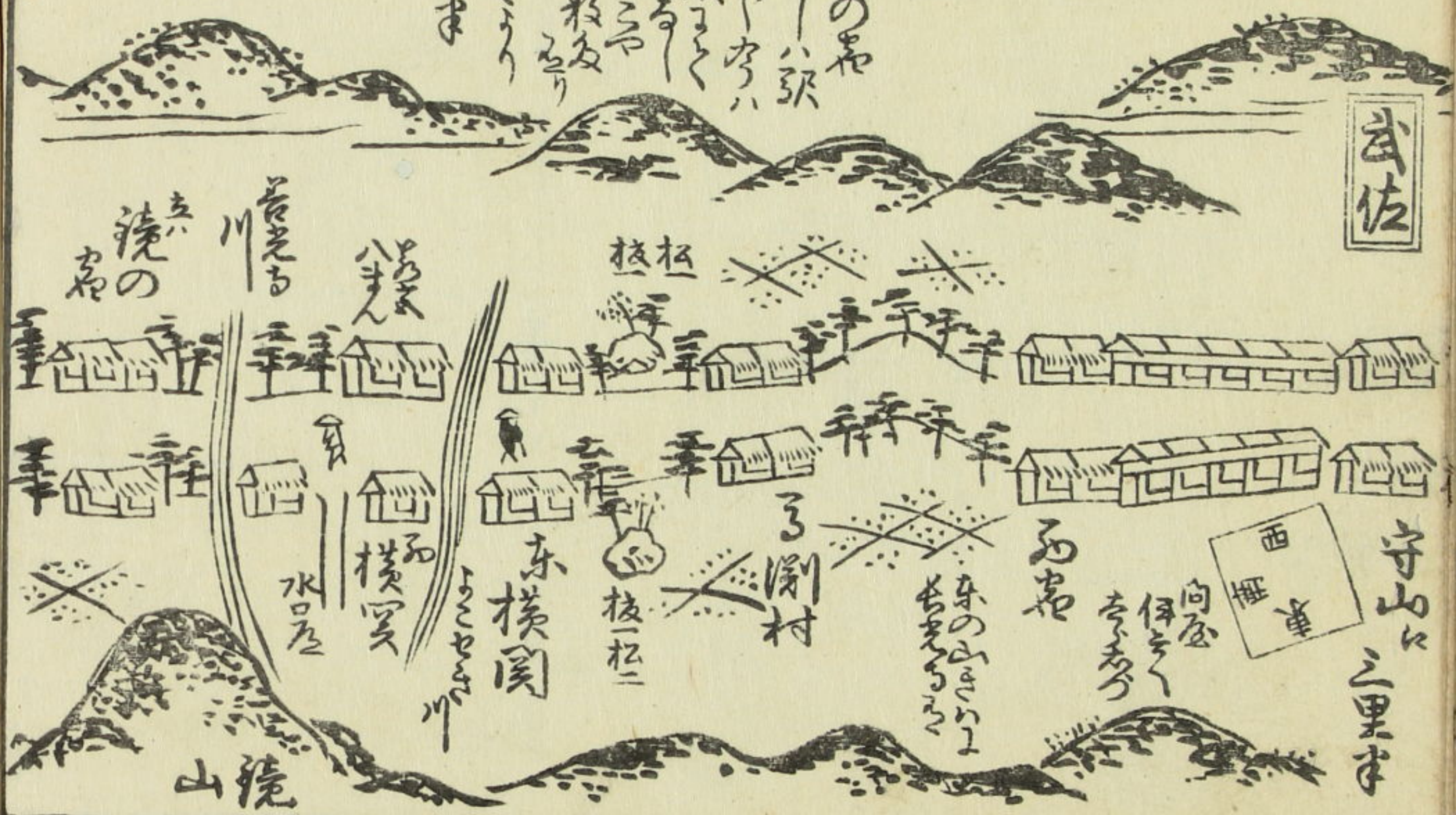




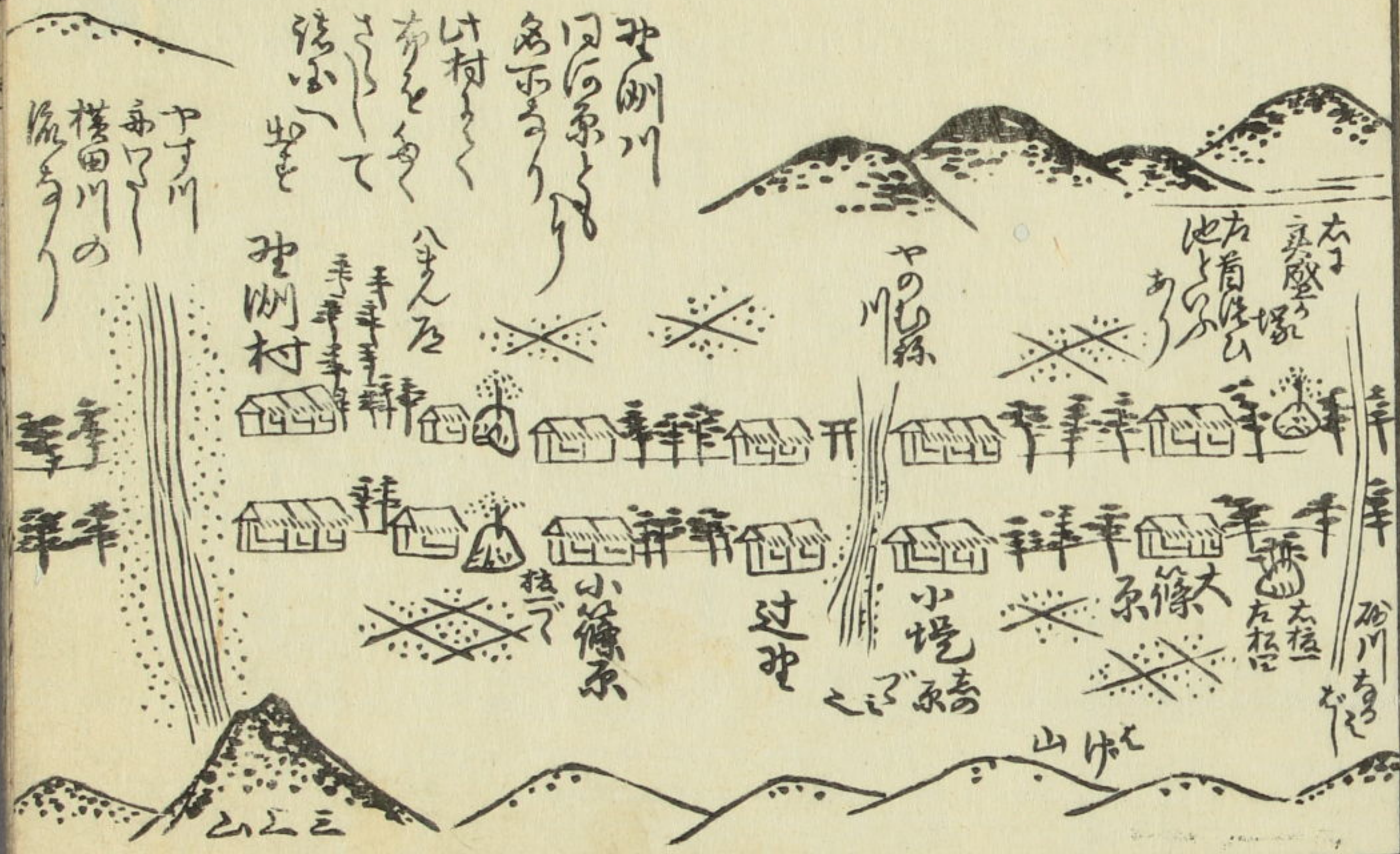


武佐

後の名  
むりか  
ありか  
るか  
るか  
むり  
むり  
むり



武剛川  
日向系  
名西系  
け村  
布を  
さして  
法心







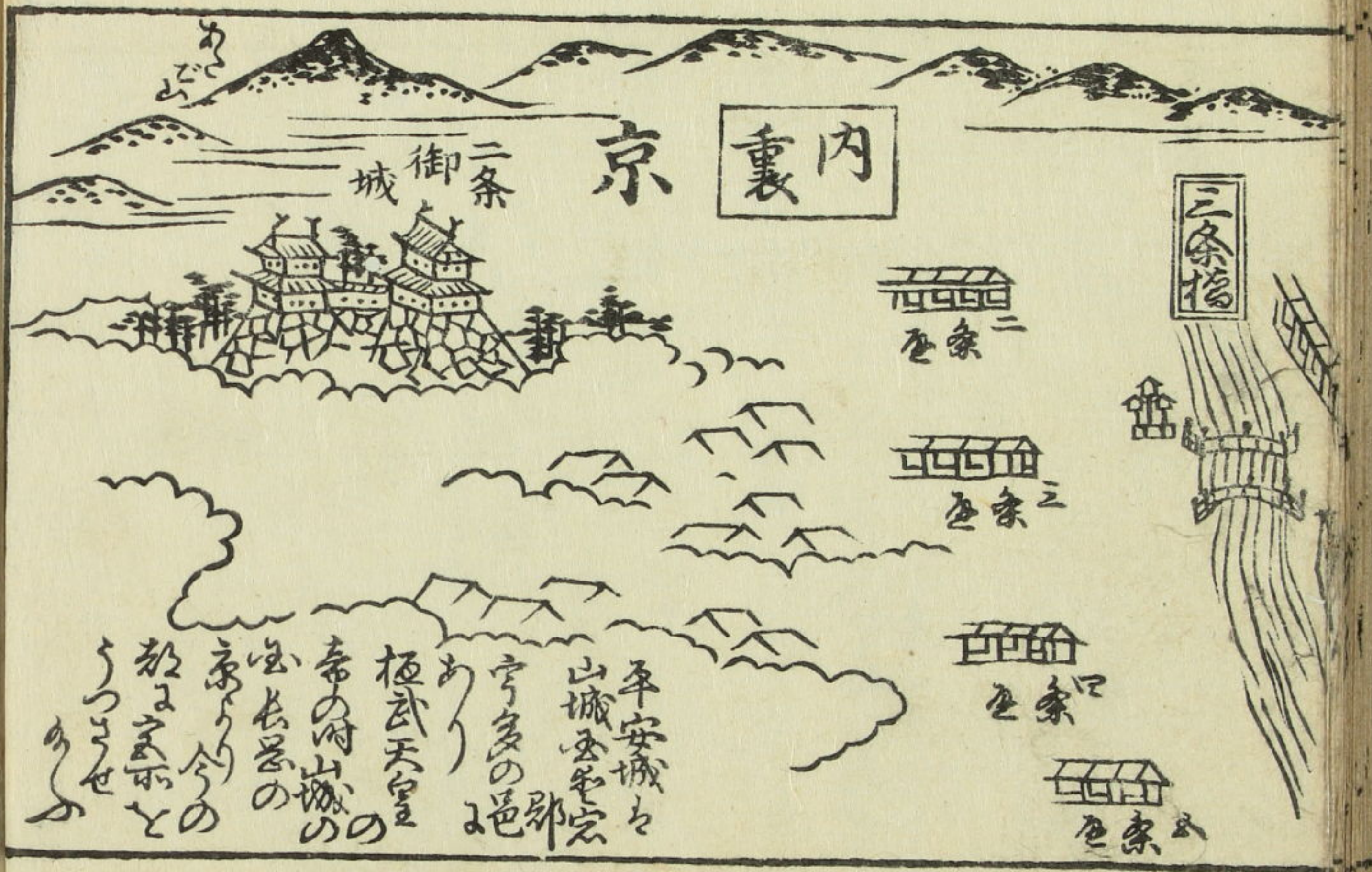












木乃洛宿終賃付

目下榜ニリ	九十四文	六十二文	人長	四十七文
板橋	八十九文	六十八文		四十六文
わひ	八十三文	三十六文		九十七文
浦和	八十一文	三十四文		九十六文
大尾	七十八文	八十二文		九十九文
上尾	三十七文	九十六文		十九文
桶川	七十一文	四十五文		卅六文
徳の巣	百零五文	百十二文		八十二文
徳谷	百十二文	七十二文		八十五文
深谷	百十一文	七十一文		八十四文
本庄	七十八文	八十文		卅九文
新富	六十八文	四十文		三十文
今	八十六文	三十六文		卅八文
今	七十六文	四十文		卅八文
板橋	三十四文	卅二文		十七文
安中	九十四文	六十文		四十七文
松井田	百七文	六十七文		六十二文
坂本	百八文	百九文		八十八文
板井	百八文	三十文		九十二文
香	百十二文	卅九文		九十一文
退分	百十九文	三十二文		九十六文
小田井	百十七文	三十一文		九十四文



大井三判	八百十文	百廿二文	九十文
大久三判	七十一文	百十六文	三十六文
細三三判	百四十五文	八十九文	六十八文
依見三判	百四十五文	廿九文	廿一文
右田三判	九十四文	六十一文	百十七文
橋派三判	百七十五文	百十六文	八十三文
か池三判	六十七文	百十四文	卅四文
合派三判	百四十五文	三十一文	百十四文
三河三判	八十九文	八十八文	百十四文
赤坂三判	八十二文	三十四文	廿六文
壺井三判	六十一文	百十四文	三十三文
関ヶ原三判	百四十五文	廿九文	廿一文
今次三判	百四十五文	廿九文	廿一文
栢原三判	六十六文	百十四文	三十三文
醒井三判	百四十五文	廿九文	廿一文
藪三判	百四十五文	三十三文	廿三文
名井三判	六十二文	百四十二文	卅四文
三三判	八十八文	八十三文	百十四文
竜知三判	百六十五文	六十七文	八十一文
武代三判	百四十五文	九十二文	七十七文
守山三判	六十五文	百十四文	三十三文
景三判	百四十五文	百九文	八十一文
大井三判	百四十五文	百十二文	八十一文

岩村四一判	八十二文	三十四文	廿六文
堀内三判	三十三文	廿二文	十七文
八三三判	三十三文	三十三文	十七文
空月三判	百四十七文	三十三文	廿四文
あし内三判	六十五文	百四十六文	三十三文
長久保三判	八十四文	百四十六文	百四十二文
和田三判	三百零五文	武重父	百七十五文
下流三判	百六十五文	百六十五文	七十八文
陸尾三判	七十三文	百十八文	三十七文
洗三判	卅一文	廿一文	十六文
本三判	九十四文	六十一文	百十七文
瀬川三判	七十三文	百七十八文	三十七文
赤野三判	七十七文	百四十九文	三十九文
萩原三判	八十三文	百四十九文	百四十二文
三の越三判	七十七文	百四十九文	三十九文
ふし三判	百四十五文	八十九文	六十七文
上ヶ松三判	百四十五文	百二文	七十七文
次三判	百四十五文	百四十五文	百十八文
神尾三判	百七十五文	八十九文	六十二文
三との三判	八十三文	百四十九文	百四十二文
妻三判	百七十五文	六十七文	百四十九文
三三判	百四十五文	三十三文	百四十八文
合三判	百四十五文	三十三文	百四十八文
中三判	百四十五文	六十八文	百四十八文



○大津より大坂に石法送付

大津分  
 大津の石量 百七十五石  
 大津の石量 百七十三石  
 大津の石量 八十四石  
 大津の石量 百五十五石  
 大津の石量 九十九石  
 大津の石量 七十三石

不成物日

伊の浦子の石

五七月	二日 土日	二十日	二日 土日
三八月	二日 土日	二十日	二日 土日
二九月	二日 土日	二十日	二日 土日
四十月	二日 土日	二十日	二日 土日
五十月	二日 土日	二十日	二日 土日
六十月	二日 土日	二十日	二日 土日

宝曆六年壬子  
 大津 須賀茂屋  
 大坂 須賀茂屋  
 大津 須賀茂屋

廿一



